



解

地

14  
3157  
55(2)





14  
3157  
55  
(12)

實字解卷之二

皆川淇園先生著

男久君猷



越中

杉林維脩猷卿

薩摩

種田 衡子鏗

全考

美作

河井良顯順之

河内

乾 保和卿

地理部

山

地ノアナタノ方ヨリ上ヘノホリテソレヨリ下リ  
テ来ル処ヲ山ト云フ故ニ山ハ大小共ニ称スル名  
ナリ青山ハ色青キ山ヲ云フ入蜀記ニハ青山ト云  
山ノ名アリ姑熟溪ノ東南ニアリトイヘリ関山ハ

實字解

卷之二

二



岑

関又ハ山ノ邊塞ヘ赴夕途中ノヲ云フ屋山ハ屋脊ノ下ナリ韓愈詩ニ每騎屋山下窺闕ストコレナリ世説ニ嵇康ヲ玉山ノ如シトイヘルハタバ其風神ノ高邁ナルヲ山ニタトヘ容儀ノ清爽ナルヲ玉ニ比シテイヘルモノナリ南山ノ壽ト云フテハ詩經ニ木ツキテ言フ也

字書ニハ山小而高トイヘリコレハ邦俗ニ云フ三子ノ下ナリ劉勰新論ニ不登峻山不知天之高トイヒ李頎詩ニ遠公遁跡廬山岑トイヘルニテ山ノ内ノ高キトコロニテ人ノ住居モナル処ナルヲ見ルベシ晋書衛恒傳ニ沮岑崩崖トイヘルハ道ヲ沮ミテ路ノ通ヒナキミ子山ノ下ヲ云フ竹譜ニ亦有海篠生於島岑トイヒ名山記ニ補陀落迦山一名梅岑山トイフニ據レハ島山高キ処ヲモ岑トイフベシ魏都賦ニ与所岑而永固トイヒ陶潛詩ニ八陵一峰逸峯トイヒ李德裕振鷺賦序ニ予所居在岑之上ト云ヒ蕪軾詩ニ小巢依嶺トイフ然レハ又岡ニモ陵ニモ嶺ニモ土ノ盛リアゲテ高キヲ皆謂フヘシ

岫

陸九齡詩ニ未聞無址可成岑ト作レル宋濂力蟠桃核賦ニ銳首聳兮尖岑ト作レルニテモ想ヒ見ラレベシサレハ其址ヨリ巔ノトカリタル処ヲカケテ名付ケテイヘハ皆岑ナリ皆色ヲ云フニモ翠一藍一紫一赭一黛一ナトイヘリ危一ハ高クテ落ベク見ユル岑ナリ李賀詩ニ層岫回一復置龍ハ岑ノ幾ツモアリテ回曲シテ行クヲイヘリサテ一山ノ中ニ此岑ト云モノハ幾ツモアルト見ユ劉得仁力詩ニ回流出幾洞源遠歷千岑ト云ヘルニテモ見ルヘシ

爾雅山ニ有穴トイヘリ王鮪一ニ居トイヘルハ山下巖穴ニ此魚ノ棲居ルヲ云ナリ陶潛力雲無心以出ト作レルモ山ノ巖穴ヨリ雲ノ出ルヲイヘルナリサレハ夕ト通シテ用ヒタルト見ユルモノアリ謝朓力詩窓中列遠上應璩文ニ托崇一以為宅トイヘル類コレナリコレヲ合セテ考フルニ岫ハトカ久山ノ内ノ奥ニ引コミタル処ヲ謂フト見ユ山下ニ引コミタル巖穴ナリ山ノ後ニ



嶺

引コミタルハ山ノ才クノ山ノナリ郭璞カ江ノ  
 賦ニ地道潛達旁通幽上窈窕トアルハ巖穴ノ下也  
 張協カ詩ニ荒庭寂以間幽峭且深シハ才クノ山  
 ノ下ナリ世説ニ道壹道八カ雪ノ下ヲ言タルニ郊  
 邑正自飄瞥林便已皓然ト云タルハ今ニテハ目  
 ニツカザリシ林又ハ山才クノ引コミタル処ノ雪  
 ニヨリテ皓然トナリテ目ニ付クモノニナリタル  
 ヲ言タルナリ  
 正字通ニ山之肩領可通道路トイヘリ邦俗ニ野謂  
 トウゲノ下ナリ唐山ニテ嶺ノ名高キモノハ南方  
 ノ五嶺ナリ廣州記ニ大庾始安臨賀桂陽揭陽ヲ五  
 嶺トイヘリ後漢書ノ吳祐カ傳ノ注ニ嶺ハ西ハ衡  
 山ノ南ヨリ東ハ海ニ至ルニテ一山ノ限耳別ニ標  
 名則有五焉トイヘリ此一山ヲコヘテ山南ノ百越  
 ニユク山道五スチアリテ各其トウゲアル故ニ五  
 嶺ト云フナリト見ユ五嶺ヨリ南ハ野謂嶺南ニテ  
 王羲之カ蘭亭序ニ有高山峻嶺ナドトイヘルハ夕  
 共地ノトウゲノアル山ヲ指シテト云フ謝安

峯

カ蘭亭詩ニ森々連トイフニ秘レバコレモ山ニ  
 幾スチモ道アリテトウゲニナリタル山多キナル  
 ヘシ晋書ニ阮籍カ獲門山ニテ孫登ニ遇テ長嘯シ  
 テ退キテ半ニ至リテ登カ嘯音ノ巖谷ニ響タリ  
 ト言ヘルハ山頂ニテ逢テ歸路ニトウケノアル山  
 路ヲ半分下リタルヲ言フナリ謝惠連カ阮雪蔽  
 連トアルハトウゲヲ越シテ又一トウケノアル  
 処ニ雪フリタルヲ望ミテ作レルナリ丘ニモ嶺ヲ  
 言フヘシ劉峻カ金華山棲志ニ角巾弁于丘上コレ  
 ナリ祖詠カ終南陰一秀ハ終南山ノ内ニテ北ヨリ  
 ノトウゲアル山ノ下ナリ  
 說文ニ峯直上而銳ナリトイヘリ山ノ形ノ細長ク  
 高ク立ノビタルモノヲ云フ荆浩画山水賦ニ尖峭  
 者峯トイヘリ衡山ノ七十二峰嵩山ノ三十六峯黃  
 山ノ三十二峰等皆名高キナリ其内ニハ全石ニ  
 テトナリタルモノモアリト見ユ木邦ニテモ東  
 國ニテハ妙義山ニアリ西國ニテハ峯ノアル処  
 ニ多シトイフヲ人ノ語リタルヲアリ我目撃



巖

セル処ニテ阿波ノ津田ノ立テ石ト云モノハ峯ナ  
 リ、讚岐ノ五剣山モ峯ナルヨシナリ、サテ駝ノ背ニ  
 丁ル高キ疣ノ如キモノヲ、駝ト云、馬蹄下ノ鶏舌  
 ノ如キモノヲ、懸峰ト云、淮南子ニ出以人ノ神采ノ  
 立ノビタル様子ヲ形容シテ神ト云、又南史梁簡  
 文帝ノ湘東王ニ与ル令ニ、王威明道、上神峰標映ト  
 イヘリ、世説ニハ支遁亦峰秀逸トアリ、ヤハリ才ノ立  
 ノビタルトコロヲ形容シテ云ヘルモノナリ、杭州  
 圖經ニ、西域僧飛來峰ニノボリテ、此是天生國靈鷲  
 山ノ小嶺ナリトイヘルヲ載ス、東坡力詩ニ横看  
 成嶺側成、一ノ句アリ  
 字書ニ、小山而銳トイフ、荆浩画山水賦ニハ、形圓者  
 一トアリ、六書故ニモ、圓峰也トイヘリ、水經注ニハ、  
 鳳林山名也、五岳俱峙者、諺云昔有鳳鳥飛遊五峯故  
 山有斯目矣トイヘリ、コレ峯密通稱シタルハ、相近  
 キモノナルカ故ナルヘシ、圓峰ノ説ニモ、捩リ考フ  
 レハ、圓峰トハ、山ノ内ニ、峯ホトニハ尖ラ子氏立ノ  
 ビタルモノヲ云フガ故ニ、小山而銳也トモ云ヘル

巖

ナルベシ、サテ其形ニテ、ソバダチタルモアルカ、唐  
 太宗小山賦ニ尺裏重トイハ、復正トアリ、崩レカ、リ  
 タルモアルガ、水經注ニハ、吳山ノ三峯霞舉、疊秀雲  
 天崩ト頌、仄山頂相捍、望之有落勢トイヘリ、然レ  
 凡ト云ハトカク其峯頂ト丸キ処ヲサシテイフ  
 意アリ、魏贛樂歌ニ慶忌孟賁踏谷、超巖揚雄賦ニ、巖  
 丘跳トイヘル類ニテ見ルヘシ  
 廣韻ニ山形如巖トイヘリ、按スルニ、一、今ハ言ノ上声  
 トス、シカレ、庄、一音言ノ注ニ、山形似巖トイヒ、通シ  
 テ巖ニ作リタルト、尔雅叙巖ノ注ニハ、巖山形似巖  
 トイヘルヲ觀レハ、畢竟同字ニテ音言ナルカ古音  
 ナルヘシ、巖ハ、周禮ノ注ニ、無底巖トイヒ、揚子方言  
 ニ、巖自閑而東、謂之巖トイヘルニテモ、觀ルヘシ、コ  
 レ巖ノ下ハ、尚器財門ニ詳ニ辨ス、其形ハ、桶ノ如ク  
 重巖隙ノ注ニ、謂山形如巖、累巖ノ疏ニ、山基有重岸  
 也トイヘリ、此ニ據レハ、巖ハ、山基ニツク岸アルモ  
 ノナルヘシ、詩ノ大雅ニ、陟則在巖、復降在原トイヘ



嶂

ルハノボラハニアルベキニ、夕降りテ原ニア  
 ルヲヲナスヘキヤト云テ、民ノ公劉ニシタカヒニ  
 クキヲヲイヘルニテ、ハ高クノホリカタケレ、  
 上リ得テハ、平ナル処ヲ得ベキヲ、以テ言ルモノナ  
 リ  
 増韻ニ、山峰如屏障也トアリ、沈約力、鍾山詩ニ、峻嶂  
 起青嶂トイヘリ、玄宗ノ詩ニ、丹川五丁開トモ作レ  
 リ、本邦ニテ山ニ切通シト名付クルモノアリ、本ヨ  
 リ山間ヲ切ヒラギテ、路ヲ付ケタルモノナル故ニ、  
 左右ノ山勢屏風ヲ立テタル如クツ、立チタリ、五  
 丁開ノ句ハ、即此ノ如キモノヲ云ヘルモノナリ、他  
 ノトイヘルモノ、形モ左右ハ無クトモ、皆ツ、  
 立チタルヲ云ヘルモノ、ナルヲ知ルベシ、孟浩然詩  
 千山疊成、トイヘリ、山ノカサナリテ、天日ヲ障ヘ  
 ダルニトイテハ、何レニモ、皆トイフヘシ  
 説文ニ、山脊也トイヘリ、サレ、水注、女靈山、其山  
 平地、今丘不連、トイヘリ、成高トイヒ、詩ニ、謂山蓋果為岡  
 為陵ノ語ニ據ルニ、山ノフトイヒ、詩ニアル小山ニテモ

崗

脊ノ如クニナリテ起リタル処ヲハ、岡トイフコト  
 ニテ、山ニコノ脊トヲリノアル処ヲハ、大トイフモニ  
 皆トイフコト見ユ、一統志ニ、聖嶺ト云フ、ハ此脊  
 ヲ道ニシテノボルユヘナルベシ、朱喜ノ詩ニ、伐木  
 循陰トイヘル、北史ノ盧文偉傳ニ、草則離々靡々  
 縁、一而殖ト云ル、山ノ脊通ノツタヒテ、岡トイヘル  
 ナリ、王安石、廣陵詩ニ、蜀岡擁腫作地蟠トイヘリ、名  
 勝志ニ、八卧龍岡ハ在南陽府城西南七里起、自嵩山  
 之南綿亘數百里至此截然而住、回旋如巢然、草盧在  
 其內、時人以孔明為卧龍、因號其岡云トアリ、貢奎力  
 槍竿嶺詩ニ、百折回岡勢欲迷、奉頭山寺与雲齊トア  
 リ、陸游詩ニ、八一起一伏、黃茅トアリ、此類ヲ以テ  
 推スニ、岡ハ山ノ脊ノ起リナカラ高低ノ起伏アリ  
 テ、幾ツモ連レルガ、常ニ多キモノナリト見ユ、連ナ  
 ラヌハ、孤トイフ、崔塗詩ニ、孤岡生曉燒、コレナリ、  
 小ナルアリ、唐彦謙力竹、藤樹小、躋攀コレナリ、至  
 高ナルアリ、左思力振衣、千仞形若柱、トコレナリ、名  
 記ニ、玉筒山有天柱、一高千仞、形若柱、トイヘル、ハ一上



陵

ニ此柱ノ如キ峯アル故ニ云ナルヘシ岡ノ項モヒ  
 ロキモノアリ丹陽記ニ句容縣ノ東ノ龍岡ノ項有  
 龍沸潭周三千丈トイヘルコレナリ  
 說文三、大阜曰トアリ山ノ其尾ノナカレノ須ニ  
 アリテ登リヨキモノヲ云フト見ユ、堯典ニ、蕩々懷  
 山、襄陵トアリ荀子ニ、百仞之山任負車登焉何則陵  
 遲故也ノ注ニ、陵遲ハ波池ナリト注セリ又漢書成  
 帝紀ニ、八日以陵夷ト云フ文字アリ、段々サガリナ  
 ルトイヘルモノナリ、此ハ陵ノ形ヨリ取リテ言  
 タルモノナルヘシ、シノグト云ハ、其上ヘナリテ出  
 ルトイフコトモ、陵ノ形ヨリ出テ轉シタル義ナ  
 リ、秦漢已前ニハ、丘陵中、陵ナト多ク見ヘタル内ニ、  
 冢ノトイフ言タルモアリ、國語ニ、魁陵トイヘルハ、  
 ノ少ナルモ、ノヲ云フナルヘシ、齊語ニ、陵為之終ト  
 イヘル、左傳ニ、殺有二、陵焉其南、陵夏后臯之墓也其  
 北、陵文王之野、避風雨也トイヘルコレナリ、棺ヲ下シ  
 人ヲ葬ルニハ、上リヨキ処ニアラザレハ、棺ヲ下シ  
 がタキ故ニ、陵ハ自然ト冢ニナリタルナルベシナ

丘

テ秦漢已後ニハ、陵トイヘハ、多クハ天子ノ陵ノ  
 ニナリテ、丘陵ノ陵ニメ言タルハ、儲光義、橘柚植寒  
 一ト作リタルバカリコソ、古ノ丘陵ノ陵ヲ以テ作  
 リタル意ト見ユレ、其他ニハ、見ルト少シ、史記魏世  
 家馬陵ノ注、中虞喜カ説ニ、馬陵ハ在濮州鄆城縣東  
 北六十里、有陵、澗谷深峻、可置伏トアリ、コレハ、  
 ノ高キ処ノ傍ニ、澗谷ノ深峻ナルモノ、アルヲイ  
 ヘルナルベシ、サレハ、古ハ巴陵、廣陵、延陵ナト云地  
 名アレ、凡、後世ハ、其名ヲ傳フルハ、カリニテ、陵ヲ稱  
 ルトハ、已ニ凶失タリト見ユ  
 地ノ段ニナリテ、高クアガリテ、其上平ナルモノヲ  
 云フ、孔子、夫子ノ諱ハ、生而首上圩、故、因名曰丘、云ト云  
 ヘリ、家語ニ、出ツ圩モ平ナル中ノ少クボカナルト云  
 ナリ、此ニ據リテモ、丘ノ形ハ、略想見ラルヘキト云  
 リ、水經注ニ、齊ノ臨淄城中、有丘、在小城內、周迴三百  
 歩、高九丈、北降、丈五、淄水出、其前、故有營、丘之名、トイ  
 ヘリ、此ヲ以テスルニ、丘ト名付クルモノ、大、小、モ、  
 略シテ知ラルヘシ、ナラ、丘ノ形ノ変ハ、尔雅、秩、丘、ニ



コレヲ尽セリ、國丘ハ澤中ニテ、天ヲ祭ル地ナリ、丹丘ハ千年ニ一タヒ焼クル仙境ナリ、拾遺記ニ出夕

阜

尔雅ニ、大陸曰、トトアリ、叙名ニハ、土山曰、一言、高厚ナリトイヘリ、丘ノ如クニ、段ハナケレ、凡向フ高ニシテ、ヒロク石ナキモノト見ユ、轉シテ物ノ根ヅヨクアツキヲ形容シテ云、トアリ、詩ノ駟騏驎孔リ爾散、既一ナトコレナリ、詩ニ又如山如、如岡如、陵ハ山一ハ高下大ニ、チガヒタルヲ云、岡陵ハ高下ノ依リナル、一ヲ云、コレハ、始ハ一向ヨラ又、椽ナル、一ガ後ニハ、一ツニナリテ、増ス、一ニナル、一カ、如川之方至、ニナルト云、意ナリ、水經注ニハ、上戴山阜、下臨絶、間北堂書抄ニハ、芒坂曰、一風俗通ニハ、阜者、茂ナリ言、平地隆踊、不屬于山陵也、トイヘリ、新論ニ、跨阜、堙而好顛、感者、輕于小、トイヘリ、水ノハ、夕又ハ山ニカ、リタル路ノ上、高久、下低、夕キ、所ヲ云、フ、水ノハ、夕ノ路ハ、赤壁賦ニ、二容從子過、黄泥之坂、ト云、モノコレナリ、新序ニ、簡子上、羊腸之

阪

峽

坂、羣臣皆推車、トイヘル、又漢書ニ、王尊ガ九折坂ニ、テ、其馭ヲ叱シテ曰、驅之、ト云、タルハ、山ニカ、リタ、ル、即ク、バ、ヲ、オ、リ、ノ、ヲ、ナル、ヘ、シ、北、史、ノ、蘇、綽、傳、ニ、此、猶、逆、坂、走、丸、勢、不、可、得、也、トイヘル、ハ、上、高、キ、ヲ、以、テ、イ、ヘ、ル、モ、ノ、ナ、リ

嶽

字、書、山、峭、交、水、曰、峽、トイヘリ、蜀ノ三峽ニ、江水アル、故、ニ、カ、ク、云、ヘ、ル、ニ、マ、サ、レ、凡、揚、萬、里、詩、ニ、ハ、又、過、嶽、嶽、兩、峽、間、也、無、溪、水、也、無、田、トイヘリ、シ、カ、レ、ハ、兩、山、ニ、テ、夾、メ、ル、路、アル、ト、コ、ロ、ハ、皆、峽、ト、云、フ、ナル、ハ、シ、詩、話、ニ、ハ、山、高、而、尊、者、一、唐、虞、ハ、四、岳、至、周、始、有、五、ト、イ、ヘ、リ、説、文、ニ、ハ、東、岱、南、霍、西、華、北、恒、中、秦、室、王、者、

嶽

巡、狩、所、至、トイヘリ、白、虎、通、ニ、ハ、稱、也、揚、考、功、德、定、黜、陟、也、ト、ア、リ、愚、按、ス、ル、ニ、一、ハ、山、ノ、至、高、ニ、シ、テ、近、ニ、天、氣、ヲ、ウ、ク、ル、所、アル、ヲ、云、フ、名、ナ、リ、ト、見、ユ、詩、ニ、崧、嵩、維、嶽、嶽、搯、于、天、トイヘリ、云、ル、モ、維、ニ、ハ、一、ニ、ナ、レ、ハ、ト、云、フ、コ、ロ、ナ、ル、ヘ、シ

壁

字典ニ、凡、石、崖、之、峭、削、故、曰、ト、トイヘリ、石ノ崖ツ、立、テ、削、リ、タ、ル、如、キ、モ、ノ、コ、ト、ナ、リ、馬、岌、后、壁、銘、ニ



麓

青壁千尋トアリ杜甫カ絶壁過雲間綿繆ト作レル  
 又返照入江翻石壁ト作レルモ並コノ崖ト作レル  
 ナリ餘ハ宮室門ニ見ユ  
 字書ニハ山足トイヘリ教寮傳ニハ林屬於山トイ  
 ト然レハフモトイハカリ心得タルハ粗ナルトナ  
 リ林ナル故ニ字モ林ニ从ヒ礼記ニハ林トイ川次ト  
 アリ詩ニハ瞻彼早麓榛楛濟々タリトアリ唐書高  
 廉傳進ニ舎倚麓而陳燕軌カ詩落々雲歸ト等皆山  
 足ノ林トイナリ蒼一秋一寒一平一十トアリ  
 ホラ穴ノトナリ山ニモアリ桃涼洞ノ如キモノコ  
 レナリ水ニモアリ王冷然山水賦散成雲雨畜作潭  
 拾遺記ハ瀛洲ノ淵洞有魚千尺色斑鼻端有角ト  
 イヘリ水簾洞ハ洞口ニ瀑布ノ簾ノ如クニナリテ  
 カリリタル洞ヲ云フ洞房ハ洞穴ノ如キ壁ヲ付ケ  
 ル婦人ナトノ居間アリ洞門ト云モ洞穴ノ如クニ  
 作りタル門ノトナリ洞ハトカク其中虚豁ニテト  
 才リ又ケテアル意ヲ以テ云フ三十六洞天ハ神仙  
 ノ所居ヲ洞天ト云フ其教三十六アリトナリ

洞

穴

説文ニ土室ナリトイヘリコレハ易ニ上古穴居ナ  
 ト云フニヨリタル注ナリ鳥獸ニモ云フトアリ  
 書ノ鳥鼠同穴又虎兕鼠穴等コレナリ又龍穴アリ  
 孟子鑽穴隙而相窺ハ壁ニ穴ヲアケテ其穴ヨリノ  
 ノキ視合タルト云  
 物ノ以テ受王衡トアル類ニテ見ルヘシ鐘ノ文ヲ鑿  
 小一以受王衡トアル類ニテ見ルヘシ鐘ノ文ヲ鑿  
 コミタルクホミヲ鐘トイフ宋濂カ詩ニ鑿一填  
 金文錦爛トアリコレハ嵌金ヲイハル溝先ノトナ  
 リ空一虚一ホ一太一ナトイヘリ莊子ニハ牛肉中  
 ノ骨ノクホミヘ骨ヲウケイレタル穴ヲ大トイ  
 ヘリ印文ノ半白文半朱文ナルヲ半一半識ト云フ  
 モヲナシコハ口モチニテイヘルモノナリ  
 空ナリト注ス淮南子ニ孔子者精神之戶牖也トイ  
 ヘリ即七竅ノトナリ莊子ニ儵ト忽ト兩人カ混沌  
 氏ノ為ニ七竅ヲ鑿リタリシガ七日ニシテ混沌死  
 ストアリイツレニモ物ヲ邀フル穴ト云フコハ  
 ニテ餘スレハ皆ト云フ周礼ニ凡藻以滑養ト

窾

竅



寶窟

イヘルモ、孔融カ曹操ニ答フル書中ニ、秘無一不可  
 以盛物トイヘルモ、同シコ、口モチナリ、物事ノ出来  
 ル秘訣ノアルトコロヲ、訣一秘一ナト、称スルモ  
 同シ、気味ナリ、ミ、ス、ノ、穴ヲ、蚯蚓一ト云フ、韓愈石  
 鼎聯句ニ見ユ、莊子ニハ、大木百圍ノ一穴トイヘリ  
 地ヲ掘リテ、室ニ作りタルモノヲ云フ、左傳襄三十  
 年ニ、鄭伯有為一室而夜飲酒コレナリ  
 空也、穴也ト注ス、垣壁ナトニ、穴ヲアケテ、犬ノ通ヒ  
 路ニシタルトコロヲ、狗一犬一ナト云フ、礼記ニ、華  
 門圭窬ハ、一ト同シ、注ニ、門旁窬也、穿牆為之、如圭矣  
 トイヘリ、左傳ニハ、閨一トアリ、圭ノ形ニ、アナヲア  
 ケタル門傍ノ小ク、バ、リノ戸口ノナリ、雪一ハ、山  
 ノ名ナリ、シカレモ、園牆ニ穴ヲアケテ、雪ヲハキ出  
 ス處ニ設ケタルヲモ、雪一トイフ、俗語小説ニ見  
 ヲ、蛇ノ穴ヲ蛇一ト云フ、又巖穴ヲ巖一ト云、泉穴ヲ  
 泉一ト云、ト云フ、ナリ、水一ナト云フモ、見ユ、古一内  
 小兒ノ稍長シテ、男、女ノ慾情ヲ、始メテ心ニ知ル、

坎

ヲハ、情一開クトイヘリ  
 又、埒ト通ス、物ノ落コム穴ヲ云フ、易ノ坎卦ニ、習坎  
 トイヘルハ、段々ニ落コム穴アルヲイヘリ、礼ノ檀  
 弓ニ、延陵季子カ、其子ヲ葬リシ事ヲイヘルニ、既葬  
 而封、廣輪揜坎トアリ、コレハ、其封スル土ノ豎横ノ  
 幅ノ穴一パイナルヲイヘリ、王充論衡ニハ、能穿  
 鑿穴坎謂之土匠トアリ、イツレニモ、土ニ穴ノアル  
 ヲ云フニテ、人作ニテモ、是ヲ掘リテ、コシラヘテハ

窞

坎ト称スルヲナリ  
 說文ニ、坎、中、小、坎、也、一曰、旁、穴、也、トイヘリ、易ニ、習坎  
 入于坎一トイヘリ、韓愈カ送無本師詩ニ、衆鬼囚、大  
 幽、下、覩、襲、玄、一、ハ、世、俗、ニ、称、ス、ル、地、獄、ト、云、モ、ノ、深、キ  
 底ヲ称シ、イヘリ、翟楚賢カ賦ニ、埃一トイヘルハ、塵  
 區ノヲナリ  
 存シノ外ナル處ニ、道ノ通ヒノ付キタルヲ云フ、目  
 ヲ眼孔、鼻ノ穴ヲ鼻孔、毛ノ穴ヲ毛孔ト云フ、サレハ、  
 人ノ耳目口鼻ノ七竅ヲハ、列子ニハ、七孔トモ称シ  
 言ヘリ、皆中ニ、神氣ノ通ヒアルヲ以テ云ヘリ、晋書

孔

言ヘリ、皆中ニ、神氣ノ通ヒアルヲ以テ云ヘリ、晋書



院 谷

佛圖澄カ、腹旁有「」孔、常以絮塞之、每夜拔絮、孔中出  
 光、照于一室、トアリ、コレモ、存外ナル道ノ通ヒアル  
 コ、ロニテ、孔トイヘリ、其形ヲイフニハ、方孔圓孔  
 ナトイフ、樹孔、石孔、壁孔、ナト、皆イフヘシ、又、錢ノ穴  
 フ、孔トイフ、五代ノ蜀ノ王建、カ子允膺カ、能射錢中  
 リ、孔トアリ、孔方、兄トイフモ、錢ヲ稱シテイヘルモ、ナ  
 リ、コレハ、錢サシテ、通スルヲ以テイヘルモ、ナリ  
 坑ト同シ、後ニ見ユ

山ト山トノ根キハノ、寺合タル如クイフ、亦雅ニハ  
 又無水ト曰、谷注、谿曰、トアリ、詩ニ、幽谷大谷、空谷ア  
 リ、轉シテ、地際ノ深キ処ヲ皆谷ト云、書ニ、日ノ入ル  
 方ノ地ノ極際ヲ味谷ト云、井ノ底ヲ井谷トイハス  
 易ニ、井谷射、射トイフコレナリ、蜀ヨリ、洛ニ通スル  
 斜谷道及、杜甫詩ニ、州圖領同谷、馭道出流沙、ナト、  
 見、ハタルハ、皆谷間ニ路ヲ付ケタルモノナリ、詩ニ、  
 進退維谷トハ、前後行キハノナキヲイヘリ

壑

際

坡

字書ニ、溝也、谷也、坑也、虚也、トイヘリ、水ノ落コミテ  
 受ク、ル深キミ、ヲ云、ス、莊子ニ、ハ、海ヲ大トイヘ  
 リ、山ノ谷間ノ深ク、溝ニナリタル処ヲ指シテ、稱シ  
 テ、ハトイフ、谿ノ澗、一丘一壑、詩、太雅ニ、實、壑、實、一、是、ナ  
 リ、孟子ニ、志士、不忘、在、溝、壑、トハ、城ノホリ、又ハ、谷間  
 ナトヘ、餓テ、コロヒ、落テ、死スルヲイヘリ、又ハ、谷間  
 リ、世説ニ、一丘一壑、トイヘルハ、山丘上ニ居テ、其下  
 ニ、溪トナト、一回流セルヲ觀テ、樂ムヲイヘリ  
 字書ニ、阪ナリトイヘリ、シカレモ、画山水家ニ、坡ト  
 稱スルモノハ、山上又水厓ニ、土ノ隆起シテ、丘ノ如  
 ク、根塔アリテ、其上、面ハ、平ナルモノ、層々アルヲイ  
 へリ、顧瑛カ、詩ニ、雨隨車跡、坡ニ、緑、袁、掬カ、草池、詩ニ、  
 平坡、軟草、緑、迢々、又、淺、平、疊、積、漫々、周、樵カ、牧、童、詞ニ、  
 二、大、牛、隱、重、坡、小、牛、飲、其、津、劉、基、采、蓮、歌ニ、擢、入、菰、蒲  
 水、拍、一、ト、イ、ヘ、ル、類、ハ、皆、此、坡、ノ、ヲ、言、フ、モ、ノ、ト、ミ  
 二、晋ノ傳、休、奕、詩ニ、晚、足、蹉、跎、長、坡、下、ノ、坡、ハ、マ、ハ、リ  
 坂ノヲ、坡トイヘリ



溪

谷川ノナリ、亦雅ニハ、水注川曰トイヘリ、字書  
 二ハ、又山瀆無所通者亦曰トイヘリ、コレハ山間  
 ノ流レ山ニツカヘテ、ハケ口ノ見ヘ又様ナルモノ  
 ニモ、名ツクルニヨリテ云ナルヘシ、老子ニ、知其雄  
 守其雌、為天下谿トイヘリ、スヘテ、山ノ水ノ落コ  
 テ、自然ト流ノ付キタル所ヲイフモノナリ、孟浩然  
 詩ニモ、萬水潏潏、為一トイヘリ、盧倫詩ニハ、新溝曲似  
 溪トイヘリ、水經注ニハ、藉水ノ處ニ、翼衆流積以成  
 溪トアリ、蘭渠川ノ処ニテハ、帶佩衆溪南流注於渭  
 トイヘリ、澗ツミテ溪トナリ、溪ツミテ川トナル  
 コレニテ見ルヘシ、論衡ニハ、山頂之溪不通江湖然  
 而有魚、水精自為之也トイヘリ、コレハ所謂無所通  
 ト云モノニ合ヘル説ナリ  
 亦雅ニハ、山夾水トイヘリ、亦作確嶠、自然ノ一アリ  
 山ノ函一荒一邃一絶一ナト稱ス、又人作アリ、南史  
 戴顓傳ニ、聚石引水植林、開一トイヘルモノコレナ  
 リ、庾信カ新造山記ニ、橫階仍鑿一トイヘルモノコレナ  
 ナリ、イツレニモ、澗ハ、細キ流ナリ、伊洛澗澗ノ水ト

澗

阜

云ヘル澗ハ、別ニ川ノ名ニテ山澗ノ澗ニアラス  
 楚辭、蘭ノ注ニハ、廣雅ノ阜局也ト云ヲ引キ、神明ノ  
 神ノ注ニハ、廣雅ノ阜局也ト云ヲ引キ、神明ノ  
 界局也トイヘリ、秋興賦、耕東阜之沃壤、考ノ注ニハ  
 水田曰一、東者取其春意トイヘリ、韓詩九ノ注ニ  
 ハ、九折ノ沢トセリ、コレハ、一或作畢ニヨリテ、直ニ  
 沢ノ字ニシタルナルヘシ、左傳ニ賈大夫如宰射雉  
 トイフヲアレハ、沢ニハ非ラス、水田ト云注ハ、沃壤  
 ノ字ヲ望テ言タルモノニテ、粗ナル説ト見ユ、司馬  
 相如傳ニ、亭一千里靡不被築トイフノ文アリ、注ニ  
 ハ、亭、塚ヲ阜、濕ノ中ニ為ルトイヘリ、愚按スルニ、亭  
 ハ、亭、平ナリ、一塚ノ説ハ、誤ナリ、司馬相如宜春宮賦  
 ニ、注平一之廣衍トイヘルモノト同シ、平一  
 ヲ築キタルヲナリ、左傳ニ楚ノ蒍掩為司馬牧隄一  
 井衍沃トイヘルニヨレハ、阜ハ澤辺ノ崖ノ一段少  
 シ、高キ地ノ所ヲ云フト見ユ、賈大夫カ一、如、夕、夕、夕  
 ハ、雉ハ沢ニ多ク居ルモノナレハ、ナリ、莊子ニモ、天  
 雉ト云ヘリ、サレハ、別ニ一段高キ処ニテノキハナ



阿

レタル意ヲハ取りテ、神トモイフナルヘシ、沢曲トイヘルモ、粗ナル説ナリ、詩経ノ鶴鳴于九声聞于天トアルハ、沢中ノ一人段々ニ卑クナリタルモノ、九数ニ至ル底ノ処ニテ、鳴キテモ、声ハ、天マテニ聞ユルヲ言タルモノナリ、サテ韓詩外傳ニハ、遵彼漢水トアリ、漢書ニハ、江臯河濱アリ、イツレモ川辺ツタヒノ平地ノヲイヘリ、拾遺記ニハ、潭アリ、江淹詩ニハ、汀日惨色トアリ、朱嘉詩ニハ、日夕湖上勝、哦詩憶舊遊トアリ、蘇軾ハ、祇今榕葉下庭上トアリ、コレラハ、皆ソノ四辺ノヲイヘリ、幽勝ト烟トナトイヘルハ、マハリ、サハ、ベノヲコ、イヘリ

字書ニ曲也、近也、倚也ト注セリ、詩小雅ニ、或降于阿、或飲于池、大雅ニハ、我陵我阿、尔雅ニハ、大阜曰陵、大陵曰阿トイヘリ、此説ハ、イカ、アルヘキ、我陵我阿トハ、次第ニツメテ言タルヲニテ、陵ノ阿ナリト見ユ、謝靈運ハ、芳萱秀陵阿ノ句アリ、尔雅ノ誤リナルヘシ、降阿飲池モ平地ヨリ、池ニテノ間ノ岸曲ヲ阿

阿

トイヘルモノナリ、黄鳥ノ止ムル丘阿ハ、丘ノ阿ナリ、楚辭ニ若有人兮山之阿トイヘルモ、皆横ニ内ノ方ヘ、タワミタル如クナリタル処ヲ言ヘルモノナリ、考槃在阿ハ、洞ノトナリ、溪澗トナト、皆コレニヨリ、テイヘリ、又詩大雅ニ、有卷者阿、飄風自南トイヘルモ、昔者我在彼中阿トイヘルモ、即チ、郵風載馳ノ陟彼阿丘ノ阿丘ナルヘシ、釈名ニ、一辺偏高トイヘリ、ヤハリ、中ノタワミタルト同シ、義ナリ、又詩嘉穀腴、矜ノ矜ヲ、説文ニハ、口上阿ナリトイヘリ、鼻尖ヨリ、内ヘ入コミタル処、故ニ阿ノ名アルトイヘリ、阿丘ノ阿モ、義同シ、ナルヘシ、傳咸鳩賦ニ、時連翩於庭阿ト云ヘル類ハ、夕、隅ノカハリニト云ルモノナリ、原ト園ト林ト城トナト同シ、下、大、溥シテ、タヲヤカナル義トス、小雅ニ、隰桑有阿、濕地ニ、生シタル桑ハ、枝アリ、夕、夕、オヤカナルヲイヘリ、オモ子ルヲ、阿諛ナト、イヘルモ、人ノ意ヲ逆ハ、又様ニ、理ヲ我ニ、タワメテ受ルヲ云、又四柱、屋ヲ考工記、匠人ニ、四阿重屋トイヘルモ、屋ノ四

寶字解 卷之二

十一







隩

水ノハコミヲウケタル地ノナリ詩衛風ニ瞻彼淇隩緑竹猗々トイヘルハ緑ト竹ハ草ノ名ナリ此ハ淇水ノ流ニ傍ヒタル山ゾヒノ地ノ入コミタル如クイヘリ其地下ニ水クヅリテ菜ト蓄トノ長シ易キヲ云ヘリ隩區ト云ハ入コミタリ奥ノ一カマヘナル所ヲ称ス

濱

水濱ハ水ノアル其近辺ノナリ詩ニ南潤之濱ト云リ大小ニカギラス水ニソヒタル近辺ハ皆ナリ詩ノ率土之トハ土ノアルタケニハ付キテユク所ノ海ト云フニテ海マテノ土ノカギリヲコメテイタル意ナリ齊語ニ死トイヘルモ死スル近辺ニテ往キタルヲイヘルナリ

潯

字書ニ傍深トモ水涯也トモ注セリ水ノ流レテ往ク所ノナリ故ニ水中水涯ニ通用ス梁簡文帝ノ伊洛有清一沈約カ煥景燭中一謝莊カ逶迤濟烟一虞世南カ解纜入淮一等ハ水ノ流レテ往ク処ノナリ沈佺期カ宝馬駐清一韋應物カ遊戲清川一戴炳カ古梅詩ニ幾年孤立小溪一ハ水涯ノナリ

灣

字書ニ水曲トイヘリ皮日休消暑灣詩ニ大湖有曲処其門為兩崖當中數十頃別如天一池号為消暑灣此名無所私トイフニ拠レハ入口ノアリテ内ニ廣ミアルミナトノ如キ処ヲ云ヘリ趙冬曦詩ニ三湖返入兩山間畜作澗湖灣復トト作リタルモ同シナレト尹恣詩ニ澗湖凡幾トト作リタルニ拠レハ岸ノ曲リテ水ノ内ヘ入コミタル処ハ皆ト云フヘシ蘇軾詩ニ譬如萬斛舟行此九折トトアルハ岸ノ曲カリ出テハ復入りクスルヲノ九轉スル処モアリト見ユ袁桷カ門當楊柳灣之碧トイフヲレハ小シク入マワリタル処モ皆トト名付ケラルト見ユ何景明カ浪明碧石トトイヘルハ此ト水底ノ石ヲイヘリ王逢カ乱石呀声大小トモ同シナリ

湄

字書ニ水草ノ交処ト注セリ岸辺ノ草ノ生タル処ヘ水ノ入マシリタル処ヲイフ麋ト通ス詩ノ彼何人斯居河之麋ハ湿ノ多キ地ノナリ後ノ既微且臚ト云フニ應シテイタルモノナリ



干

詩ニ坎々伐檀兮寘之河之干又秩斯干皆水ニ  
タル所ノキシヘヲイフ後世江一淮一池一湖一ナ  
ト作レルヲ見ユ斯干ヲ古注ニ間トセルハ誤ナリ  
詩ニ在河之寘之河之澗一宇兩処ニ出ツ水ノ岸

澗

溪一池一海一ナト作レルヲ見ユ  
書為澗注ニハ水之内也トイヘリ又書禹貢ノ渭澗

澗

ハ水北ナリトイヒ左傳淮水之曲漢水ノ曲滑水ノ  
曲ヲ皆澗ト云トイヘリ又沙辺ヲ沙澗ト云フ木  
玄虛海賦ニ見ユ按スルニ澗ハ他水ヘサキニテ  
入ルヲアルヲハ内ニテ持トメタル処ヲ云フ渭  
ハ渭水カ黄河ニ寺入ラントスル手前ニテカエ  
タルトコロヲ云洛澗ハ莊四年ノ漢一宜八年ノ滑  
澗昭元年ノ維一四年ノ夏澗五年ノ羅一二十四年  
ノ豫章之澗ニ十七年ノ沙澗定四年ノ淮一哀十五  
年ノ桐一並ニ皆此類ナルヘシ内ニカエタル処  
ハ即曲ナリ澗ヲ水北トイフノ説ハ畧此処ヲ明シ  
タルニテ澗字ノ義ヲトケルニ非ス先儒直ニ取テ

澗

澗ノ解トセルハ誤ト云フヘシ按スルニ一ハ俟ト  
水ノ岸澗也トイヘリシカレト来ルヲマツコハ口ニ  
同音ナレハ水ノカサノ際ノ来ルヲマツコハ口ニ  
元即チ水ノウチヨセル際ノ来ルヲマツコハ口ニ  
之澗在河之澗在渭之澗皆此義ヲ以テ見ルヘシ  
子澗今爾出於澗觀於大海乃知爾醜トイハタル  
涯澗ハ澗ノアル澗ナリ又莊子ニ涇流之大兩澗諸  
崖之間不辨牛馬トモイヒテ澗トヲ別言セル  
ニテモ見ルヘシ澗ハ涯ノ外ニアリテ水ノカサノ  
増タル時ニハ一ニアル崖ト渚ノ間ノ常ハ甚夕淺  
キ処モ牛馬ノ流ルモ見分ケ難キ程ノフカサニナ  
リタルヲ云ヒシモノナリ後世ハ海川江津凡ニ

澗

イヘリ  
爾雅ニ岸上トイヘル疏ニ岸上ノ平地ノ去水稍  
遠者名澗トイヘリ水ノ寺ツケテ来ル岸ノ上ノコ  
ナタニヨケラル地勢ヲモチタル処ヲ云フナリ  
詩王風ニ在河之澗トアリ岸ノ上ノ其アタリ近キ  
処ト云フコハ口ナリ詩率西水澗至干岐下ハ西水



壩

磧

ノ岸ノ上ノアタリ近キ処ニシタカヒテ岐山ノ下  
 マテニイタリシナリ後世ニテハ馮衍頭志賦ニ  
 秣吾馬于頡頏ト作レリ陸雲カ詩ニ蘭波清湧芳詩  
 増涼ト作レリ蘭ノ字ニヨリテ芳ノ字ヲ用ユハ夕  
 ラキタル使方ナリ  
 字書江河辺地ト注セリ其水アリテソレニソヒタ  
 ルフチツタヒノ地ヲイフ史記河渠畚二五十頃故  
 尽河ノ棄地民焚牧其中耳トアリ川ハ夕ノ河原ノ  
 如キ処ヲ称スベシ塹ニ作ルモ同字ナリ  
 沙磧ハ沙石ハカリニテ土ナキ処ヲ云フ唐山ノ方  
 ハ北胡トノ間ノ地西ヨリ東ニ亘リテ廣キ沙ハカ  
 リノ地アルヲ沙漠ト云フコレヲ沙磧トモ称ス岑  
 參詩ニ十日過沙磧終朝風不休トイヘル王維カ暮  
 雲空磧時驅馬ト作レルコレナリ又コレヲ大トモ  
 称ス北史魏太祖記ニ見ヘタリ其他ニテモ水辺ノ  
 カハラノ細ノ沙石アルヲト云フ梁簡文帝詠漢水詩  
 ニ離々細ノ沙石トイヘルハ細ナル沙石ハカリアル  
 カハラノ細ノ沙石トイヘルハ細ナル沙石ハカリアル  
 カハラノ細ノ沙石トイヘルハ細ナル沙石ハカリアル

邊

碣ノ処當干河南城北石ノ西更開渠北出トアリ  
 慧標カ詠水詩銀溪錦磧明トイヘルハ五色ノ石ト  
 リテ色ノ錦ニ似タル河原ノヲヲイヘリ水ノ石多  
 キ上ヲ流ルル処ヲモ云フ水経注ノ淮水ノ処ニ水  
 流淺ト可以厲也トイヘリシカレハ張籍カ築城詞  
 來時一年深ト裏ハ大磧ノヲヲイヘリ古キ河原又  
 古ト荒トナトイフ又大磧ノヲヲイヘリ陰ト平ト  
 寒ト戦ト凶ト辺ト窮トナトアリ趙抃初入峽詩ニ  
 陰ト惡灘各幾許ト作リタルハ舟ノ過ル水ノ底ニ  
 石多アリテ舟ヲソコナフ処ヲ云フ蕭愨詩ニ廻撓  
 避近ト云ヘルモオナシキニナリ  
 本ハ物ノクルリノフチヲ辺ト云フ故ニ轉シテ中  
 土ノ地ハヅレ夷狄ノ境ニ近キ処ヲ皆ト稱ス朝  
 詩ニ英王受廟略秉鉞請南トハ南方ノ辺界ノヲヲ  
 イヘリシカレハ厄トバ辺トハカリ云ヘハ西又ハ北  
 ノヲヲ指シ言

壑

壑ノ字ハ水ノ隈ニシテ深キ所ト云フ



塞

邊地ノ夷狄ノ入犯スル道ヲトメルタメニ、柵ヲフ  
 リタル処ヲイフ、コレヲコシラユルヲ制塞トイフ  
 史記蒙恬傳ニ出ツ、修治ナト、イフ、漢書鼂錯傳ニ  
 見ヘタリ、堅固ナルヲ固ト云フ、肝要ノ所ナルヲ  
 要ト云フ、夷狄ト云フ、險ナル地ニカマヘタルヲ險  
 トトイフ、夷狄ヨリ右ノカマヘノ内ヘイリコムヲ  
 犯ト入ト穿トイフ、夷狄ヨリ和議、又ハ入貢シタ  
 キト言コムヲ欸トイフ、史記自序ニ見ヘタリ  
 中土ヨリ、此塞ニ、人教ヲ置キ守ルヲ、乘ト、又ハ葆ト  
 備トイフ、紫塞ト云ハ、古今注ニ、雁門ノ草皆紫ナ  
 ル故ニイフ、古今注ニ出ツ、玉塞ハ、玉関ノ塞ノ  
 ナルヘシ、絶塞ニ、二義アリ、一ハ、塞ヲワタリコ  
 ナリ、國策ニ出ツ、一ハ、遠絶ナルトナリ、駱賓王  
 交河浮絶トコレナリ、塞下トハ、塞ヨリ内ノナリ  
 塞上トハ、ヨリ外ノナリ、古ノ晩周戰國ノ時ハ、一  
 國トトニ、其四辺皆塞ヲオキタリト見ユ、殺塞、甌  
 ハ、秦ノ塞ナリ、國策ニ見ユ、左傳ニハ、晉使女賁守閼  
 塞トアリ、禮記ニハ、孟冬之月、備辺竟完要トイヘリ

徼

又四塞ノ国ト云ハ、四方ノ要害ヨキ國ヲ云フ、王維  
 カ、輞川莊ノ鹿塞ハ、外山ヨリ鹿ヲ入コマセヌタメ  
 ニ、カキヲ結タル処ヲイヘリ  
 漢書食貨志千里無亭ト注ニ、塞也トイヘリ、又西  
 南夷傳ノ注ニハ、西南ノ一、北方塞也トイヘリ、三、捕  
 故事ニ、始皇陵七百歩、起墳高五十丈、四門施ト  
 リ、一ハ、柵ノ類ニテ、物ノ入コミヲ止ルヲ云ナル  
 ヘシ、唐書ニ、河間王孝恭陳廬ト自衛トイヘルハ、番  
 所、サニヤラサヲコシラヘテ、用心ヲシタルヲ云  
 ス、顏延之曲水詩序ニ、離宮設衛、別殿周トアルヲ  
 觀レハ、ヤラサヲ引マワシタルトナリ、雍錄ニ、秦咸  
 陽在京兆、西ト北四十里ト云フニ、コレハ、國都ノハ  
 ツレニ、柵ヲ置キテ、守ルトコロハ、ト云フト見ユ  
 然レハ、塞ハ、敵ニ對スル柵ナリ、ト云フト見ユ  
 柵ナリ、北狄ハ、シハ、入コム故ニ塞ト稱スルナル  
 ヘシ、徐彦伯登長城賦ニ、鑿臨洮之西ト、穿負海之東  
 隅ト、作リタレハ、塞ヲモ、其意義ノ取カカタニテハ、  
 ト稱スルヲ得ヘシ、張協七命ニ、青ト秋、警ノ注ニ



林

ハ、青一ハ東方ナリトイヘリ又行一ト云ハ、夜マツ  
 リヲシテ用心ヲスルヲナリ史記五宗世家三、願督  
 國中盜賊常夜從走率行檄邯鄲中トイヘルコレナ  
 リ、蠻一南一嶺一西一巴一岷一戎一閩一突一越一  
 日一ハ、皆西南ノコナリ  
 尔雅三、野外謂之、古ハ、野外ニ、木ヲ多クハヤシ立  
 元材ヲトルノ備トスルヲニテ、郊外ノ遠キ山ヨセ  
 地ニアルモノナル故詩爰喪其馬干以求之于林之  
 下トイヘリ一之下トハ、即チ遠キ地ナルヲイヘ  
 ルモノナリ、山ニカ、リテ、林ノアル処ヲ麓ト云ヒ  
 平地ニアルヲ平ト云フ詩ニ依彼平トイヘル  
 コレナリ此一ノハ、廣キモノナル故ニ、詩ニ肅  
 シ、鬼置施于中一トイヘリ、林ノ中ホトマテト云フ  
 コ、口ナリ、漆ナトハ、別ニ一林ニスルト見ヘテ周  
 礼ニハ、漆一ノ征、二十而五トイヘリ、サテ、説文ニ、平  
 土有叢木曰林トイフニヨリテ、後世ハ、木ノ少シ  
 ツマリ生シタル所ハ、イツカタニテモ、皆一トイヘ  
 園一株一池一庭一庭一ナト云ヘルコレナリ、替康

磯

斥鴳擅蒿一癸辛雜識ニ汴京庫前有葦一トイヒ、韓  
 駒詩ニ、十月舟藏蘆荻一宋濂匡廬結社圖跋ニ、其一  
 人執羽扇宴坐芭蕉林下者トイヘルハ、草ニモ材ト  
 イヘリ、張華九容与虎豹林ハ、獸ニモイヘリ、漆苑珠  
 一ニハ、鴟之鳥豈翔尺鷃之林ハ、尺鷃ノ居心林ノ  
 ナリ、儒林ハ、儒者ノ品類サマクアル所ヲ指シ立テ  
 言ヘル名ナリ、詞一翰墨一ナトイヘルモ、同ニ意味  
 ナリ  
 増韻ニハ、石激水曰一トアリ、孟子ノ不可一也ト云  
 タルハ、親ヨリ子ヘ辞色ヲ加ヘテシカルヲイヘ  
 ルニテ、亦激ノ意ナリ、黄鵠一采石一トイヘ、タル  
 ハ、陸游力游采石記ニ、凡山臨江皆曰一トアリ、サレ  
 氏國經ニハ、牛渚山在太平當塗縣北三十里山下有  
 一トイヘルヲ觀レハ、山上磯トハ、別ノコナリ、江ニ  
 臨ム山ハ、必ス其下ニアル故ニ、カクハ言ルニヤ、  
 名勝志ニ、新寧石龍洲又二百步有迴瀾一巨石突出  
 橫江トイヒ、又彈子一一名輪石山高數十丈壁立江  
 岸崖半有窩圓廣數尺トイ、タルヲミレハ、至大ナ

實字解 卷之二



礁

ラサレ石アリテ波ノキアテノ岸ニアルハ皆一  
ナリ其上釣ニ宜キヲ釣トイフ名勝志ニ東阿釣  
臺山ノ麓ニ有釣一巖光釣処トイヘル矣コレナリ  
海中ノ石ヲ礁ト云又或ハ焦ニ作ル宋徐兢力使高  
麗記ニ洋中有石曰半洋一舟解一則覆溺暨出海遇  
焦舟膠不進貢師泰力海歌敲帆縛船齊著力不見前  
船正過焦ト作レルモコレナリ使高麗記双髻山後  
有小焦數十如奔馬狀又白衣島前有小一附之偃槍  
積蘇蒼潤可愛トイヘリ石ノ上ニ檜又ハ蘓鉄ノ海  
風ニサレハイ付タルヲイヘリ又水ノ下ニカク  
レテアルヲ暗ト云フ水面ニ出タルヲ浮ト云  
ス小石ノ多ク出タルヲ碎トモイヘリ  
宇書水際平沙也トアリ唐彦謙詩ニ莎草江汀漫晚  
潮其外芷蘭葦蘆蓼花白蘋杜若ナトヲイヘリ又帆  
トナトモ云リイッレ草モ生ヘタル處ニテ江ナト  
ハ潮モサシ入ル所ナリ劉基モ柳暖花融草滿ト  
作レリ張以寧モ小塘釣歸潮滿ト作レリ身魚ハ  
花木成林竹遶ト作レリ其外鶴鳧ノヲヲモイヘ

汀

沚

水ノウチヨセヲウケナカラ内ニイラセトマル楸  
ニシタル水際ヲ云フ水中ニ沙有テ起レルモノト  
注シタルモ今少シ地方ニヨリタルヲ云ハサレ  
ハ義不足ナリヒタク水ノ処ナル故ニ詩ニモ涇以  
渭濁混々其一トアリ渭ノ清メル水ニ涇ノ汚水カ  
マシリテモ沚ノ方ハマハリ混々トシ天清ミタル  
トヲ失ワスト云意ナリ尔雅ニハ小渚曰沚小ト曰  
沚トイヘリ詩ニ善者莪在彼中トイヒ鄭曼力  
詩ニハ夕宿蘭トトアレハ草モアル処ナリ川江澗  
共ニイヘル見ユ符載力長沙東池記ニハ佛廟之  
旁有泉沚焉陰流沮洳不能措杯於其上トアリ梁武  
帝泛天池詩ニハ碧一紅菡萏トアリ  
宇書ニ水涯高者トアリ詩ニ高岸為谷深谷為陵ト  
アリ石岸沙一斃トアリ聞見近録ニハ旧河並以木  
一後人止用土筏棧子トアリ又壁一無階ハ水經ノ  
注ニ見ユ岩嶺山洲林野峽崎田皆ト用ユ池川湖  
江洲渚堤塘津ニ皆云フヘシ斜頽萌長直嶮曲等ハ

岸



厓

一形ナリ、又偉ト魁トハ、人ノ脊ノ高キヲナリ、唐書  
 仇士良傳ニ、李石轉政、稜多、有風トイヘルハ、一際  
 キツト、キハダチタル所ノアルヲ云フ、又一噴ト云  
 ハ、額ヲ露ハシテ、噴ヲ着タルヲ云フ、皆一ハ、水キ  
 ハヨリハ、高ク露ハレテ見ユル義ヨリ轉シタルモ  
 ノナリ、爾雅ニハ重厓トアリ  
 説文ニ、山邊也トイヘリ、山ニモ水ニモ云フ、切岸ノ  
 高ク立チタルモノ、トナリ、謝靈運カ山居ノ賦ニ、  
 羅層崖於戸裡トイヘル、西征ノ賦ニ、眺華項之陰、  
 トイヘルハ、山ナリ、南史ノ張纘力傳ニ、臨赤崖而慄  
 慨トイヘル、水經注ニ、絳水懸流奔壑、十一丈許、青崖  
 若黥黛、素湍如委練トイヘルハ、水岸ナリ、傾トハコ  
 ケソフニ見ユルヲ云フ、懸トハ上ヨリサカク垂レ  
 タルヲ云、窮ト絶、谷ハ、路ノタヘテ往カレヌ所ニア  
 ルキリ岸ノトナリ、厓ハ、形状ノ恠シク見ユル  
 ナリ  
 字書ニ、水際也トイヘリ、水ヲ其所ニテニシタル  
 ノトナリ、列子ニ、孔子使人銜涯止之トイヘル、韓愈

涯

渚

詩ニ、汎汎泂之、トイヘルハ、水トナリ、褚載カ詩  
 ニ、曼倩年ト末有多ハ、年ノコレマテトスル也ト云  
 意ナリ、唐書、方伎傳ニ、桑道茂杜佑ニ答ヘテ、君歲中  
 補外、則福壽巨ト矣ト云タルハ、コレヲト云テツ  
 モリカタタシト云フキミナリ  
 大水ノ流ニムカヘテ、沙岸ノ突出テ、水ノ形ヲハ  
 岐ヲ分ケサセテ、其一方ハ、淺瀬トナリテ流レヌヤ  
 フニナラセタルヲトイフ、狹名ニ、能遮水使、旁過  
 トイヘルモコレナリ、苻子ニ、兩溪ト崖之間、不辨牛  
 馬ト云タルハ、ト崖トノ間ハ、常ニ淺瀬ニテ流レ  
 又処モ水出テ牛馬ヲ辨セヌ程ニ深クナリタルヲ  
 イヘルモノナリ、ハ岸ニ近キ処ナルト、此ヲ以テ  
 見ルヘシ、儲先義カ詩ニ、淺渚荇花繁トイヘルモ、一  
 方ノ淺キ水アル処ヲ云シモノナリ  
 字書ニ、水中ニ沙ノ起リタルヲトイフトアリ、又  
 水中可居ト目トアリ、百鷺、一鷗、鳴トナトハ、皆名高  
 キ処ナリ、各勝志ニ、新寧石龍、一橫截江流、三面皆水  
 トアルニ、地ハ、地ハツバキタリ、水中ヘツキ出

洲



塙

シタル処多キハ、皆亦ト名付ケタルトモアリト  
 見ユ、一ハ、橘竹蒲荻蓼葡萄ナトヲ云フトナリ海中  
 十、一ハ仙境ナリ  
 説文ニ、小障也トイヘリ、隴ト同シ、後漢ノ董阜カ傳  
 ニ、阜築萬歲、積全穀トアリ、説文ニハ、又庫城トイ  
 ヒ、廣韻ニ、壁壘也トイヘリ、後漢ノ安帝紀ニ、遣兵也  
 河内衝要、皆作塙壁トアリ、服虔通俗文ニハ、營居為  
 下トアリ、又王維輞川別墅ニ、辛夷、一ヲ、字典ニハ、山  
 阿也トイヘリ、一ハ土ヲ築アケテ、壁壘トシテ、其中  
 ニ住居スルタメニ構ヘタルモノナリト見ユ、杜甫  
 詩ニ、溪竹尽、日無村、一ト云ハ、一村ノ外、クルハノ土  
 手ノ下ヲ云ヘルモノナリ、歐陽原功カ詩ニ、路迴佛  
 宇藏深、一僧善住カ眼見人家住深、一ハ中ニ佛寺人  
 家アルノ証ナリ、黃庭堅カ舍人梅一魚開鎖ト作り  
 タルハ、此一ノ入口ニ門アリテ鎖スヘキヲ舍人ハ  
 鎖セスト云フトアリヘルナリ、長編ニ、子約作、載春  
 一、日遊其中、ト云ハ、一ヲ作りテ、其中ニ花木ヲ多ク  
 ウエタル所ナルヘシ、獨孤及カ、垂花一ノ序ニ、莊周

防

臺南十計、故有、一威、一有、一穆、藤、垂、花、紫、葩、縹、緜、如、釵  
 如梳、因、名、其、地、曰、垂、花、一トイヘルハ、藤ノアル  
 一ト名ツケテ必スシモ引マク、一トナケレ、氏、名  
 付ケタリト見ユ、コレラハ、夕、小、障、ヲ、一トイヘル  
 モノナリ、吳ノ孫權戰ヒオハリテ船ニヤスク、人数  
 ヲ載ンタメニ、引取りハシヨニ、一ヲ作りタルト云  
 国志ニ出ツ  
 古ハ堤ヲ防ト云フ、詩ニ防有鵲巢、コレナリ、後漢書  
 馬援カ、新法ヲ立テ、舊法ヲ替ルトヲハ、舊キ一ハ水  
 ニクヅレ、ス、新キ一ハ水ニクツレ、易キニ又トハタル  
 一アリ、又礼ノ坊記ノ坊モ同シ、一ナリ、皆水ノ増シ  
 テ犯シ入ルヲ、一キトムルコ、口ヲ以テ一ト称シ  
 タルモノナリ  
 本ハ上、声ナレ、氏、後、世、ハ、平、声、トシテ用ユ、又築土、過  
 水、曰、一トイヘリ、劉兆カ説ニハ、縁ノ辺トイヘリ、川  
 又ハ湖ノフケニ、ソニタルツ、一ノナリ、金、一ト  
 ハ、石ヲ以邊、隙トスル故ニ、其堅ヲタトヘテ、金、一ト  
 也リト、西京賦ノ注ニイヘリ、海ノハタニアルヲ、捍

堤



埭

海一ト云フ、唐書地理志ニ出ツ、  
 正韻ノ説ニ、以土堰水也、往來舟船征、推ノ所、兩岸樹  
 轉軸、遇舟過、以繩繫舟尾、或以人、或以牛、推軸、輓之、而  
 前トアリ、シカレハ、ツ、ミノ内ノ舟ノ運上ヲ取ル  
 所ニテ、兩方ノ岸ニ、ロクヲウエコシ、舟ノ過ルト  
 キニ、小ヅナラハ、舟ノトモニツナギ、人カ牛カニテ、  
 一方ノログヒヲ、引カセテ、舟ヲ引テ、グルトコロト  
 見ユ、晋、中興書ニ、以牛車牽、引、取、其、稅、トイヘリ、晋ノ  
 時ヨリ、コレアルト見ユ、サレハ、征、推、ノ、所、ノ  
 義ニ、アラス、舟路ニテ、水ノ少キ所ニテ、川中ヘフ、  
 ミヲ出シテ、水ヲセキトメテ、水ヲ畜ヘテ、舟行ノ便  
 トシタル処ヲ、之フ、樓、輪、カ、他、山、堰、詩ニ、惟、有、茲、山、擁、  
 東岸、遂於此地、築橫、一、截、取、眾、流、心、自、斷、ト作リタル、  
 又、夢、溪、筆、談ニ、淮南、漕、渠、築、一、以、畜、水、トイヘルヲ、  
 水ヲセキトメルタメニ、セルモノ、其、ル、ト、ミ、ル、ヘ、シ、  
 陸游詩、我生出、任四十年、寸進恰、如船、上、トアルニ、  
 觀、ハ、ノ、水、タ、メ、タル、処、ヨリ、水、ヲ、下、ヘ、ラ、ト、シ、  
 アル故ニ、舟流上リガタシト見ユ、又、年、獻、カ、詩ニ、清

堰

博快、馮、船、落、トアルヲ見レハ、川上ヨリ此ノ  
 トコロヲ過ルハ、甚、駛、シトシユ、サレハ、宋ノ天、皇、  
 二、陶盤始テ議シテ、復、開、ヲ、為、リ、水、ヲ、節、シ、テ、舟、船、過、  
 一、之、勞、ヲ、省、キ、シ、テ、夢、溪、筆、談ニ、出、タ、リ、  
 水ヲセキトメルツ、三ヲ云フ、南史、康、絢、カ、傳ニ、魏、  
 降人、王、足、陳、計、一、淮、水、以、灌、壽、陽、一、統、志ニ、石、一、在、唐、  
 縣、漢、石、信、臣、守、南、陽、障、水、灌、田、民、賴、其、利、張、祐、贈、薛、昂、  
 臣、詩ニ、茂、瀨、橫、沙、一、ナトニテ、見ルヘシ、又、功、過、格ニ、  
 劉子、嶼、ト云モノ、冬、月ニ、竭、塘、取、魚、水、放、將、半、ニ、大、鯉、  
 ノ、越、出、外、其、子、ヲ、免、カ、レ、シ、メ、ン、ト、シ、タルヲ、三、入、  
 子、嶼、慨、然、大、息、シ、テ、乃、去、一、放、魚、ト、ア、リ、シ、カ、レ、ハ、  
 ハ、一、時ニ、水ヲセク、タノミ、コシラヘテ、水ヲセク、モ  
 ノ、ヲ、モ、云フト見ユ、  
 字、書ニ、堰、ナリトイヘリ、コレハ、尾、巴、ノ、巴、ト、同、シ、コ  
 、ロニテ、堤、ヨリ、横ニ、水、中、へ、出、シ、水、勢、ヲ、ク、ジ、ク、タ  
 メニ、シタルツ、三ナルヘシ、少シ出シテ、尾、巴、ノ、如  
 クナル故ニ、ト云フナルヘシ

壩

クナル故ニ、ト云フナルヘシ



塘

字書ニ、陂トイヘリ、水經ノ注ニ、鵠池、陂東西千步、南北千一百步、四周有イトイヘルニ、觀レハ、池ノグ  
 ルリニ、築タル堤ヲト云フト、此ハ、斗門  
 アリト見ユ、唐書地理志ニ、刺史韋丹、開南斗門、以  
 節江水、路絶トアリ、又北史、韋孝寬傳ニ、陳人若、開斗門、以  
 即津、濟路絶トアリ、流ヲセキイレテ、中ニ水ヲタク  
 ワヘテ、水多ケレハ、斗門ヨリ、泄スヤフニシタルモ  
 ノナリ、サテ此ト上ニハ、柳ヲウエル、多キ故ニ、柳  
 一ト云、水中ニハ、蓮ヲウユル、故ニ、蓮ト云、イハ、莢ト  
 莢ト云、文字モ見ユ、吳越王錢鏐、押海、作リタル  
 ト云ハ、海水ヲフセグタメニ、ラツクリテ、其中ニ  
 水ヲタクワヘル、ナセルヲ云フ、宋史ノ河渠志  
 ニ、瓊州南五里有靈、一、開修渠堰、可溉水田三百餘頃  
 トアレハ、此トニ水ヲ引ク、一ハ、渠ヲ以テスル、ト云  
 アリト見ユ、又真州ノ陳公、一、周回百里、東西北三面  
 倚山、為岸、其南帶東、則係前人、築壘成堤、以受啓門、  
 アレハ、餘程大ナル、一モアリト見ユ

泉

地下ヨリ湧出テ流ル、水ヲ云フ、易ニ山下出泉、象  
 トイヘル、是ナリ、山ニハ限ラス湧水ハ皆泉ナリ、  
 齊書平、鑿、傳ニ、井ノ水ノ竭ヤスキヲイノリテ、且ニ  
 イタリテ、清ノ涌溢アリタル、ヲイヘルニ、テモ  
 見ルヘシ、易ニモ井洌寒、一、食トアリ、黃、一、地、底、ノ  
 黃土ニ水ノワク、処ヲ云フ、湯ニナリテ、ワクヲ、温、一  
 ト云、飛、一、ト云ハ、タキノ、一、ナリ、又紅泉ト云ハ、仙家  
 ノ、一、ノ、一、ニ、テ、東方、朔ノ外傳ニ、出ツ、獐園ニモコレ  
 ヲ別ケリ

溜

シタ、リ、ノ、ナリ、漢書、枚、乘、傳ニ、泰山、一、穿、石、陸  
 機カ詩、山、一、何、冷、陶、潛、カ文ニ、涼、懸、一、ナ、ト、ハ、シ  
 ヅクニ、ア、ラ、ス、下、ハ、落、ル、水、ノ、ツ、キ、連、リ、テ、シ、タ、  
 ル、一、ナ、リ、劉、憲、カ詩ニ、モ、崖、懸、飛、一、直、梁、簡、文、帝、ノ、詩  
 ニハ、泉、一、遠、山、鳴、一、作、レ、リ、王、勃、カ、淨、惠、寺、碑、ニハ、飛  
 泉、瀑、一、ト、ア、リ、又、石、鐘、乳、ノ、垂、レ、タル、ヲ、張、說、ハ、滴、石  
 香、乳、一、ト、作、レ、リ、又、滴、一、ト、イ、フ、モ、ア、リ  
 字、書、ニ、一、布、ノ、水、流、下、也、ト、イ、ヘ、リ、タ、キノ、一、ナ、リ、韓  
 愈、懸、一、岳、天、紳、ト、作、レ、ル、ハ、長、キ、一、ノ、一、ナ、リ、韓、琦、雨

瀑



水

ノ詩ニ、声落簷牙、飛短一、雨シタ、リヲ、短キタキ  
 ニタトヘテイヘリ、洛陽名園記ニハ、水清、淺、則鳴、激  
 湍、則奔、駛、皆、可、喜、也、トイヘリ、コレハ、小シノ高ニ  
 ヨリ、オツルヲモ、マタ、トイヘルモ、ノナリ、至極ニ  
 細キヲハ、縷ト云ヘル、陳、旅、崇、カ、詩ニ見ユ、本ツ  
 クルニハ、山巖、勢、ヲ、イヘハ、垂懸、噴、激、奔、騰、ナト皆云  
 フヘシ  
 水ハ卑クキ処ヲ、シタヒテ、就キ行クノ名ナリ、江河  
 淮、濟、ナトイヘルハ、皆其處ノ川ノ名ナリ、凡ソ詩文  
 ニ用ユルニモ、一ノノ入用ニナキトコロニハ、川  
 ノ名ハカリニテ、トハ云ハヌ、ナリ、韓愈カ、雜、說  
 ニ、水、下、土、ヲ、ハ、下、土、ニ、シ、ト、讀、ハ、誤、ナリ、下、土、ヲ、  
 ニ、シ、ト、ヨ、ム、ヘ、シ、又、孟、子、ニ、一、之、性、ト、イ、ヘ、ル、ハ、一、ノ  
 物、タル、所、ノ、常、ノ、ク、セ、ヲ、性、ト、云、ヘ、ル、モ、ノ、ナリ  
 字、書、ニ、路、上、無、根、ノ、水、也、ト、アリ、カ、レ、礼、ノ、曲、礼、ニ  
 ハ、水、一、降、ト、アリ、故、ニ、說、文、ニ、ハ、雨、ノ、大、貌、ト、注、セ、リ  
 雨、細、ナレハ、路、上、ニ、水、ツ、カ、エ、テ、ト、ナ、ル、故、ニ、水、一、降、ト  
 ナレハ、路、上、ニ、水、ツ、カ、エ、テ、ト、ナ、ル、故、ニ、水、一、降、ト

潦

溝

云シモノニテ、トイヘハ、下文ニ、臭、鼈、ノ、一、交、意  
 直ニウツリアリテ、其義見ラル、一ニナル故ニ、  
 雨トイハスシテ、水ト云タルモノナリ、其外ノ一  
 ト云ヘルハ、皆行ノノナリ  
 兩方ヨリ水ノ落合ニナリテ流ル、ミソフ云、尔雅  
 モ、水、注、谷、曰、一、ト、云、ヘ、リ、釋、名、ニ、ハ、田、間、水、曰、一、溝  
 也、縦、横、相、交、構、也、トイヘリ、城、外、ニ、水、ノ、落、コ、ム、処、ヲ  
 掘リタル所ヲト云、史記、淮、陰、侯、傳、足、下、深、一、高、墨  
 勿、与、較、トイ、タルコレナリ、又、長、安、皇、城、ノ、内、ヨリ  
 外、ハ、流、ル、一、ヲ、御、一、云、此、一、揚、ヲ、其、上、ニ、ウ、エ、タ  
 ル、故、ニ、揚、一、ト、云、フ、ヨ、シ、古、今、注、ニ、出、ツ、一、ノ、廣、サ、ハ  
 田、間、ノ、小、一、ハ、廣、ニ、尺、深、ニ、尺、ト、云、一、周、礼、ニ、ハ、見、ユ、  
 大、ナ、ル、ハ、莊、子、ニ、尋、常、之、一、ト、ア、リ、杜、甫、カ、詩、ニ、丈、八  
 ノ、一、ア、リ、廣、サ、一、丈、八、尺、ノ、一、ナ、ル、ヘ、シ、荀、子、ニ、ハ、百、步  
 匠、人、ニ、稍、一、三、十、里、而、廣、倍、ト、ハ、三、十、里、コ、ト、ニ、廣、サ  
 ヲ、一、倍、ニ、シ、テ、行、ク、一、ヲ、イ、ヘ、リ、サ、テ、漢、書、律、曆、志、ノ  
 詳、谷、ノ、注、ニ、竹、一、ナ、リ、ト、ア、ル、ハ、竹、ノ、節、間、ノ、一、ノ、

實字解 卷之三

三



澮

澮

澮

ナリ、又尾ノ雨ヲウケテ流ストコロノ、クホミラ尾  
 一ト云フ、朱博カ詩ニ、千門萬戶雪花浮、點々無聲落  
 尾一トアリ、又馬ノ中脊ヲ汗、一ト云フ、汗ノ兩方ヨ  
 リ落合ノ窪ミノトコロナルニヨリテ、名付タルモ  
 ノナリ、  
 荀子ニ、醉者越百歩之溝、以為頭、步之、一ト、尔、雅ニ、注、溝  
 曰、一ト、イ、ヘリ、小溝ノヲナリ、田ヨリ溝へ落ツル小  
 ロノミ、ゾナリ、水ノセリ合フトコロ故ニ、一ト、イ、フ  
 ナルヘシ  
 詩、築城、伊、澮ノ傳ニ、成溝也トイヒ、箋ニ、方十里、曰、成  
 澮、其、溝、一、イ、ヘリ、十、里、四、方、ノ、外、ニ、ト、リ、マ、ワ、シ、テ、ホ  
 リタル溝ノヲナリトイヘリ  
 澮ト同シトナリ、説文ニハ、十里為成、一、間、廣、八、尺、謂  
 之、ト、ト、アリ、サ、レ、凡、後、漢、書、鮑、永、カ、傳、作、方、梁、石、一、注  
 ニ、猶、今、之、水、門、ト、イ、ヒ、管、子、小、稱、篇、ニ、滿、者、澮、之、ト、イ  
 、ル、ニ、掘、レ、ハ、一、ハ、水、ハ、キ、ノ、ミ、ソ、ノ、ヲ、ナ、ル、ベ、ン、也  
 子ニ、其、厥、也、如、澮、以、言、老、澮、也、ト、ハ、水、ハ、キ、ノ、オ、ノ  
 クテ、水、ノ、通、リ、又、意、ヲ、以、テ、言、ヘ、ル、ナ、ル、ヘ、シ

渠

港

田ヘツ、グトカ、又ハ池ヘツ、グノ道ヲ付ケテ水  
 ヲ其内ニ引キウケテ、流シヤル間ノミゾヲ皆一  
 云フ、鄭自一ノ類ハ、田ヘツ、グ道ヲツケタル一  
 フ、潘、岳、西、征、賦、ニ、交、一、引、澮、ハ、池、ヘ、ツ、グ、道、ヲ、付、ケ  
 タルヲ云、宋史ノ天文志ニ、後、壺、觴、為、技、一、以、為、水、節  
 トアルハ、壺ヘイレントシテ、路ヲ付ケタルミゾニ  
 テ、木ヲ以テ細工ニ作りタル箱ノ一ノ形ナルヲ直  
 ニ一ト云タルモノナリ  
 水ノ流ノ手前ニコツム処ヲ、脇へ道ヲ付ケテ、流ヲ  
 ワケタル処ヲ云フナリ、堀江又ハ横堀ナト、云フ  
 処ハ、皆一ナリ、陸游カ詩ニ、水生支一、釣、船、通、ト、イ、ヘ  
 ルハ、枝ヲワケタルホリ江ノヲナリ、岳陽風土記ニ  
 虞景一ハ、乃、侯、景、伯、舟、師、之、所、ト、ア、リ、方、圓、カ、詩、ニ、ハ、  
 宴、稀、荒、一、泊、空、船、ト、ア、リ、ス、ヘ、テ、一、ハ、舟、ノ、往、來、ノ、道  
 二、便、ナ、ル、為、ニ、開、キ、タ、ル、意、多、キ、故、ニ、字、書、ニ、モ、水、中  
 舟ノ行道ヲモ云フトアリ、釋、善、任、カ、詩、ニ、水、宿、先、歸  
 イトハ、一ヘハヤクイリコミテ、行ク、カツテヲナシ  
 タルヲ云フ、陳基カ詩ニ、渡江、潮、始、平、入、一、濤、已、落、ト



壕

塹

八、舟ニテ江ヨリ一へ入りコム処ヲイヘリ、張弘範  
 カ詩序ニハ、由潮陽一發船入海トアリ、コレハ大坂  
 ノ安治川口ノ様ナル処ニテ、海へ直ニ乗リ出タス  
 タメニ設ケタルホリ江トミユ、王逢カ詩ニ、細一倒  
 又、船トアルハ、港セバクシテ舟ヲコワス、一カチハ  
 又故ニ倒ニコギテモドル、一ヲ云ヘリ、韓渥詩ニ、小  
 一春、添水半腰トアリ、トイヘハ、小ナレ、尺水ハ腰  
 半分ハアルモ、ノナルヘシ、韓愈文ニ、航断一絶、潢以  
 望至、於海也トアリ、川床高クナリテ、水ノ通ワヌ、  
 ヲ云ナリ、又敗一荒一トモ作ル字面モアリ、又波溪  
 共ニ一ヲイヘル、一モアリ  
 正顔ニハ、城下池也トアリ、許渾カ詩ニ、雁迷寒雨下  
 空一ハ水ノナキホリノ一ナリ、スベテ、一ハ城キハ  
 へ敵ヲヨセマシキタメニ、堀ヲホリ切リテ、兩岸間  
 間廣ク、ノキタル意ニテ呼フ名一城ヲ攻ルニ渡一  
 登城ナトイヘル、一續名臣言行録ニ見ヘタリ  
 澶同シ、字書ニ、遠城水也トイヘ、尺粗ナル解ナリ  
 書ニ載カ、傳ニ、巨一長壕重復深固トアリ、一ハ壕

坑

糸スルトハ、意別ナル文字ニテ、城外内ニカキラ  
 通ヒノ路ノ土ヲホリテ、勢ヲ底ヘツケタル意カ  
 守ナリ、左傳ニ、吳師獲其乘舟餘皇、使隨人、与後、至  
 守之、環而一之、及泉、盈其隧、炭、陳、以待、命、トイヘル、又  
 史記、李斯傳ニ、城高五丈、而樓季不輕犯也、泰山之高  
 百仞、而跛牂牧其上、峭墜之勢異也トアルニ、據レハ、  
 トカク地勢ヲ地下へ深ク付ケテホリタル一ヲ云  
 タルモノナリ、サレハ、史記、高祖紀ニモ、深一固、墨ノ  
 文字アリ、南史、孔範カ隋ノ文帝ニ奏シテ、長江、天、  
 古来限隔、南北トイヘルモ、天ノ地勢ヲホリイレタ  
 トコロト云フ、コ一ロナリ、五雜俎ニ、北方、花木過九  
 月霜降後、即掘坑一深、中、五尺、寘花、其中、トイヘルモ、  
 一ヲ称シタル意同シ、一ナリ  
 陥也トイヘリ、尔雅ノ疏ニハ、坎、陷之虚也トイヘリ、  
 地ヲホリテ、ウト口ナル穴ニシタルヲ一ト云ス、鐵  
 一ハ鐵ヲホリテ、穴ナリ、銅ヲホリテ、穴ト云ス、硯  
 石ヲホリテ、出ス、穴ヲモ一ト云フ、轉シテ、溪ヲモ一、  
 ヲモ一トイフ、一アリ、盧全カ不獨填飢一ハ、食事ヲ

寶字解 卷之二



隍

久シクセスシテ、腹中ノ穴虚ナル処ヲイヘリ、史記  
 二白起カ、趙卒降者、數十萬人ヲ一ニシ、項羽カ詐云  
 秦子身ヲ新安ニ一スル、但一時ニダシテ、秦始皇儒  
 フルニセリナト云タル、但一時ニダシテ、秦始皇儒  
 タル、一ニセリ、必シトモ、一ナリ、其申ヘオトシ  
 コミテ、前後ヲ取フサキテ、火水ナトニテ、コロシタ  
 ルニヤ、又俗語ニ登火沈ナト、云タルハ、イロリ  
 漢ト同音ノ字ナリ、サレバ、字注ニハ、有水曰池、無水  
 曰隍、トイヒ、一ヲハ、カラホリノトトシ、横ヲ積水池  
 トセリ、水ニ从ヘルト、下ニ从ヘト、ノ相違ノ三ニ云  
 ル、カラミゾノ一ナリ、又水ハスコシアリテ、谷アヒ  
 ノ廣キヲモ、トイフト、三ニ水經注ニ、其蕪谷ノト  
 コロニ、夾路連山、數百里、水、一多行石澗中、又肥水ノ  
 處ニハ、引瀆城、一水積成潭、謂之東臺湖、トアリ、又  
 水ノ処ニ、三源奇注、逕瀉、トアリ、水ナキニア

漢

サレ、一ミルヘシ、列子ニ、鄭人野ニテ鹿ヲ斃シテ、ハ  
 ノ見ニ、一ヲ恐レテ、藏諸、一中トアルヲ見レハ、水  
 キ、処ナリ、コレヲ以テ、三ニハ、水ハスコシ、アリテ、谷  
 廣キ、処ナリ、ヲイフ、一甚明ナリ  
 説上ニ見ユ、晏子ニ、景公為西曲漢、其深滅軌、高三仞  
 トアリ、此ニテモ、水ハ底ニアリテ、其上ハ空虚ナル  
 ホリヲ云フ、名ナル、一見ルヘシ、又天河、天ノ銀、一ナ  
 ト云、一ハ、水ハ見ヘズシテ、流レアル迹見ユル故ニ、  
 謂フ、名ナリト見ユ  
 水ノ流レ行ク、処ヲ、舟ニ停メツカセタル、処ヲ云ス  
 左傳、漢水、以為池、孟子ニ、鑿斯池也、築斯城也、トイヘ  
 ルハ、城ノホリノ一ナリ、詩ニ、我泉我池、トイヘルハ、  
 野邊ノ水、タメノ一ト見ユ、孟子ノ、洿、トイヘルハ、  
 ルモ、同シ、一ナルヘシ、センスイハ、盆、ト云フ、漢書  
 西南夷傳ニ、昆明國有、一方、一百里、トイヘルハ、一ノ  
 至テ、大ナルモ、一ノナルヘシ、史記、日者傳ニ、地不足、東  
 南、以海為、一トイヘルハ、更又大ナル、一ナリ、一ハ、コ  
 レニヨルニ、トカク、水ヲイレタル、処ノ名ナリ、咸、一

池



沼

ハ堯ノ樂ノ名ナリ、銅一ハ美雷ノナリ、華一ハ道  
 家ノ詭ニテ、人ノ口中ノナリ、瑤一ハ周穆王ノ西  
 王母ニ觴セシ所ナリ、硯ノ海ヲ硯一ト云モ、マハリ  
 同シコ、ロニテ名トセル物ナリ  
 水ノ流シコムヤフニシテ、ヒキイレタルハ、皆一ナ  
 リ、ヒモ一ワシテ作りタル池ト云、詩ニ于一千世  
 トアルハ一ハ水ノ直ニ流レサルヲトリテ、イヘル  
 モノナリ、尹子ニ以盆為一、以石為島、魚環遊之、不知  
 其幾、千萬里而不窮トアルモ、引マワシタル意ヲ以  
 テイヘリ、洛陽伽藍記ニモ、曲江一環堂トアリ、孫統蘭  
 亭ノ詩ニ、田一激中逵、又西都賦ニ、噴流泉而為一ト  
 イヘリ、唐書崔彥曾カ傳ニ、治第鄭州、引水灌一トア  
 リ、イヅレモ、水ヲ引イレタルヲ至トシテ云ヘリ、  
 形ハ、方一圓一モアリ、蓮芰蘭萍皆イヘリ、又宮園苑  
 園アリ、野一アリ  
 禁苑ナリ、池中ニ竹籬ヲアミテ、魚ヲ養フト云、ハ  
 天子ノ御苑中ノイケスノ一ナリ、東京賦ニ、鴻池音  
 禦トイヘルモ、禁苑中ノ一ナリ、宮一禁一天一紫、

蕩

蕩

湫

澤

ナト云タルノミニテ、民ニ池一アルヲイハル  
 ナシ  
 宋ノ韓世忠カ九朶ヲ、黃天蕩ト云フ処ニテ、破リタ  
 リト云ヒタルハ、江水ノ流ワキヘハセコミテ、ハビ  
 コリタル所ト云、其外ニモ、蓮一ト云名モアリ、コ  
 レモ蓮ヲ種ヘテ入江ヲトリタル所ヲイヘリ、  
 平声ナリ、集韻ニ、北人呼水、池為一トイヘリ、一ハ上  
 声ノトキニハ、地面ノヒキクテ水ノハケノコヅム  
 トコロヲイフ、昭二年ニ晏子之宅、一溢置塵トイヘ  
 ルコレナリ  
 周語ニ一水之鍾也トイヘリ、地形卑下ニシテ、衆水  
 其處ニヨリテ、サハトナリタル所ヲイフ、風俗通ニ  
 ハ、水草交厝、名之為一、一者言其潤沃、萬物以阜、民用  
 也トイヘリ、揚州記ニ、洞庭湖一者、笠一トアリ、此洞  
 庭湖ハ、五雜俎ニモ、春夏ハ水甚少、草原ノ如クナ  
 ルカ、秋ニ至リテ水滿ルヨシヲイヘリ、雲夢一トナト  
 モ此ニ似タルモノナルヘシ、風俗通水草交厝ノ一  
 ハコレヲニヨリテイヘルナルヘシ、說苑ニ、十步之



藪

一必有香草トイヘリ、十歩程ニテ、地卑クテ水ノア  
 ツマル處ハ、皆ト云フヘシト見ユ、又スヘテ、ハ  
 物ノ枯瘁ヲスクフモノナリ、髪ニ塗ル水油ノ如キ  
 ヲト云フ、又思惠ノ物ヲスクヒソノ困窮ヲ免カ  
 レシムルヲ恩トイハス、雨露ノ萬物ヲ滋潤スルヲ  
 雨トイフ  
 大澤ニ木アルトコロヲ云ヘテ、木アルト見ヘス、詩  
 ニ叔在火烈具拳トアリ、火ハ草ニ火ヲカケテ、火  
 ヲ以テ獸ヲオトシ追フトナリ、烈ト列ト通ス列、卒  
 ナリ、火ヲ云フ故ニトイヘルモノト云、周礼冬  
 官輪人指其藪ノ注ニ讀為蜂ノ之ト、疏ニ蜂窠有孔  
 ト然トイヘリ、物ノ一ツニナリ聚リヨリテアル意  
 ヲ以テ云シモノナリ、沃ノ一モ、草木ノ一ツニヨ  
 リテアル意ヲ以名付タルト見ユ、林ト云ハ、林ト  
 トトノ一ニテト木アルニ非ス、晋書凉武昭王傳  
 ニ、五都為荒榛之トトアルモ、ヤハリ、小木ナリ、司詔  
 ニ、古之長民者不墮山、不崇一トハ、山ノ土ヲ墮ノ  
 クセス、トニ木ヲソヘテ、高クセサルトイハルニ

陂

圻

ノナリ、書ニ逋逃ノ淵リトイヒ、范成大詩ニ、收功  
 墨上トイヘルハ、翰墨林トイヘル意トオナシキニ  
 ナリ  
 胡渭、禹貢、錐指ニ、ト堤トノ別ヲ辨ス、川ノ兩岸ニ  
 築キテ、ソノ水ノ旁ニ隘ル、ヲ制スルハ堤ナリ、  
 ハ沢ヲ環ヲシテコレヲ隄ニセルモノナリトイヘ  
 リ、莊子、青々之麥生、于陵ト云ハ、陵ニノホルトナ  
 ルヘシ、陵陂同シトナリ、國語ニ、沃不川、不梁、淮南  
 子、沃頃之、可以灌、四頃、又國語、昔我先君、周室  
 之、不、成、子、也、故、濱、東、海、之、ト、イ、ヘ、ル、ハ、陂、禰、禰、ノ、ト、ナ  
 ルヘシ、詩ノ彼沃之、ト有、蒲、菡、萏、ハ、ト、イ、ヘ、ル、ニ、ト、云、コ  
 、トナリ  
 碣、同、シ、字、書、ニ、曲、岸、頭、也、ト、イ、ヘ、リ、越、絶、書、ニ、子、胥、即  
 後、渙、者、之、蘆、ト、イ、ヘ、ル、ハ、蘆、ノ、生、テ、アル、出、サ、キ、ノ  
 石、岸、ノ、ト、ナ、リ、石、ニ、シ、タ、カ、エ、ハ、石、岸、ナ、ル、ヘ、シ、隋、煬  
 帝、ノ、詩、ニ、錦、帆、出、長、ト、イ、ヘ、ル、ハ、出、サ、キ、ノ、石、岸、ノ  
 間、ノ、長、キ、ヲ、ハ、帆、ヲ、ア、ケ、テ、ソ、レ、ヲ、ハ、出、ハ、ナ、レ、タ、ル  
 トナレハシ、劉向カ九歎ニ、遵曲江之逶移、弓網、石碣







浦

浩然カ詩ニ、湖平津一濶トアレハ、津ヲモト云フ  
 ヘシ、尔雅九河、鬲津注ニ、水多阨坎可隔、以為津、而横  
 一トアレハ、凡ソ津一ノ類ハ大抵ミ十河ノ水ハバ  
 セバキ処ヲ、エラムト見ユ、晋書杜預傳ニ、孟津ヲ  
 一トイヘリ、其他唐書ノ令狐彰カ傳ニ、杏園一五代  
 史、唐莊宗紀ニ、麻家一皆其処ノ一ニ場ノ名ナリ、古  
 樂府ノ注ニ、王獻之愛妾名桃葉ト云、モノ、一リシ  
 一リヲハ、桃葉一ト云フヨシヲイヘリ  
 川ノ流アルニ、又外ヨリ流レ入ル川ヲウケル処ヲ  
 一トイフ、國語ニ、瓊一而後大ト云フ語ニテ見ルヘ  
 シ、風土記ニハ、大水ニ小口アリテ別通スルヲ一ト  
 云フトアリ、水ノ落口ヲ入ル、処ヲ一ト云フコトナ  
 ルヲ落シ出ストコロヲ一ト云タルハ、誤リニヤ、水  
 經ノ注ニモ、湘水又北、左會尾官水、且湘一也、湘水左  
 逕麓山東、山北有白露水、口湘一也、湘水左合誓、只又  
 北得石、嶺曰並、湘一也、右合麻溪水、且湘一也、トイヘ  
 リ、明ノ一統志ニ、黃一在松江府城東南一十八里、其  
 水自杭州嘉興經華亭、西入一トアリ、他水ヲ入ル

叙

必ヲ云フ一甚明ナリ、サレ、宋元ノ世ニ水利ノ  
 ヲ云タル書ニハ、ヤハリ風土記ノ説ニシタカヒテ  
 云ヘル一モアリ、趙霖カ治水利害状ニハ、治水莫急  
 開一ト云ヘリ、開一トハ、水ヲワキヘ泄ラス一トイ  
 ヘルモノニテ、即チ別通ト云フノ説ナリ、又説文ニ、  
 水濱ト注セルハ、粗ナル説ナルニ、本邦ニ何ノトナ  
 ト云タルハ、誤ヲウケテ名付ケタルモノト見ユ、識  
 者ハ改メテ称スヘキトナルヘシ  
 水ノ流ノ別、池川ナドニ分レ流ル、處ヲ云フ浦ノ  
 類ナリ、故ニ杜甫カ舟人換子入浦一ト云レ、方リ、浦一  
 トイヘルハ、唐書地理志ニ、武德五年、辰州ノ注ニ、折  
 辰溪置ト云ヘリ、楚辭九章ノ入一浦余憊、何兮徐陵  
 カ書ニ、瀟一浦、而相聞ハ一又ハ浦ト云フコトナリ、ワ  
 カレ流ル一トハ、儲光義前溪多曲一ト云フコトナリ、王勃  
 切堂于別一ト作リタルニヨレハ、溪ニモ山地ニモ  
 云フヘシ、字典ニハ、別ニ作撰序トアリ、溝也ト注ス  
 愚按スルニ、一ハ、抒徐ノ義ナルヘシ、エヘニ分流ノ  
 一ナル一ヲ知レリ



瀨

説文ニ、水流沙上ト注ス、小石ノ上ヲ流レノ走リテ  
 声アル処ヲ云フ故ニ古人多クト声ヲ云ヘリ、湍ノ  
 石ノ懸ル飛ノ瀨ノ瀨ノ津ノ泉トイヘリ、富春  
 山ノ巖、峻ノ八、後漢ノ巖子、峻ノ釣ヲ垂レシ処甚名  
 高キ、野ナリ、陸海ノ詩ニ、巖瀨声酣七里、秋ト作ト以  
 王維カ、朝川ニモ、藥家トアリ、輿地志ニ、八、七里トハ  
 巖、峻ト相接トイヘリ、  
 水ノ流ノ急ナル処ノ方ニ亂石アリテ、水コレニ激  
 シテ、段ニナリテ、落ル所ヲ云フ、後漢書ノ注ニ、顧野  
 王、輿地志ヲ引キテ、七里ト在東陽江下、与巖、峻、瀨、接  
 トイヘリ、一、統志ニ、八、七里ト在釣臺之西、諺曰、有風  
 七里、無風、七十、里、一、各、巖、峻トトアリ、コレハ、七里ト  
 ハ、水、ユル、ク、巖、峻トハ、水、急ナルヲ云フ、下ナルハ、シ  
 サテ、此ニ、抛レハ、瀨ヲ亦トモ混称スヘキ処アリ  
 ト見ユ、水、経流、頭ト注ニ、其水、浚、激、奔、暴、泉、驚、石、不、能  
 海、行、者、苦、之、トアリ、其他、黄牛ト瞿唐トナト皆ニ至  
 ノ水、勢、ノ、急、ナル、懸、処、大、久、トイヘリ、入蜀記ニ、黄牛  
 廟、下、即、無、義、ト、亂、石、塞、中、流、望、之、可、畏、然、舟、過、乃、不、去

灘

湍

湍

渦

伏

覺蓋操舟之妙トイヘリ、イツレモ水底ニ石多クハ  
 勢險惡ナル処ヲイフ、各、勝志ニ、龍門ト湍ト百尋トア  
 リ、至テ、深キ処ニテ、水急ナレハ、又トイフト見ユ  
 又、十八、三、十六、トナト云ハ、一、川ノツ、キテ、水ノ  
 勢ノ急ニテ、舟ノヤリガタキ処ノ凡ソ、十八、箇所、又  
 ハ、三、十、六、箇所、アルヲ、イフトナリ  
 急瀨也トイヘリ、水上ニ高ニアリテ、ソレヨリ急ニ  
 流レテ、ヲチクル水ヲトイフ、李白カ、詩ニ、却笑、巖  
 ト上、於、余、獨、擅、名、ト作りタルハ、巖、峻、瀨ノ水ノ上ノ  
 トナリ、奔、怒、鳴、驚、馳、崩、峻、ナト、皆、称スヘシ  
 ウヅノ、マク、トナリ、字書ニ、水、坳、也トイヘリ、杜甫カ  
 詩ニ、盤ノ与岸、回トハ、ウヅノマクニ付キテ、岸モマ  
 ハルヤ、フニ見ユルヲ云フ、旋ト庄イフ、小サキヲ、微  
 トト云フ、又、一、水ト云ハ、水ノ名ナリ、何、房、宮ノ賦ニ  
 蜂房水トトハ、入口ノ多キト、蜂房ノ如ク、夕々、テ、ツ、  
 キテ、之、ワリ、タルト、水トノ如キヲイヘリ  
 字書ニ、湍、流、也、一曰、伏流トアリ、梁、簡、文帝ノ詩、藏、鳧  
 衆、一、梅、堯、臣カ、詩ニ、怒、川、生、萬、渦、ハ、皆、水ノ石ナト云



淪

アタリテ、アトヘモトルヲ云、周頌ノ辟雍無思不  
服ハ、辟雍ノ水ノ一、流又、服ノ字ト音同シキニヨリ  
テ、モチテシテ服ト云タルモノナリ  
マヒコ、ム、フ、カ、レ、テ、詩、一、登、以、鋪、上、イ、ヘ、ル、コ、レ、ナ、リ、又  
水ノ風ニ、フ、カ、レ、テ、舞、フ、ト、イ、ヘ、ル、詩、一、河、水  
清、且、一、猗、コ、レ、ナ、リ、文、一、漪、一、ナ、ト、用、ユ、ル、モ、同、シ、ト

漣

詩ノ河、水、清、且、漣、漪、ハ、一、猗、ニ、テ、猗、ハ、語、助、ナ、ル、先  
儒ヨリ誤リテ、連、熟ノ、文、字、ト、シ、テ、風、動、水、貌、ト、注、ラ  
セ、リ、此、一、ハ、水、ノ、連、リ、テ、出、テ、表、ル、ト、ニ、テ、黃、河、水、ノ、奔、流、ス

漪

ルニハ、ナキトナルヲ、此事ハナオモアルヘシト夕  
トヘテ起シテ云タルモノナリ、細微清澄長ナトヲ  
付ケテ云フナリ、海賦ニハ、滄波則洪、一、蹴、踏、ト、イ、ハ

波

リ、洪ノ字ヲ添テ海波ノウチリノ一、ヲ、ト、云、ハ、リ  
コレハ珍シキ使ヒ方ナリ  
水ノウチリノ後ヨリ推シ来リ重ナリテ破レ動ニ  
ツキテ、或ハ、ハ子出テ横ヘヒラキ、或立アガリ白

射

花トナルモノナリ、九、歌、ニ、猗、風、起、兮、橫、一、ト、ア、リ、  
ニ、ヨ、リ、テ、水、興、リ、テ、動、ク、皆、波、ナ、リ、故、ニ、綠、一、滄、一、凡  
白、一、素、一、凡、イ、フ、故、ニ、一、ノ、ウ、コ、タ、ヲ、ハ、驚、跳、飛、躍、騰  
ナト云ハ、立アガル故也、蕩、馳、連、積、疊、ナ、ト、云、ハ、ウ、子  
ナニノ一、ヲ、云、フ、烟、一、ハ、水、烟、ノ、内、ニ、フ、ク、三、テ、立、ツ

未肯回秋、一、ヲ、コ、レ、ナ、リ、恩、一、ハ、阮、威、カ、謝、狀、ニ、屢、決、於  
恩、一、ト、ア、リ、恩、惠、ノ、深、ク、シ、テ、已、ニ、及、ヒ、テ、露、潤、ス、ル

瀾

一、ヲ、以、テ、イ、ヘ、ル、モ、ノ、ナ、リ、金、一、ハ、月、ノ、一、ナ、リ、漢、郊  
祀ノ歌ニ、月、穆、一、以、金、一、ト、アルニ本ツク、本ハ月ノ  
金色ヲ播コスヲ以テイヘルモノナリ、江、淹、カ、賦  
ニ、金、一、照、一、戸、ハ、月、光、ヲ、イ、ヘ、リ

尔雅、大、波、ナ、リ、ト、注、セ、ル、ハ、誤、ナ、リ、陸、機、カ、詩、ニ、王、泉  
湧、微、一、ト、ア、リ、王、安、石、カ、詩、ニ、稍、集、一、小、礫、生、微、一、ト、ア

リ、秋、名、ニ、瀾、連、也、言、波、體、轉、流、相、連、及、也、ウ、子、リ、ト、ナ  
イ、キ、ハ、ノ、タ、ツ、ヲ、ナ、リ、孟、子、ノ、觀、水、有、術、必、觀、其、一、ト、ナ  
イ、ヘ、ル、モ、ウ、子、リ、ノ、大、小、ニ、テ、水、ノ、大、小、ノ、シ、ル、ト  
ヲ、云、ニ、テ、モ、見、ル、ヘ、シ、庾、闡、カ、詩、ニ、悠、想、盼、長、川、輕



濤

一 濤、如帶トイヘルモ、其體ノ長クツ、キタルヲイ  
 ヘリ  
 説文ニ大波也トイヘリ、步出ル波ノ勢高大ニモツ  
 テ出、起ルモノヲ云フ、江賦ニ、激逸勢ヲ以前驅、乃鼓怒  
 而作、トイヘリ、蘇軾詩ニ、海上頭一線、未接前指  
 顧雪成堆トイヒ、番禺記ニ、潮水從東來、地廣道遠、陵  
 山觸岸、從直起、曲其勢不泄、故涌起、成トアリ、高波  
 ニナリ立アガリテ、波ノ頭白キ花ノ如クナルカ多  
 アリテ見ユルヲイフ、七、卷ニ觀一、于廣陵之曲、江ト  
 イヘルハ、此高波ノアレル、氣色ヲ見ルヲイヘリ、松  
 一ハ、松風ノ声ニ似タルヲ云フ  
 集韻ニ、水激石、遇風則一、十リトイヘリ、李白詩ニ、回波  
 自成浪トアリ、皇甫冉カ詩ニ、驚風掃蘆花、翻一、連天  
 勻トアリ、コレハ蘆花ノ白キヲ一ニタトヘタルモ  
 ノナリ、葉適カ詩ニ、麥一粘天、燕子飛ハ、麥ハタケノ  
 ケシキヲ、一タツニ、タトヘテイヘルモノナリ、コレ  
 ラニヨリテ觀レハ、ハハ水ノ物ニウチアタリテ立  
 チ、幾クスチニモナリ、碎ケ散リテ飛フモノヲ云フ

浪

潮

サレハ、桃合モ暮潮簷下、過、濤、濕衣襟トイヘリ、  
 禹錫ハ、水為風生トイヒ、白居易ハ、正從風、鼓ト作  
 リ、許渾ハ、江豚吹一夜、還風トイヒ、杜甫魚吹知、揺  
 歌扇ト作レル類ハ、皆風ニヨリテ吹カレテ一、ヲナ  
 ス故ニ、云ルモノナリ、王維カ白頭一、裏出、湓城ト作  
 リ、白居易、白花浪、濤頭陀、寺ト作リタルハ、同シヤフ  
 ナルトニ似タレ、在、白頭トイヘハ、碎ケテフ、キ  
 ナカラ、巨大ニテ頭バカリノ白クミユル一ナリ、自  
 花一ハ、猶小ナル一ナリ  
 海ノシホノ水ノナリ、晨且晚春秋夏、正イフ一  
 ノサスヲ、至又ハ滯又ハ漲ナトイフ、引ヲ帰返、落、入  
 コムヲ通ト云フ、サシイラヌヲ納引ト云、王勃ハ、江  
 曠春潮、白ト作レリ、王維ハ、一、未テ天地、青トイヘリ、  
 サシト引ト、タ、カフヲ沓トイフ、番禺記、廣  
 東新語、出ツ、又美人ノ酔テ、顔色アカクナルヲ紅一  
 トイフ、蘇軾カ詞ニ、玉顏醉裏、紅トイヘルコレナ  
 リ、舟軍ノ一ニ隨フヲ乘一、而戰、頰一、而退ト云ヘ  
 ルト、元史張弘範カ傳ニ出ツ



汝

早、日潮、晚、日、ナリ、潮ト同シテ用テ、或ハ互用ス  
控、引、潮、ナトアリ、馬祖常ハ鑿石、通夜、ナト作ル  
トアリ

沫

噴、ハ、跳、波、ナリ、馬融カ笛賦ニ見ユ、畢竟ハ水ノ末  
粉ノ如クナル細小ナルモノヲ云フナリ

漚

音、謳、ノ、ト、キ、浮、也、水、ノ、ア、ハ、ノ、テ、水、ノ、上、浮、キ  
タル、処、ニ、テ、云、フ、楞、嚴、經、ニ、空、生、大、覺、中、如、海、一、ト

川

地上ニ流レテ通シ行クニシテ諸水ヲ受ケ入ル  
、処ヲ一ト云フ、大、一、ヲ、ハ、巨、一、ト、モ、云、フ、ハ、必、ス、名  
高キユヘニ、或ハ名一トモ云フ、枝、一、ヲ、ハ、支、一、ト、云  
小川トモアリ、書、堯、典、封、十、有、二、山、瀆、一、ト、イ、ヘ、ル、ハ、  
即子禹ニ命シテ水ヲ治メサセ給ヒシヲ云ヘル  
モノナリ、又禹ノ言ニ、予決、九、一、ラ、距、四、海、一、ト、云、ヘ、ル、九  
一、ハ、天、下、ノ、水、ヲ、指、ス、葦、子、ニ、モ、禹、涇、一、洪、水、一、決、一、江、河、一、通  
四、夷、一、九、州、一、名、一、三、百、支、一、一、三、十、小、者、無、數、一、ト、イ、ヘ、ル、  
詩

河

語ニ子在ニ上ト書キタルハ、夫子ノ歎意、タ、其、才  
ノ流ル、所、バ、カ、リ、ニ、アル、故、ニ、何、国、ノ、何、所、ト、云、フ  
ニハ及ハサルナリ、故ニ、タ、一、ト、書、キ、タ、ル、モ、ノ  
ナリ、王、勃、カ、詩、ニ、秋、風、躍、錦、一、ハ、錦、水、ノ、一、ナ、リ、洛、神  
賦、ニ、流、驗、乎、洛、一、ハ、洛、水、ノ、一、ナ、リ、又、王、維、カ、別、業、輶  
一、ハ、輶、水、ト、イ、ヘ、ル、一、ヲ、見、當、ラ、ス、コ、レ、ハ、通、称、ニ、ヨ  
リ、テ、用、ヒ、來、レ、ル、故、ナ、ル、ベ、シ  
黄、一、ノ、一、ナ、リ、燉、煌、塞、外、崑、崙、山、ヨ、リ、發、源、シ、テ、每、ニ  
注、ク、大、川、ナ、リ、此、水、常、ニ、潏、リ、タ、ル、川、ニ、テ、清、ム、一、至  
テ、軍、ナ、ル、故、黄、一、清、ヲ、太、平、ノ、瑞、ト、云、ヘ、リ、又、此、水、勢  
湍、早、ニ、テ、舟、ニ、ア、ラ、カ、レ、ハ、渡、リ、カ、タ、キ、故、ニ、此、水、ニ  
泗、渡、ス、ル、一、ヲ、虎、ヲ、暴、ス、ル、一、ニ、ナ、ラ、ヘ、云、テ、無、恣、ナ  
ル、一、ヲ、ス、ル、一、ト、イ、ヘ、リ、詩、ニ、不、放、暴、虎、不、放、馮、河、コ  
レ、ナ、リ、サ、レ、庄、此、水、至、テ、大、ナ、ル、川、ニ、テ、唐、山、ノ、北、ソ  
ク、ハ、皆、一、ノ、支、川、ナル、故、ニ、北、方、ノ、水、ハ、多、ク、ハ、皆、一  
ノ、名、ヲ、冒、ラ、シ、テ、称、ス、南、方、ノ、江、モ、此、ル、イ、ニ、テ、タ、ト  
ヘ、ハ、杜、甫、カ、輶、兩、落、河、魚、ナ、ト、ハ、必、シ、モ、黄、一、ノ、水、ニ



江

限ラス其辺ノ諸ノ中ニアル魚又雲ノ捲キアケ  
 持來テ落スヲ云タルハ其語意自カラタ  
 ト云フニナルトナリ天ノ一ヲ天ト稱スルモ同  
 シ意味ニテ天ノ大トイフコトナリ流レ出ル  
 水ノ名ニテ号ノ岷山ト云処ヨリ流レ出ル大  
 リ号ノ峽中ニテハ至極ノ險流ナレ氏楚吳ノ  
 テハ夕、常ノ如キヒ口キ大河ナルヨシナリ  
 意味アル名トナリタレハ本邦ニテモ倣ヒ  
 カラサルニ非スサレ氏本邦ニテハ川ニテモ  
 テモ本川ヨリ枝ニナリテ入リタル水ヲハ多  
 江ト稱ス入ノルイ又琵琶湖水アル故ニ遠  
 名ツケ今キレノ水本ハ湖水ナリシ故ニ遠  
 セルルイナリ然レ庄入ノ遠ノルイハスヘテ  
 ノ名ニハアタラヌトナルヘシ秋名ニハ共也  
 流入其中所公共也トイヘリ諸水ヲ其中ヘ  
 ニウチユミテ流ルモノニアラレハ八ノ混同  
 ハレマシキナリ朝鮮ノ鴨緑、遼地ノ混同、

湖

花ノナトハ西方ノ江水トハ一向ニ別ノ水ナレ  
 大川ノ筋ヨリ枝ニ流レテ出テ大沢トナレ  
 ヲト云フ周礼ニ揚州其長五ノコレハ長塘ト  
 ノルイ凡五ノナリ、虞翻ハ太ノ即五ノナリ  
 イヘリ皆江ヨリ出タル枝ノタマリタル大沢  
 スヘテ湖ハ通リ筋ノ外ニ一カマヘカマヘタル  
 ヲアハル稱ナリ拾遺記ニ負嶠山上有方ノイ  
 ルハヤハリ大陂ノ説ニテ書キタルモノナル  
 一統志ニハ裴公、在陝西鞏昌府トイヘリ、  
 粗洞庭ノ春夏秋冬ハ水涸ルトイヘリ、岳陽  
 土記ニハ、春、夏、冬、水涸、昔人謂之乾、  
 草洞庭、巴丘、三、秋、夏、水、涸、与、洞、庭、  
 然カ、八月、水、平、ト作リ、ハ、平、滿、ス、ル、  
 ナルヘシ、又、黃、帝、ノ、鼎、ノ、一、ノ、八、蒙、求、  
 江水ニハ離レタル処ナリ、







淵

藏此中トアリ、其他南陽、酈縣ノ荀一ナト、皆本邦ニ  
 イフフチノナリ、唐書、食貨志ニハ、葦堅、於長安、順  
 死、齋、鑿、於望春樓下、以裘漕舟トアリ、揚雄、解朝、橫  
 スル、而漁、宋史、秋、裴、傳ニ、裴、謂、乃、親、曰、吾、湘、一、寒、士  
 トイヘル、宋史、秋、裴、傳ニ、裴、謂、乃、親、曰、吾、湘、一、寒、士  
 皆トイテ、而魚、自、歸、焉、トアリ、海、江、湖、後、ノ、深、キ、處、共、ニ  
 抵、仙、遊、上、ノ、下、臨、絶、壁、萬、仞、橫、木、其、上、トアリ、コ、レ、ハ  
 絶、壁、ノ、下、ノ、フ、チ、ナリ、  
 詩ニ、魚、躍、在、上、トイフハ、魚、ノ、水、面、ニ、躍、ル、ヲ、見、テ、其  
 沈、ム、ハ、一、ニ、入、ル、ヘ、シ、ト、思、察、ス、ヘ、シ、ト、云、フ、ナリ、  
 子ニ、九、重、之、ト、ト、イ、ヘ、ル、ハ、底、ノ、底、ノ、フ、カ、キ、如、ク、イ  
 ヘルナリ、荀子ニモ、積水成淵、蛟龍生焉、トイヘルモ  
 詩ニ、如、臨、深、トイヘルモ、深キ水ノ底ノフクラナ  
 ルヲイヘリ、沈、籍、狂、論ニハ、回、謂、之、ト、ト、アリ、岸、ノ、回  
 リタル、處、ハ、水、其、岸、下、ヲ、ホ、リ、テ、深、ク、ス、ル、故、ニ、云、フ  
 カ、淮、南、子ニ、湍、瀨、旋、一、呂、梁、之、深、不、能、當、也、トイヘ

海

号、トモソノフクラナル、處、ヲ、云、フ、路、史ニハ、五、湖、ニ  
 トイヘリ、湖、トナリ、抱朴子ニ、合浦之、トアリ、海、ト  
 ナリ、  
 字義ヲ推スニ、幾日モ水上ニ宿シテユクヘキ、處、ヲ  
 トトイフ、内、トナリ、裏、ト云フ、又ハ、棹、トトイフ、唐、山  
 ノ、沙、漠ニ、青、トト云、處、アリ、海ニテ、ナク、但、大、沃、ノ、如  
 ナルモノト見ユ、水ノ鹹味アルヲ以テトト云フニ  
 海ノ、折、ヒ、ラ、キ、テ、ア、タ、リ、ノ、三、ヘ、又、處、ヲ、云、フ、即、ナ、ダ、  
 一、之、宋、史、高、廉、傳、自、定、海、絶、ト、而、東、ト、イ、ヘ、ル、ハ、大、ナ  
 タ、ヲ、ワ、タル、トナリ、春、渚、紀、聞、濟、海、舟、中、安、貯、佛、經、放  
 一、之、二、日、海、溇、忽、大、洶、湧、海、神、百、恠、攀、船、而、上、以、經、軸  
 爲、束、トイヘリ、放、トハ、大、ナ、タ、ヘ、リ、出、シ、タル、トナ  
 リ、五、朝、小、説ニハ、恠、トハ、記、アリ、ス、ヘ、テ、唐、山、ヨ、リ、外  
 國、へ、赴、ク、間、ノ、海、ノ、大、ナ、タ、ヲ、ハ、皆、ト、イ、ヘ、リ、シ、カ  
 レ、唐、ヨ、リ、已、前、ニ、ハ、見、ア、タ、ラ、サル、名、ナ、リ、  
 海、中、ト、ト、ノ、山、ヲ、云、ト、イ、ヘ、リ、海、中、ニ、舟、ノ、カ、ル、ヘ  
 キ、處、ノ、遠、處、ヨ、リ、望、ミ、テ、モ、見、ユ、ル、處、ヲ、云、海、中、ノ、三



嶼

一八道家ノ妄誕ナル説ナルヘシサレバ其中ノ蓬  
萊トナトハ史記ニモ遙望之如雲トトイヘリイ  
ツレニモ遠方ヨリ望ミ天見ユル海中ノ山ハ皆一  
ナリ  
海中ナトノ洲ヲ云フトアリサレバ江ノナトノ文  
字アレハ海ニハ限ラヌトナリ又徐兢使高麗圖經  
牛心ト一峯特起トアレハ山アリテモ云フト三  
イツレニモ地ヨリノ縁ヲハナレテ洋中ニイテ夕  
ル低キ小山又ハ洲ノ如クニシテ少キ高キヲイフ  
トト見ユ使高麗録ニ蕪州洋内群山馬島皆有五  
大坵篙工指海上小山ヲ爲トアリ此ニ坵レハ一  
島ノ中ニ天其小島ヲケテ去フ名ナリ  
李白詩ニ平明出晏山此トヲシマナリト注ス愚意  
ニ此トハ島ニ門アリテ舟ノ入ラレトヲ稱スル大  
ルヘシト思ハリ  
徐兢カ使高麗記ニ白衣島亦曰白甲一在白衣島之  
東北春草一舟人呼爲外嶼又苦一距竹島不遠其  
山相類亦有居人トイヘリ高麗ノ邊ノ俗語ニ嶼山

峒

原

ノルイヲハ皆ト云フト見ユ  
字書ニ廣平曰トアリ詩ニト際哀矣トイヘリ  
ハ際ヨリハ高キ所ナルヘシ又瞻彼中一祁祁孔有  
トイヘハ禽獸ノ群スル処ナリ而征記ニ河東塩池  
ノ東吳阪登七山上每望一ト輒峭起五六里トアリ  
コレハ凡ソ七ツノ山カハリノヲ登ルニ一山  
ヲ望ムコトト三ノ小口カ五六里ハカリツ高シ  
トイフトナリ又岑參詩ニ西原驛路掛城頭トアル  
モ西トヘカハル路ノ阪ニナリテ見ユルヲイヘリ  
陳身義モ竹塹声伊鴉路轉登古トアルモ同シ  
ナリト多ハ一段ノ阪アリテ登レハ一面ニ平ニテ  
草ナト多キ処ト云フト見ユ左傳ト田每弁トアレ  
ハトノ上ニハ田ノアル処モアルト見ユ三秦記  
ニハ長安城北有始平ト教百里魚山川湖水其民井  
汲トイヘリト人モ住居スルトアリト見ユ処ニ  
ヨリテハ始平トノ如久水ニ乏シク井ヲ掘リテ水  
ヲ汲ム處幾処モアルヘシシカレ氏水ト曰源ニヨ  
レハト上ヨリ水ノ湧出テ流ル處モ多カルヘシ



埴

地

字書ニ土之高也トアリ孟子ニ泰山之於丘トイ  
 へル平地ヨリ土ノ少シ高キ野ナリ詩ニ鶴鳴于一  
 トイへル土ノ高クナリタルヲイフナリ  
 又地其上ノ土高クナリタルヲイフナリ  
 人ノ踏ミ行クヲ兼ケテ平面ニ廣クナリテアルノ  
 稱ナリサレハトニハ物載スルノ義アル故ニ易ノ  
 坤卦ノ象傳ニモ載物无疆トイヘルモノナリサレ  
 コレモ天ヲ稱スルト同シ意味ニテ人目ノ見ユル  
 限リノ地平マテヲト稱スルナリ力故ニ易明  
 夷卦ニ初登于天後入于土トイヘルモノナリ孫子  
 三善守者藏于九地之下トイヘルハ今ノトスル  
 其段ヲ下リ又下リシテ凡ソ九段モアル底ニ藏レ  
 タル如キヲイヘリ戰國ノ頃割ラトイヘルハ其領  
 分ノ割キ分ケテ他國ヘ付クルトイヘリ取リ  
 削ラトイヘルハ封内ノ内ヲ上ヨリ取リ  
 アケニスルトナリ轉用シテ場處ト云フニ用ス礼  
 記ニ君者立於無過之地トイヘルコレナリ又織  
 モノ、ト色ノトニ用ス唐書儀衛志ニ黄一雲花

土

坻

石

胃白地雲花襖胃ナトイヘル是ナリ又門ト云  
 ハ家ガラノト云俗語ニ特シ又ハ白白トイ  
 ヘルハ的ノ字ヲ輕ク使ヒタルコ、口モチニテ雅  
 語ノ然ノ字ノコ、口モチナリ  
 物ノ根ヲモタスモノヲ云フ名ナリ國土州土ハク  
 ニノ地面ノヲ云ス人ノ居リ場處ニ心安ニスル  
 ヲ安ト云ス五ノ四方中央ノ地ノト指シテ  
 云ス后ト云ハ地神ノ号ナリ蠡トハ地上ノウハ皮ノ  
 一ヲイヌ瘡トハヤセテ五穀ナトヨク出未カタキ  
 土ナリ沃ハヨク出未ルナリ  
 土ノ高キ野ノ根バリノトコロヲ云フ詩ノ秦風ニ  
 宛在水中央ハ水ノ中ノ洲ノ根ハリノトコロナリ  
 海賦ニ巖一之限トアリ巖ノ根ハリノ處ナリ後漢  
 書郡国志ニ漢陽郡有大阪各龍トアリ此モ其坂  
 ノケシキ平地ヘハリ出テ根バリトナリタル様  
 テ因リテ名付ケタルモノナルヘシ  
 此巖トノ別ヲ辨スヘシ石ト稱スルモノハ木根ヲ  
 以テ云ヘハ人数十百人ノカニテ運轉スヘキモノ



多シ故ニ詩ニ我心匪不可轉也トイヘリサテ巖  
 ト云ハ石ヲ體トシテ成リタルモノナリ故ニ詩ニ  
 節彼南山維一巖々トイヘルナリ公羊傳ニ泰山之  
 雲觸一而出膚寸而合トイヘルハワサト小ナル一  
 ヲイヘルモノナリ水經注ニ潛縣百丈山谿中ニ挾  
 水有紫色一長百餘丈望如朝霞トナリ又盤ト  
 イヘルハ地ヨリハヘヌキテ動カヌ一ノナリ巖  
 ハ土ノカタコリタルカ如キ山石ナリ谿間又ハ其  
 他ノ水邊ニアル石多クハ其肌ヤ滑ナルモノナ  
 一ハ水邊ニアリテハ多皆石ト称スル一通例ナリ  
 又巖ノ路ニテモ下ニアルハ一ト称スルニヤ詩ニ  
 漸之トイヘリ巖逕トイヘルハ巖ノ旁ニ立又  
 ハ巖ツタヒノ逕ヲ云フサテ沙ノ小シキ大ナルハ  
 礫ナリ一ハ即一ナリ史記項籍紀ニ大風起折木癸  
 屋揚沙一トアルハ礫ヲ一トイヘルモナリ矢一  
 ト云ハ左傳ニ荀偃士旬親受矢石トアリ漢書甘延  
 壽ノ傳ノ注ニ張曼カ日范蠡カ兵法飛一重ナ二斤  
 爲機發行ニ百歩トアリ春秋ノ比ニモコレアリ

沙

三ユ鏽一ト云ハ一針ノ一ナリカ、三一ハ照一  
 大拾遺記ニ出ツ又鏡一尺イヌ酉陽雜俎ニ出ツ五  
 絲ノ一ヲ鉢植ノ根本ニオクヌ養以綺一ト雲仙雜  
 記ニ見ユ  
 水旁ノ細石也トアリ字音ヲ以テ考フルニ一ハ水  
 ノエヲユリ去リテ小石ハカリ水ニユラレタル勢  
 ヲ持テ殘リタルヲ一ト云フト見ユ歌津カ詩ニ輕  
 烟上遠一韓愈カ詩ニ還把漁竿下釣一トハ一岸  
 フ一トハカリ云タルモノナリ張良カ秦始皇ニ鐵  
 推ヲ投カケタル博浪一ト云ハ河原ナトノ如キ一  
 バカリノ地ノ名ナリ列子ニ牛缺遇盜于輜一之中  
 トイヘルモ同シ様ナル一道ノ名ナリト見ユシカ  
 レ厄後世ニハ一トハカリニシテ呼所ハ北方ノ一  
 漠庫結一富樓一トナトノニニテ其他ニハ見ヘヌ又  
 王砂ト云ハ玉ノ如キ透ト方リタル砂ト見ユ宋史  
 地理志ニ忻州貢解玉砂トアリ韋述カ池関照玉一  
 ハ池ノ底ニ此玉砂ヲ鋪タルヲイヘルナルハシ  
 シカレハ微塵ノ砂ヨリハ少シ大キナルモ皆亦一



礫

巖

トイフヘシ  
 小石曰トイヘリ、漢書霍去病傳ニ、大風起沙、擊  
 面トアリ、沙ヨリ少シ大フリナルハ、皆ナリヘシ  
 尾ト惹化、成和璞ト劉勰カ新論ニイヘルハ、無用ノ  
 頑物ヲタトヘテイヘルモノナリ  
 字書ニ、峯也、險也トアリ、ユレハ山石、山ノ骨トナル  
 大石、又ハ山ノ土ノ凝結シテ石ノ如キヲハ、皆ト  
 イフ、故ニ詩ニ、截彼南山維石トイヘリ、イツレ  
 ニモ、凝リカタマリ山ノ骨トナリタル意ニテイヘ  
 ルモノナリ、故ニトイフハ直ニ峯ト合称セルアリ、峯  
 ノ代リニ称セルアリ、張野廬山記ニハ、有白雲或冠  
 峰トナト、モ云ヒ、世説ニ顧凱之モ、千一競秀、萬壑  
 爭流トハイヘルナリ、又隋書揚素傳ニ、據江、峽于北  
 岸、鑿一綬鐵、鏢三條、橫截上流以遏我船トアリ、ユレ  
 ハ、峽中ノ石壁ヲイヘリ、水經注ニ、桂陽有山數百里  
 緒、送起冠以青林トアリ、コレハアカキ色ノイハ  
 ヲ人、山ノ峯トナリテ出タルヲ云フ、名山志、蘭一在  
 蘭溪、口竦ニ峰、一頭如鳥翅トアリ、ユレハ、ノ直ニ

泥

峯トナリタルモノヲ云フ  
 字書ニ、水土相和曰トイヘリ、地土ノ濕タルヲ云  
 ヘルニハ、書厥土、惟塗トイヘルコトナリ、水中ノ  
 泥ヲイヘルハ、易ニ井ト不食、漢書ニ涇水一石、其  
 教斗、コレナリ、漢ノ比ニ、紫ト封詔トイヘルハ、紫色  
 ノ土ヲ鍊リタルヲ、詔書ノ封シ目ニ塗リ付ケテ、其  
 トニ印文ヲ押シ付ケタルモノナリ、今紅毛ニ、朱ト  
 フ用ヒテ、物ヲ封スルコトアリ、即チ紫泥ノ類ナルヘ  
 シ、又壁ヲ塗ラ稱ス、談藪ニ、王元室、巨富用紅ト壁ト  
 アリ、赤カベノ下ナリ、水滸傳ニ、黃ト牆アリ、又金箔  
 ヲ粉ニシテ鍊リタルヲ金ト云フ、東觀漢記ニ、漢  
 出征及使、絶國皆受金ト之、璽封即浮圻、蘭金ト也  
 以封函、画鬼魅不敢干トアリ、是モヤハリ紫トノカ  
 ハリニ用タルモノナリ、白居易詩ニ、鈿軸金ト誥  
 一通ト云フハ、金トニテ誥文ヲ書タルヲイヘリ、又  
 水滸傳ニハ、蒜ヲタ、キテアヘタルヲ蒜トト称セ  
 リ、

寶字解 卷之三



水ノタマリタルナリ

瀦

如

塵

濕地ナリト注ス、詩ノ魏風ニ彼汾沮洳言采其莫ト  
 アリ、コレハ水ノ流ノ泥ニツカヘテ、通りカヌル泥  
 地ノ下ナルヘシ  
 説文ニハ、鹿行揚土也トイヘリ、塵ニモ数種アリ、行  
 路車馬等ノ下アリ、土ホコリナリ、梁塵ナドハ、常ノ  
 ホコリナリ、辺ノハ、戦ノ人馬ノ沙ケフリナリ、牡丹  
 芍薬ナトノ花ノシベニ付キタル黄ナル粉ヲ薬ト  
 トイフ、唐彦謙カ詩ニ、婦娥婺女曾相送、留下鴉黄作  
 葉トコレナリ、又山居清静ヲ愛スルモノ、世間ノ一  
 切ノ紛々タル事ヲ皆ト云フ、一濁一俗ナト、  
 モイフ至導カ元規ト汚人トイタルハ、其人ヲ俗  
 士ナリトシテ云タルモノナリ、風トノ字ハ答賓殿  
 ニ、彼皆扱風ト之命トアリ、コレハ世ノ亂ノ下ヲイ  
 ヘリ、世説ニ、王戎カ大尉ハ瑤林ノ如シ、自然是風ト  
 外物トイヘルハ、凡界中ノ物トコトナルヲイヘル  
 モノナリ、音ト云フハ、音ハ声ノアトナリ、ハ風

埃

灰

ニツレテ素ルモノナルユエ、少シハカリノ風ノ便  
 モト云コ、口ナリ、謝莊カ賦ニ、美人邁兮音闕隔  
 トイヘルコレナリ、紅トハ、應璩カ書ニ、紅ト蔽于撥  
 撮トアリ、赤トト同シト云テ、ホコリノ色ト赤ミヲ  
 帯テ見ユルニヨツテ、名ツク、又茶ヲ緑トトイヘル  
 范仲淹カ茶ノ詩ニ見ユ  
 塵ノ空中ノ氣ニ混シタル塵ヲ云フ、礼記ニ前有  
 則載、鳴鳶トイヘルハ、行道中ニテ塵ノ飛アカリテ  
 アルヲ見、鳶ノ画ノ旗ヲ立ツルヲ云フ、氛ト零トナ  
 ト云モ同シトナリ、沈佺期カ、清鏡紅埃入ハ、紅塵ノ  
 尚飛アル塵ヲイフ、又塵ノ字ノ代リニ、ミ用タル  
 一アリ、陸游カ自脱征衣拂帽トナトコレナリ、  
 火ヲ以テ物ヲヤキタル後ニ、ユリタルホコリナ  
 リ、莊子ニ、心固可使如死ト云、ト云タルヨリ、心ノ其  
 事ヲ思フコトノヤ、ミテ、後起ラヌト云、心ト云フ、自  
 居易カ、心トイフ、似爐中火、コレナリ、蠟燭ノモヘタル  
 アトモトトイフ、王建カ馬上風吹蠟炬ト云、コレナリ、  
 白トハ、セウノトナリ、墨經ニ、爨松五枝有自灰去之



墓

トイヘル是ナリ、蛤灰塵ハ、石ノ一ナリ、周礼堂  
 廬ニ見ユ、死者ヲ埋ニタル處ニ、シルシヲ立テタル所ヲト  
 云、ト上ノ封土俱ニ称スレハ、墳、ト冢、ト丘、ト壠、トナ  
 ト云、ト至リ拜スルヲ拜ト云、展トト云、ハ、礼  
 記ニ出ツ、後漢何顓傳ニ、爲後讐以頭輟其トアリ  
 注ニ祭酌ナリトイヘリ、覆ハ白帛易カ詩ニ、家人  
 覆、ト、田トアルヲ、韻府ニハ既葬之後、重視其ト也ト  
 イヘリ、邦俗ニイフハイヨセノナリ  
 墓上ニ、土ヲモリ上ケタルメシルシニシタルモノ  
 フ云、ス、梁甫吟ニ、里中有三、一、纍々、正相似、トイヘル  
 コレナリ、劉向カ疏ニ、延陵季子カ、其子ヲ葬ルニ、封  
 イ掩、其高可隠トアリ、ト大サヲハ葬リタル穴  
 ノ大サ切リニシテ、高サモ人ノ立タル脊長ニシタ  
 タルヲナリ、水經注、徑山上、鄭祭仲カ冢、西ニ、子產墓  
 累石、爲方、トアリ、石ニテモナセルヲアリタリト  
 ミユ、又河ハタノツ、ミヲト云、汝、河、ナトノ  
 ルイナリ、漢律ニハ、列侯、一、高、四丈、関内侯以下至庶

墳

塋

冢

兆

人各有墓ト云フ、周礼注ニ見ユ、墓地ノ一カコヒラ云、ト地ヲ極ムルヲ定トト云  
 フ、コシラユルヲ造ト云、ト云、処ヲカユルヲ改トト云  
 ナト、云、ス、先代ヨリアルヲ先ト下地ヨリアルヲ  
 舊トト云フ、フルキヲ古ト故ト新シキヲ新トト云  
 リ墓地ヲ賜ハルヲ賜ト云フ、ト云フ、土ヲモリ上ケテ作  
 ル故ニ壠トト云フ、大土也トアリ、周礼ノ疏ニ、庶人、不封、不樹、故ニ不言  
 下、而云墓トアリ、ハ封樹ノ名ナリ、地理風俗記ニ、  
 天、齊、湍、水、逕、四、豪、北、水、南、山、下、有、四、方、基、員、墳、咸  
 高、七、尺、東、西、直、列、是、田、氏、四、也、トイヘリ、コレハ下  
 ニ石ヲ壘テ、方基トシ、上ニ土ヲ丸ク盛リタルトナ  
 リ、又社稷ノ社ハ、土ヲ高ク盛リアケ、築キテ、其上ニ  
 樹ヲ樹ヘタルモノナルカ、是ヲト称スルヲアリ、  
 詩ノ大雅、廌、立、土、或、醜、攸、行、トイヘルユレナリ、  
 通、作、兆、治、小、切、字、書、ニ、凡、塋、界、皆、曰、トアリ、孝、經、ニ  
 ハ、ト、其、宅、兆、而、安、厝、之、トイヘリ、ヤ、ハ、舞、フ、ヘ、キ、場  
 取ヲシタル野ヲ、後兆ト称スル兆ノ義ト同シコ、

寶字彙 卷之三



壟

口モチト見ユ、  
 史記、田單傳ニ、燕軍多掘一墓、即墨人從城上望見皆  
 深、注トアリ、又田ノ中高キ処トアリ、史記陳涉世  
 家ニ、輟耕之ヲ一上トアリ、或ノ高キ処ノ一ナリ、杜甫  
 詩ニ、山田麥無一、豆麻ニモ蔬ナドニモ皆イフナ  
 リ、又駱賓王カ唯、餘松、柏、ト作り、李商隱カ武侯之  
 一、仍有深松ト云タルハ、墳ノ一ナリ、  
 其地ニ四方ヲ引廻ハメ、ソノ中ニ居場所ヲカマヘ  
 タルヲ一ト云ス、詩ノ殷領ニ、肇一、彼四海トイヘル  
 コレナリ、邦一州一地一封一ナト、モイヘリ、夷狄  
 ノ地ノ中国ノ一ヲハナレタルヲ絶一トイフ、又外  
 一蛮一異一トイフ佛者ノ稱スル極樂世界ヲ淨一  
 トモ云ス、南史ニ、庾詵カ傳ニ、空中唱フ、上行先生已  
 生、弥陀淨一、イヘルユンナリ、又田圃ノカマヘノ内  
 ヲモ一ト稱ス、詩ニ、蒺藜子トイヘルユレナリ、宋  
 元カ詠石ノ詩ニ、隕星沈一、戰一ハ、戰場ノ一ナレ、  
 事トスル場ヲハナレシテ死シタルヲ一ナレ、  
 意ニテ一ト云ヘルモノナリ、總シテ一ト稱スルハ、

域

畛

皆此コ、口モチニテ使フヘキナリ、  
 田間道也ト注ス、シカレモコレハアラキ説ナリ、詩  
 ニ、千耦其耘、徂隰徂一トアリ、濕ト對言シタルヲ以  
 テ思フニ、一ハ高キ処ト見ユ、左傳ニ、封一、于汝、  
 爾雅ニハ、封一、除限、疆、畧界也トアリ、コレハ土ヲ築  
 テ國界ノシルシトシタル一ナリ、シカレハ田トモ  
 田ノシキリナリ、尔雅ニハ、一、終、三十里ノ疏ニハ、十夫有  
 所以絶界トイヘリ、詩ノ終、三十里ノ疏ニハ、十夫有  
 通水ノ溝、廣深各四尺、此溝上即有一、徑、一、以通大車、  
 トアリ、シカレハ此一上ニ道アリト云ユ  
 界ノシルシノ一、封一、ナリ、詩ニ、王命、召、伯、徹、申、伯、土、  
 トアルモ、申、伯、カ封セラレタル國ガカヒノシルシ  
 ノ一、封一、ヲトリケル一ヲ云ヘリ、又田ノ外ト云  
 カカヒニ一、土、ヲ起シテシルシトシタルヲ一ト云ス  
 詩ニ、我疆、我理、南、東、其、訖、トイヘルコレナリ、漢書叙  
 傳ニ、緒、自、同、閭、鎮、我、北、トイヘルハ、我北方ノ封ト  
 ノアル処ニ、鎮、タリト云フコ、口ナリ

疆



界

西方ノサカイヲ立テ、スヂヲ引タルトコロヲ云フ、詩ニ無此疆、亦一アルコレナリ、晋ノ陸抗カ各保分一無末細益ト云タルモ、サカイヲ立テ、スチヲ引タル内ヲ守ルト云タルコ、口ナリ、佛家ニ三界上ノ下ノナト云タルモ、皆其サカイヲ立テタル内ヲ称シテイヘリ、眼ノ及フカキリハ内ノナリ

境

其内ヲハ其カマヘノ内トシテ持タル処ヲ皆ト云フ、礼記ニ固封疆備辺トハ国ノグルリノカマヘヨリ内ニソナヘヲナカシムルヲ云フ、越竟ハカマヘヨリ内ト云トコロヲ越テ出ツルヲ云フ、晋ノ厲長康カ甘庶ヲ食テ自尾至本漸入佳ト云フ、ナルハ、ゼンクニヨキカマヘノ内ハ、イルト云フ、ナリ、後漢書傳、傳ニ世宗拓一制置四郡トハ、ガマヘヨリ内ト云ナリ、拓ハ、オシヒロケヒラキタルナリ、字書ニ土係ナリトイヘリ、小城ノ如キモノナリ、又一里塚ヲ一ト云、五里ニハ一ツ、十里ニハ雙一ニス

場

ルヨシナリ、韓愈路旁ノ詩ニ見ユ、田畔也、疆是大界、是小界トアリ、邊境ヲ疆ト云フ、モ、国ノ大、切ナル処ニハ、大ニ土封ヲコシラヘテ、ガモ無キ処ニハ、小サク土封ヲコシラニ付キテイヘルモノナリ

壤

説文ニ、柔土無塊曰、一、アリ、書ノ冀州厥土、白トナト、イヘルハ、無塊土ノ下ナリ、又地内ノ土ヲ称スル、ア、左傳ニ、山有朽、而萌トイヘル、晋書、詡、傳ニ、銜恨、泉ト、史記、貨殖傳ニ、膏、沃野、又ハ沃

田

一、地ニ、ナトイヘルコレナリ、又国界ヨリ内ノ土地ヲ称スル、ア、孫楚カ、梁令孫侯頌ニ、臨我邦トイヒ、魏志、公孫瓚傳注ニ、兵興、列トイヒ、其外郡ト邊ノナト云タルコレナリ、天ノ間ト云ハ、天ト地ノ内ニシテモツタ間ト云フコ、ロナリ、五穀ヲハ種ヘテ、生シカスル処ニシタル処ヲ云ス、秋名ニハ、一、填也、五穀其中ニ填满ストイヘリ、又糸ヲ種ル、一、ヲ糸、一、其外瓜麻豆芋蔗ナト、皆ト称ス、ハ、菜ト云、文字、晋書、職官志ニ見ユ、野ニアルハ



田

タケノトナリ、山ニアルヲ山、水地ニアルヲ水、  
 河原ニアルヲ坂、海辺ノ土ニ塩氣アル処ノ田ヲ  
 鹵トイフ、ユノ類甚多シ、又人情者聖王之也ト  
 イヘルハ、其事トシテ治タル処ナルトイヘリ、サ  
 テ井ノハ、齊語ニ陸阜陵墜井、唯疇均則民不憊、  
 トアルヲ三レハ、古ノ井ノ法ハ、唯其田畝ノ分敷  
 ラ以テ、八家ヘ分配シテ、作ラセタルト見ユ、尚考ヘキ  
 井ノ字ノ形ノ如クナラサリシト見ユ、尚考ヘキ  
 ナリ  
 田ノウ子ノ、其次ニ兼クテ、段々ニ並ビタルヲ云フ  
 次田ヲ次良田ヲ良平田ヲ平瓜田ヲ瓜荒  
 田ヲ荒トナト云ヘルハ、皆田ノ字ハカリニ其韻ニ  
 コカレテ用ニタルモノナリ、書ニ天乃錫禹、洪範九  
 一、彝倫攸叙トイヘル、九一ハ八索九丘トイヘルモ  
 ノト同物ニテ、余別ニ考アリ、悉ハ余カ著ハセル名  
 一、并ニ易原等ニ出セリ  
 司馬法ニハ、六尺為步、百為一トアリ、畝ト同字ナリ  
 步為一トアリ、ウ子ノナリ、詩小雅南東、其一、朱注

疇

畝

畝

畝

畝

畝

畦

塍

ニ云壟也  
 説文ニ、六尺為步、百為一トアリ、畝ト同字ナリ  
 畝同シ、漢書食貨志ニ、丘綴始則田、以二、耜為耨、廣尺  
 深尺、謂之畝トイヘリ、冬官考工記ニハ、一耦之伐、廣尺  
 深尺、謂之畝トアリ、同字ナリ  
 一、歲曰畝、二、歲曰新田、三、歲曰一トアリ、新田ノ名ナリ、  
 易ノ蓄、詩ノ新、並ニ同シ、白居易、春、烟、勃々  
 ト作レリ、范成大、高、一、麥、秀、遲、ト作レリ  
 菜、トナリトアリ、孟子ニ、病、于、憂、トアリ、急就篇注  
 ニ、田、區、謂、之、ト、今、之、種、稻、及、菜、者、取、名、ト、アル、ニ、ヨ、レ  
 ハ、田、ノ、ア、セ、ノ、ナ、リ、莊、子、ニ、子、貢、カ、言、ニ、有、概、于、此  
 一、日、浸、百、一、ト、アリ、菊、ハ、タ、ケ、ノ、ア、セ、ヲ、モ、菊、ト、云  
 ス、蘭、ニ、モ、イ、フ、麻、瓜、麥、等、ハ、勿、論、ノ、ナ、リ  
 字、書、ニ、蔬、田、曰、畦、宋、穆、修、詩、ニ、蕪、菁、秀、出、ト、アル、ヲ  
 三、レ、ハ、ハ、タ、ケ、ノ、畦、ノ、段、々、ニ、聯、シ、タル、ヲ、ト、云、フ  
 ト、見、ユ



園

菜菓ヲ種ル所ナリ、周礼ノ注ニハ、一ハ圃、葵也トアリ、花ハ桃杏ナト三ヌ、又花一モアリ、菜ハ葵一ノ字モアリ、漢董仲舒三年石窺一トアルヲ三レハ家コトニ多クハ後一アリテ、菜菓ヲウヘ、又花ナドモウエシ一見ルヘシ、列子ニ、梁王楊朱三謂テ、先生有三畝之圃、而不能耘、トアリ、公儀休カ一葵ヲ拔タル、史記ニ三ヘタレハ、古ヨリ皆後一ハアルトアリト見ユ、カテ此一ニハ、多ク門ナトアリテ、別ニカコヒタルカ、一門一繕ナト云フ、文字モアルナリ、史記甲單傳ニ、齊湣王、子法章為、人灌一トアレハ、一ヲ人ニゴカセテ作ラスルトモアリタリト見ユ、十六國春秋ニ、邵續身灌一、鬻菜以供衣食ト、アレハ、一中ニ菜ヲ作りテウリシ一ナリ、故一ト云ハ、下地久シク作リナシタル、一地ノエトナリ、唐ノ杜甫本ハ、長安村陵ノ人ナレト、亂ヲ避ケテ、蜀ニ在リタル時ニ、一ヲ作りシヲ、故一寄在、少城隈トモ云ヘリ、故郷ノ一トハカリ思フヘカラス、王昌齡カ、故一今在、關陵、西ト作レルモ同シ意味ナルヘシ、サテ又天子ノ一、樂遊

圃

場

一、華林一ナト云ハ、花木ヲウエ、山池ナトアル、御遊山所ノ一ナリ、禁裏内ニアルヲ、内一ト云フ、其他仕官ノ人ノ一ト云ハ、ヤハリ山池アル遊山所ナリ、石崇カ、金谷一、宋ノ司馬君實、獨樂園ノ類ナリ、洛陽名一記ニハ、其作りノ見事ナルト云フ、甘マクニ記セル又、苾子漆園、吏ナリト云ハ、楚國ノ官ノ用ニ備フルタメニ、一カマヘノ一アリテ、陸ノ木ヲウヘシトコ、口アリテ、苾子ハソレヲ掌タル役人トナリタル一ナリ、拾遺記ニ、明帝起靈禽之一トアリ、楚辭ニモ、孔雀盈一トアリ、コレハ鳥ヲハナシ詞ニスル所ナリ、ト云フ、花木アルト故ニ、ヤハリ一ト云フナルヘシ、種菜一トアリ、外ヲハ、樊ヲ以テカコヒタルモノナリ、詩ニ、折楊樊一トイヘリ、唐彦謙カ、詩ニ、短牆荒一四、無隣ト云モコレナリ、蔬一菜一ハ、勿論ナリ、謝靈運カ、賦ニハ、栗一アリ、又菊ハ、タケヲ菊一、葉ハ、タケヲ葉一トイフ

稻ノコナシ一ナリ、周礼、一人ノ疏ニ、場圃連言、同地耳、春夏為圃、秋冬為也トアリ、詩ニ、交々桑扈、率一



豕、栗ト云ヘルハ、一ヲ禾粟ノトリアツカイノアル  
 一、虞ナルユヘニ、コボレタル粟アル一ニシテイヘ  
 ルモノナリ、戦一ハ、戦ヲイトムル、古戦一ハ、古ノ  
 戦ヲイトミタル一、所ナリ、文一、翰墨一ハ、文ヲトリ  
 アツカヒ翰墨ヲトリアツカフ一、所ナリ、少年一、游  
 俠一ハ、少年ノヨリアツマツタル一、所、游俠ノヨリ  
 アツマツタ一、所ナリ、迷一ハ、迷リケル一、所ノ一  
 ナリ、唐書、崔從カ傳ニ出ツ、祀一ハ、神廟ノ一ナリ、唐  
 書、張文、琮カ傳ニ出ツ、道一ハ、佛事ヲイトナム一、所  
 ナリ、故一ハ、武藝ノ習ハス一、所ナリ、砲一ハ  
 鐵砲ノ管古一ナリ、玉海ニ出ツ、擢一ハ、運上ヲトル  
 一、所、一、春夢ナト云一ハ、其一一切ニ立キツテシ  
 マツタ春夢ト云コハ、口ナリ、花一ハ、闘鶏ノ一、所、又  
 ハ、奇、迷ノ一、所ノ一、ヲ、フ、相撲一トモ云フヘ  
 シ  
 園  
 説文ニ、花ニ有、垣ニ曰、禽獸有、一アリ、一ハ、苑ノカキ  
 ノ一ニテ、花ハ、禽獸又ハ、草木ヲ生植サスル処ノカキ  
 ナリ、借言スル時ニハ、禽獸ノ一ニカクルカ、游燕ノ

苑  
 一ニカクルカシテ云フ一多シ、上林賦ニ、游一ハ、六藝  
 之、一ハ、遊ヲイヘルナリ、甘泉賦、樂一ハ、神文一ハ、樂  
 ヲイヘルトナリ、劇、秦、美、新ノ遙集、平、文、雅、之、一ハ、鳥ノ  
 一ニテ、タルヘテイヘルナリ、一ハ、其物ノ、アツコリヨ  
 リテ、アル、処、人、其、存、ツ、ラ、ノ、ト、云、キ、三、ナ、リ  
 春秋成、十、八、年、燕、鹿、周、注ニ、燕、極、為、鹿、一トアリ、園、苑  
 同、シ、一ニ、イ、ヘ、リ、管子、地、者、萬、物、之、本、原、諸、生、之、根、  
 也、ト、アルニ、振レハ、物ヲ生シテ繁植サセルトコロ  
 ト云義ナリト見ユ、サレハ、天子諸侯ナドニ、アラサ  
 レバ、一ハ、ナシガタキナリ、天子、秦、漢ノ上林一ノ、宜、寺  
 一、底、帝ノ作レル博望一ノ如キハ、天子ノカニテ出  
 未タルモノナリ、梁、孝、主ノ東一ハ、諸侯ノカニテ出  
 キタルモノナリ、諸、國ニモ、天子ヨリ一ヲ置キ給フ  
 一アリト見ヘテ、平、帝、紀ニ、罷、安、定、呼、池、一、後、漢、書、安  
 帝、紀ニハ、益、州ニ萬、歲、一ヲ置タル一アリ、一、後、漢、書、安  
 帝、紀ニハ、益、州ニ萬、歲、一ヲ置タル一アリ、一、後、漢、書、安  
 唐ノ頃ノ天子華陰獵場ナリ、武、德、六、年ニ獵アリ  
 タル一アリ、大、曆、十、四、年ニハ、沙、一ニ豕、三、千、ヲ、養、テ  
 貧民ニ給フ一アリ、又、宋、史ニ馬、ヲ、其、一ニ養、タル一



阡

アリ、スベテノ一皆此類ナルベシ、南史劉勔傳ニ劉  
 孝綽カ文汎、聞河朔亭一柱壁莫不題之トイヘルハ  
 北方ノ天子ノ一ヲモアケテモタルモノナリ、萬物  
 ヲ畜ヘ用テツ義ヨリ轉シテ書名ニ認一宇、一等  
 アリ、又ハ天子、樂官ノ一ニモ稱セルヲアリ、周書樂  
 志、趙師子那利唐貞觀初獨步上京、遽入琴一ト云ヘ  
 ルコレナリ  
 甲間ノ道南北ヲ一ト云フ、本ハ道ナキ処ニ、道ヲ開  
 キテ付ケタル意アル字ナル、故ニ漢書原涉傳ニ武  
 帝ノ時、京兆尹曹氏茂陵ニ葬リ、其道ヲ京兆一ト謂  
 タリシヲ、原涉羨ヤミテ、地ヲ買ヒ道ヲ開キ、表ヲ立  
 署シテ南陽一ト云テ、地ヲ買ヒ道ヲ開キ、表ヲ立  
 一見ユ、後世ハ、又コレヨリ轉シテ墓地ヲハ一ト云  
 一ニナリテ、元史ノ平薦傳ニハ、民ノ貧シクテ葬リ  
 一得ガレニ、薦地ヲ以テ義一トシテ、收メ瘞ニタル  
 一云一見ユ、宋歐陽修カ滌田一トイヘルモ、墓地ノ  
 一ヲイヘリ

陌

甲間ノ道東西ヲ一ト云フ、本向フノ道ナル、阡ヘ往  
 クモノヲ往キ着カス一ニシタル一又其中ニシタル  
 ル路ヲ一フ故ニ、甲間ノ道ニテモ、一ハ阡ヨリ廣路  
 ナリト見ヘテ、曹植籍田、說ニハ、徑以大一帯、以横阡  
 ト作レリ、紫陌ハ、禁城ノ陌ナリ、紫ハ天ノ北極ノ紫  
 薇垣ニ象トリテ、イヘルナリ、又籍一綺一アリ、イツ  
 レモ景氣ノ見事ニ麗シキヲ以テ、イヘルモノナリ  
 又大廣長永、修迥直高、平連曲ノ字ニ連用ス、又小陌  
 ト云モ、アリ、大業雜記ニ、洛南有九十六坊、洛北有三  
 十坊、大陌小陌、縱橫相對トイヘリ、コレハ、一ニ縁リ  
 テ、未タル人ヲ、街ニイタリテ、何方ヘモ通ハス故ニ、  
 イヘルモノナリ  
 行板ケツキタル町ヲ一ト云フ、後漢ノ何敞傳ニ、修  
 館弟除一絶里ト云タルハ、ユキヌケツキタル道ニ  
 テモトリツ、ケテ屋ヲ立テタルヲイヘルナリ、南  
 史ニ曹景宗、於城南起宅、開一列門、東西教里ト云タ  
 ルハ、ヤシキノ内ニ、行ヌケノツキタル町ヲ開キタ  
 ルヲ云タルナリ、曲街ハ、通りヌケル一ハ、ツケナリ

街



衢

ラ形ノ曲リタル町ヲイフサテ百トノ別又本  
 邦ノ今京都ナドニテ云三條通ナドハ百ナリ其餘  
 ノ野ノ今京都ノ路ノキレタル通町ハ一ナリ三輔黃  
 圖ニ長安城中ハ九百トイヘリ山海經ニ其枝五トラ  
 爾雅ニ四達謂之衢トイヘリ漢東方朔傳ニモ四通  
 注ニ五出有象トイヘリ說苑ニ寧威飯牛廣一擊車輻而歌ト  
 ノ一トイヘリ四方ノ人ニキカセトテ迂カイ元ニテ  
 イヘルハ四方ノ人ニキカセトテ迂カイ元ニテ  
 ウタヒタル意モチナルヘシ又四方ニトヲリ海道  
 ラツケタルツジヲ長トイラ又白雲トナトハ雲  
 ノ自由ニ通ル仙路ヲ依テ云テ名ナリ  
 往キ向フ筋ノ定ニリタルアトアリテ其ニシタカ  
 フ処ニモ斜ト云フモ勝手ニ行クヘキヲ東海道又ハ岐嶺  
 直ニモ斜ト云フモ勝手ニ行クヘキヲ東海道又ハ岐嶺  
 海ノナト云フ海ノヲ設ケテ其定ニリタルアトニ  
 シタカヒテ往キ向フヲニシタルヲトイフ聖人  
 ノ道天地ノ道ナト云フモヤハリ同シ意持ナリ其  
 義ノ詳ナルト云フモヤハリ同シ意持ナリ其

道

路

贅セス  
 一ハ理ト云フガコトシ往キ向フトコロニアタル  
 スチラト云フ戦国策ニ行百里者半九十言末  
 之艱難也末路ハ末ニテ往キ向フトコロニアタルス  
 ガニスルトコ力艱難ニテ行キニクシト云フナ  
 リ晋書百官表ニ中丞与洛陽令相遇則介而行ト  
 ハタトハ一方ハ東ニヨリ一方ハ西ニヨリテ往  
 キ向フトコヲハ分ケテユクナリ史記萬石君傳  
 ニ願歸丞相侯印避賢者トハ賢者ノスニ末ル  
 ヘキトコロニアタルスチヲヨケルトナリ世ト  
 云ハ世ヲワタルコニツケテ往キ向フトコロニア  
 タルスチト云フコトナリ  
 入又ハ牛馬ナトノ踏分テ路ノ付キタルトコロ  
 云フ史記李將軍傳ニ桃李不言下自成蹊トイヘル  
 コレナリ路ノナキトコロヲフニ分ケル意アル故  
 ニ左傳ニモ棄牛ト人ニ田ト云ヘリ田ノ入ノ上  
 午ヲ牽テ踏フケテ通ルトナリ孟子ニ山徑之  
 介然用之而成路トアリ草ナトノ生シケリタル間

蹊



途

ヲハ、足ヲ以テフニ分ケタル間ライフ  
 コ、ヨリソコヘ往ク間ノミチヲ称シテ、塗トイフ  
 論語ニ、孔子時、其亡也、而往、并之、遇諸塗、ナトニテ見  
 ルヘシ、莛子ニ、夫畏塗者、日殺一人、則父子兄弟相戒  
 トアルハ、人ノ畏ル、道中、筋ノ一ヲイヘリ、窮ハ  
 道中、筋ニテ行ツマ、リ通シカタキニ逢タルヲ云、長  
 トハ、長キ道中、筋ヲ云フ  
 トオリスチノナリ、西京賦ニ、旗亭五重、脩察百  
 ハ、旗亭ノ上ヨリ、市中ノ店ノ出シタル間ノトオリ  
 筋ヲ見ラロシテ、察スルナリ、礼記ニ、出入、不當閉  
 一トハ門ノトオリ道ノ一ナリ、道ヲコシテ、ハテト  
 オリスチトシタルハ、皆一ナリ、故ニ墓ト墓トノ間  
 ノ通リスチヲ、堦ト云フ、井ノ水ヘ土ヲホリテ道  
 ヲ付ケ、人ノ通ヒトシテ、酌ムトコロヲモトト云ス  
 莊子ニ、一丈、人方將、為圃畦、鑿井而入、井抱甕、而出、灌  
 トイヘルコトナリ  
 際也、地也ト注ス、又墓道ナリト注ス、淮南子ニ、九州  
 之外、乃有八、トイヘルハ、八、極ノ一ナリ、是ヲハ、幽

隧

延

岐

徑

窮ノ分レ、ナト、稱ス  
 路ノ分レ、タル処、ライフ、列子ニ、一、路之中、又有、一、焉  
 トハ、分レ、路ニ、又分レ、路アル一ナリ、列子ニ、多、一、亡  
 羊トハ、分レ、路多キニヨリテ、牧スル所ノ羊ノハ、グ  
 レ行ニ、目ノト、バカズシテ、ヒフナリ、  
 字書ニ、又、逕、近ナリトアリ、逕ハ、本スクニモツテワ  
 タリユク、一ナリ、サレ、氏細道ノ一ニ、用タルヲ多シ  
 晋陶淵明カ聊欲、弦歌、以為、三、徑、之、資、司、手、ト云、タル  
 ハ、門ヨリ、空マテ、ノ、問ニ、細道、シ、三、ス、チ、付、ケ、テ、松、菊  
 ヲ以テ、夾ニ、種タル、一、ニ、付、キ、云、タル、ナリ、キ、コ、リ、ソ  
 通フ道ヲ、推、一、ト、云、フ、一、方、高ナル、細道ヲ、側、一、ト、云  
 ス、甲中ノ細道ヲ、田、一、ト、云、フ、錢、起、鹿、聚、入、田、一、ト、云、  
 傳ニ、薛尚、奇、詭、所、得、皆、驚、遺、絶、去、翰、墨、畦、ト、云、タル  
 ハ、尋常ノ、薛ツクリノ、カタ、ヲ、ハ、ナレ、テ、コ、カ、其、サ  
 カイニ、テ、ツ、タ、ワ、ル、道、ト、云、フ、ハ、ナレ、切、タル、  
 ナリ、サレ、氏、礼記ニ、道、而、不、一、舟、而、不、游、ト、イ、ヒ、論語  
 ノ行、不、由、一、ナ、ト、アル、ハ、マ、ハ、リ、知、道、ノ、チ、カ、道、ヲ、イ  
 イヘルモノナリ



橋

人ノ越サントスルニ當テ向ノ岸ヨリ出テ来テ空  
 中ニカ、ルヲニシテ、我ニ受ケタルモノヲ云、一ニ  
 常ノ板ハシアリ、温庭筠カ人跡板ノ霜コレナリ、欄  
 ヲ設ケタルアリ、顧况カ水邊楊柳赤欄、白居易カ  
 江柳三百九十、コレナリ、一統志ニ、燕州ノ賢帶、  
 南北百文、下為、園、洞、通舟、概者凡五、一、三、トアルハ、石  
 一ノ下ニ洞、穴ヲ付ケタルナリ、又、冠、トアリ、元和  
 郡国志ニ、大江、水ニ架ス、後、羊、四、條、以、葛、藤、緯、絡、布、衣、  
 其上、トアリ、北、ト云ハ、説文、東、楚、謂、一、為、地、トイヘリ、  
 士ニ从、フハ、土、トナルニヤ、スヘテ、一ハ、多ク、中ノフ  
 リタルモノナリ、故ニ、一ヲハ、多ク、虹ニ、喻、フル、ナ  
 リ、李白カ、双、一、落、彩、虹、コレナリ、飛、ト云ハ、至テ長  
 キハ、シノ、脚、ナ、キ、ヲ、云、フ、ト、ニ、ユ、六、詔、ニ、越、溝、壑、則、有  
 飛、一、轉、閔、トイヘルハ、取、オ、キ、ノ、ハ、シ、ニ、テ、カ、ラ、ク、リ  
 ヲ以テ、段、々ニ、展、ヒ、テ、一ニ、ナ、リ、テ、カ、ル、モ、ノ、ヲ、イ  
 フ、又、舟、一、ヲ、浮、一、ト、云、フ、又、隋、書、高、麗、傳、ニ、魚、鼈、積、而  
 成、一、遂、渡、トアリ、白、帖、ニ、島、鶻、填、河、成、一、トアリ、又、天  
 台ノ石、一、等、ハ、天然ノハ、シ、ナ、リ、彼、ヨ、リ、出、来、テ、人ノ

梁

渡ル処ノウケニナルモノヲ云フ名ナルトミルハ  
 本棟ノ一ニテ、ウシヒキノ、一ナリ、ウシヒキハ、上  
 柱ノ足ヲウケノセテ、向フヘカケワタシタルモノ  
 ナリ、轉用シテ橋モ云、亦人ノ足ヲウケノセテ、向フ  
 ノ岸ヘカケワタス義ナリ、造船、為、一、ハ、舟ハ、シ、ヲ、カ  
 ケタル、一ナリ、山、一、ハ、山ノ、溪、水ノ、上ヲ、ワ、タ、テ、シ、コ  
 ヤスハ、シ、ナ、リ、関、一、津、一、ナ、ト、云、フ、一、ハ、並ニ、皆、其、ヲ  
 カケワタシ置テ、通ラシテ、コヤス、処ノ、義ヲ、全トシ  
 テ、稱シタルモノナリ

桁

水、短、注、ニ、全、塘、城、南、曰、乾、光、門、夾、建、兩、觀、之、下、列、朱、  
 於、塹、以、為、御、路、トアリ、コレハ、舟、渡、ノ、処ノ、兩、岸、ヨ、リ  
 塹、中ニ、柱ヲ、立、テ、ナ、ラ、ヘ、テ、ソ、レ、ヲ、手ニ、ク、リ、ツ、タ、ヒ  
 テ、渡、ル、タ、メニ、設、ケ、タル、モノ、ナ、リ、梁ノ、武、帝、令、ニ、  
 渡、トイヘルニ、テ、モ、觀、ル、ヘ、シ、朱、雀、ト、云、モ、同、シ、モ  
 ノナリ

關

説文ニ、以、木、橫、持、門、ナ、ラ、也、トアリ、門、戸ヲ、シ、メ、テ、ソ、レ  
 ヲ、明、ケ、サ、セ、又、ヤ、フニ、橫、木ヲ、イ、レ、テ、ト、メ、タル、ヲ、云、



即クハシ又キノ一リ、轉シテ門口ヲ設ケテ險要ヲ  
 守ルルモ一ト云フ、函谷一壘ノルイナリ、水徑  
 注門水又東北、歴峽、謂之鴻關水、東有城、即関亭也、ト  
 イヘリ、関亭トハ、守関之吏ノ居ルトコロナル、シ  
 水徑、注ニ居庸一絶谷、累石為址、崇墉峻壁、非輕功可  
 攀トアリ、谷ヨリ石ヲツミアケテ関址トシテ城壁  
 ヲ付タルヲ云ヘルナリ、郡縣志ニ、故平靖関城、因  
 山為障、不營壕隍トアリ、多ハ関所ノ前ニハ城壁ノ  
 ミナラスシテ堀ヲモ付テタルモノト見ユ、関城ハ  
 李頎モ関城曙色催寒、近ト作レリ、函谷ノ関ノ墉壁  
 又ハ壕隍ナトヲサシテ、コレヲモ関城ト称シタル  
 一ナルヘシ、サテ戦国ノ時ハ、水陸共ニ一境ノ要害  
 ニハ常ニ関アリト云、地理通統、趙之扞一陸道之  
 一也、楚之扞一水道之ト也トアリ、又郊コトニ一  
 リシニ、孟子ニ臣聞、郊関之内有園方四十里トア  
 リ、列子ニ孔子効能招國門之トイヒ、左傳ニ臧文  
 仲鹿門之トイハルモ、皆クハシ又キノ本ノ一  
 ナリ、サレバ易ニ関関ノ字アリ、左傳ニ臧文仲鹿六

城

府

一、孟子ニ関畿而不征トアルヲミレハ、門阨ヲ設ケ  
 テ往來ノ吟味ヲスル、処ヲ関ト云フハ、フルキトナ  
 リ、  
 狀名ニ、一成也、一成而不可毀也トアリ、土ヲ築キ、塹  
 ヲホリ、壘ヲ積ミアケテコシラヘタルモノヲ云ス  
 四周セサレバ、一ト云フハ、秦ノ長一、又梁書羊侃カ  
 傳ニ多擲火為火一以斷其路トアルニテ見ルヘシ  
 吳都賦ニ、郭周匝重一結隅トアルモ、此一ヲ合セ  
 テ隅ヲムスヒテ四面ノカコヒヲ完クシテアル  
 ライヘルナリ、サテ都一府一ナト云ハ、内ニ皆民居  
 街衢アリ、其外ヲ溝塹ヲ以テ取り回ハシタルモノ  
 ナリ、唐六典ニハ、都一三重外一重、名京一内一重、名  
 重一、又一重、名宮一トアリ、其他ハ宋ノ比ノ北、京一  
 ナトハ、城内ノ官府ハ皆唯衛門ノミニテ別ニ内一  
 アルトナシ、堡障ノルイハ、宮室門ニ出ス  
 分立テテ物事ヲ其内ヘ引ウケテウケコムヲ、一ト  
 云フ、玉府ノルイハ、宮室門ニ詳辨ス、天子ヘ直ニウ  
 カ、フニハ及ハサルヤフニシテ、分テ立テ彼所ヲ



郡

設ケサセ、其内へ事ヲ引ウケテ判断ヲ付クルニシタル所ヲトイフ、故ニ一ヲ開クニハ至テ重キナリ、丞相ト御史ハ重任ニテ大、切ノ事ヲ各、別段ニハナレテ引ウケテ判断スル故ニ、其居ル役、所ヲハト稱ス、所謂兩トナリ、後漢ニテハ、大傅、大尉、司徒、司空、四トイヘリ、又天下郡、国ニテモ、其処々ノ属郡、数多ヲ統ヘ其事ヲ都ヘ一々直達ニ及ハサルヤフニ引ウケテサハキヲ付ケル役、所ヲト云フ、サレハ州ヲ守ノ官、衛ハ皆トナリ、後漢書ニ、龐公居峴山之南、未嘗入城トイヒ、晋ノ王澄カ、郭舒ニ委ヌルニ州ヲ以テストイヘルコレナリ、唐ノ時ヨリ遂ニ大州ノ役、所ヲ各付ケテト稱スルニナレリ、唐書地理志ニ、州ト三百五十八トアリ、晋書范甯傳ニ、州以統州、州以監郡、々々以莅縣トイヘルトハ、二トイフヲイヘリ、

秋名ニ、羣也、人所羣聚也トイヘリ、秦ノ時ヨリ天下ヲ分ケテト縣トス、漢ノ武帝州ヲ置キシヨリ、州ハ州ニ属ス、トツカサトルモノハ大守ナリ、漢ノ時

州

ノ郡ニモ差アリテ、大ニ次ト中ト下ト別ナリタルトナリ

舜ノ時ニ、肇十ニ州トハ、天下ヲ分テ十ニ分ケ給ヘルトナリ、其後禹治水土、之後ニ後九トナリ、禹貢ニ見ユ、周ハ一、中一、諸侯、国、教、十アル處モアリタリシカ、春秋ノ前、疆、国、弱、国ヲ討ケトリ合セテ、周末戦国ニイタリテ、天下七、国トナル、秦七、国ヲ滅シ、天下ヲ混一シテ、尽ク郡縣トス、漢ノ武帝ノ時ニイタリテ、初メテ刺史部トシ、州ヲ置トアリ、トハ郡ヲスヘタルモノナリ、トツカサトルモノハ刺史ナリ、唐ノ時ヨリト改メテ府ト稱シタルトナリ、

秩名ニハ、懸也、懸於郡也ト注セリ、サレバコレハ秦漢以後ノトナリ、左傳趙簡子誓、上大夫受、下大夫受、郡トイヘリ、其比、郡ト云フハトヨリ小ナルモノナル故ナリ、イツレニモ春秋ノ比ハ、疆、国ヨリ弱、国ヲウチトリテハ、ソレヲ滅シテ巴カ、国ニ附ケテ、トセルト多シ、楚ノ鄭ヲトシ、ト鄭伯ヨリ詰ヒタルモ、陳ヲトシタルルイヲ見テイヘルモノ

縣



藩

ナリ、事多キ一ヲ劇、一ト云フ、華一望一佳一美一ト大  
 一、小一遠一近一山一、時一水一、ナト称スルヲナリ  
 京、師ニ近キヲ紫一畿一トイヘリ、  
 字、書ニ、籀也、亦一、屏也トアリ、外ヨリ見ユル処ノ障  
 蔽トナルカキヲ云フ、諸侯ノ国ノ外、国ト境ヲ接シ  
 タルトコロヲ、其王国ヨリコレヲ称メトイハス、  
 国策ニ、秦王称一西一之臣、而謝于秦、又韓、魏以故、至今  
 称一東一トノ類ナリ、ソレヨリメ、王、国ハ皆一ト称ス、漢  
 書ニ、中山、靖王、傳ニ、位虽早也、得為一東一、淮南王、傳ニ  
 臣幸為一陛一、下守一、コレナリ、晋ノ時ニハ、温嶠カ固辞  
 還一、陶侃作一、於外一、八州肅清、王、国、宝、傳ニ、王、恭、与、殷  
 仲堪、並一以一、才、器、各、居、各、一、ナト云シ、ハ、皆一州ノ任ヲ  
 專ラニシテ居ルヲ以テ称ス、唐ノ比ノ一鎮ト云  
 タルモ、皆大名ニテ其封内ノ一ヲ專制シテ、其内ニ  
 ハ天子ノ號令ヲ用サルホトノモノアリコレヲ疆  
 一ト云シ、一ナリ、  
 字、書ニ、壓也ト注ス、古ハ国、中ノ高大ナル山ヲ一ト  
 イフ、周礼職方氏ニ、東南曰揚州、其山一曰會稽、正南

鎮

國

曰、制、州、其、山、一、曰、沂、山、ト、イ、ヘ、ル、類、コ、レ、ナ、リ、  
 轉、用、シ、  
 テ、大、臣、ノ、威、重、ア、ル、モ、ノ、其、州、府、ニ、居、テ、其、屬、下、ノ、士、  
 民、ノ、重、リ、ニ、ナ、リ、テ、居、ル、ヲ、一、ト、云、フ、  
 王、導、謝、安、坐、一、雅、俗、ト、イ、ヘ、ル、コ、レ、ナ、リ、  
 又、敵、地、ニ、近、  
 キ、国、ユ、ヘ、ニ、上、ヨ、リ、其、民、庶、ニ、シ、メ、シ、ヲ、シ、テ、  
 靜、ル、ヲ、  
 專、要、ト、ス、ヘ、キ、場、所、カ、ラ、ノ、府、ヲ、一、ト、云、フ、  
 晋、羊、祜、杜、  
 預、カ、都、督、荆、州、諸、軍、事、タ、ル、ヲ、皆、一、ト、称、シ、  
 タ、ル、イ、  
 コ、レ、ナ、リ、  
 唐、書、ノ、職、官、志、ニ、ハ、凡、天、下、上、一、ニ、十、中、一、  
 九、十、下、一、一、百、三、十、五、ト、ア、リ、  
 又、凡、諸、軍、一、大、使、副、使、  
 以、上、四、年、一、替、ト、ア、リ、  
 ト、カ、ク、外、国、又、ハ、敵、国、ノ、近、  
 邊、  
 ノ、府、又、ハ、反、覆、シ、テ、シ、ハ、々、亂、ル、ハ、人、民、ノ、シ、  
 ツ、メ、ノ、  
 タ、メ、ニ、ア、ル、軍、府、ハ、皆、一、ト、云、フ、  
 ナ、リ、  
 地、ヲ、其、内、ノ、物、ニ、シ、テ、ソ、レ、ク、ニ、分、テ、  
 ア、ル、処、ヲ、一、  
 ト、イ、フ、  
 周、礼、ノ、注、ニ、大、曰、邦、小、曰、一、ト、イ、ヘ、ル、  
 邦、一、  
 ノ、字、ヲ、望、ミ、テ、解、フ、為、シ、タ、ル、ニ、テ、  
 適、解、ニ、ア、ラ、ス、  
 書、  
 ニ、大、邦、畏、其、力、小、邦、懷、其、德、ト、  
 ア、リ、テ、小、一、ト、云、フ、  
 又、易、ニ、有、賞、于、大、一、ト、ア、リ、  
 詩、ニ、ハ、外、大、一、是、疆、ト、  
 ア、  
 リ、  
 大、邦、ト、イ、ハ、サ、ル、ニ、テ、  
 觀、レ、ヘ、シ、  
 一、ト、云、フ、  
 ハ、ス、ヘ、



邦

テ其土地ヲ主トシテ統スル名ニテ大トイヘハ  
 土地ノカマヘノ大ナルヲ云ヒ小トイヘハ土地  
 ノカマヘノ小ナルヲ云意ナリ萬トイヘハ民ノ  
 一萬ハカリノ地上ニ土著シテソレクニ居別カレ  
 ルトニシテ指シ云フ意ナリ又故ト云ハ孟子ノ  
 所謂故ト者非謂有喬木之謂也ト云ヘルハ即アル  
 クロサシクツキタルノナリ李太白心飛故  
 シ様ナトハ故郷ノナリ又礼記ニ去トイ  
 ヘルハ周ノ比ノナリ其生レテヨリ仕ヘタル國  
 ノナリ唐ノ去トイハ三巴遠ナト作レルハ天子ノ  
 都ヲ指シテ云フナリ又杜甫カ一亡山河在ト云  
 タルハ天下ヲ有タル帝都ノ亡タルトイヘルモ  
 ノナリ

天子ヨリ其土地ヲ分チ君タルヲ得サセラレタ  
 ル処又ハ天子ヨリ土地ヲ分チ封セラレタル處ヲ  
 称シテト云フ易ニ懷萬トイヒ書ニ協和萬ト  
 ナトイタルハ一萬ハカリノ君民ヲ指シ  
 テ云フ意ナリ國語赫々楚國而君臨之トイヒ孟子

京

二、存國魚福小トイヘルハ國カヲト云フ意ナリ  
 詩魯一、所瞻トイヘルハ魯ノ國中ノ臣民ヲ指シテ  
 云フ意ナリ詩大雅ニ登是南トイヒ世執其功トイヘル  
 ハ南方ノ國ノ臣民ノアル處ヲ指シテイヘルナリ  
 滄江漢南國之紀ハ南方ノ土地トシテカマヘテ  
 アルトコロノ國ノ紀ト云フコトナリ奄受北國  
 因以其伯ハ北方土地トシテカマヘテアルトコロ  
 ノ國ヲ受ケテト云フコトナリ論語ニ何必去トイ  
 母之トト稱シタル意ハ父母ノ心ニモ我國ナリト  
 シタコトタル國ト云フコトナリスヘテ國ハ体外  
 ニテサス名ナリトハ其体内ノ實トモニ兼テ指シ  
 云タルコトアルナリ

字書ニ大也トイヒ又四起目トアリ詩如地如トイ  
 注ニハ高丘也トアリ左傳ニ敵ニ討カチテ其敵ヲ  
 埋メ大ナル塚ヲ作り功ヲ見スヲ觀トイフナ  
 リトハトカク目ニ立チテ大ナルモノトイフナ  
 子ノ都スル所トイフモ其民ノ衆ノ依聚シテ  
 居ヲナセルトイフヤフス至大ナルニヨツテ名付ケ



畿

都

タルモノト三ユ  
 説文ニ天子千里地トイヘリコレハ詩ノ邦ト千里  
 ト云タルニ本ツキタル解ナリ又門内曰トアリ  
 コレハ詩ノ薄送我于ト云ヘテ見テ言ヘルモ  
 ノナリ何階ハ門限ナリトイヘリコレハ十折ト通  
 スル字ナル故ニ折岸ノ義トシタル故ナリ周礼ニ  
 制其ト疆而備封之トアルヲ見レハ何カ説ヲヨシ  
 トスヘシ邦トモ邦トモ疆ト云トナルヘシ周礼又  
 九トト云ルモヤハリ疆限ノ義ニ取リテ言タル  
 モト見ニ  
 左傳凡邑有宗廟先君之主曰一無曰邑又十邑為一  
 トモアリ天子牙曰トモアリ城スルニ一ハ邑  
 ニ對スル名ナリ中央ニアリテ其邑ヲスヘテ自由  
 フ通スルコトニテト云フト三ユ即千城下ノ  
 事ナリ城下ニスル所ハ君ノ居ルニ非サレハ必ス  
 宗廟アリ晉語ニ狄之廣莫於晉為トイヒ又宗邑  
 無主ト云タルヲナリサレハ古者宗廟アル處必ス  
 トイタルヲナリサレハ宗廟アルナキ

夷 華 夏

ハハヨラヌナリ故ニ戰國ノ時ト稱シタル  
 ハタ一城下ノナリ史記藺相如傳ニ以十五  
 予趙トイヘルコレナリ秦漢已後ニ天子ノ居タ  
 マフ處ニ非サレハトイフトナシトハトシ給  
 タルヲ曰ト云ヒ又東ト西トナト別チ稱ヒリ  
 シカレハ文辭ノ間ニハ尚古言ノ習ヒノヨリ通  
 一ト大邑アルトイハ通邑大トイヒ又大ナル城下  
 又大ト會ナトイヘリコレハ古言ノ習ニヨリテ稱  
 セルモノニテ實ノ時宜ニハ又トナリ  
 漢土ハ文物備ハリテ見事ナルヲ稱ニテ中トイハ  
 ナトトイヘリ並ニ文トナル義ヲ以テヘル名ナリ  
 夏ハ大ナル名ニテ禹王ノ國ヲトシトシヨリ後  
 ニ遂ニ唐土ノ稱トナレリ書ニ蠻夷トシテ夷ノ中  
 國ヲ犯シ亂ルヲナリ中ト華ト稱トナト稱スルハ  
 皆中土及ヒ畿内ノナリ又諸侯ノ國ト夷狄ニ列  
 ワケテ諸トト稱スルヲ論語ニ見ヘタ宋書ニハ  
 衆トト云フ文字モ見ユ



漢

一ノ高祖天下ヲトリテ、國ヲ一ト斷シヨリ、中土ヲ一ト狹ス、武帝ノ時、北胡ヲ伐テ、南越ヲ平ケ、中土ノ威、四方ニ振ヒタルニヨリテ、其時四方ノ夷狄シキリニトノヲ云傳ヘタルニヨリテ、遂ニ亦唐土ノ稱号トナレリ、秦吉了ト云鳥ヲ夷狄ハウリタレハ、此鳥我ハ一會ナリト云テ、食ワスシテ死シタル一、類函ニシユ、唐ト稱スルモ、李唐ノ時、外國ノ人貢多カリシヨリ、稱シナラハシテ云フトナレリモ、東方ノ人ヲ一ト云フト、韻會ニイヘリ、サレハ詩木雅ニ、昆一ノ文字ニヘタレハ、東方ノ稱ノニ限ラズト見ユ、孟子ニハ、初征自高東、征西一怨トアリ、ハ、本物ノ高下ナク、平等ナル一トイヘリ、人ノ等輩ナルヲ、醜一ト云フ、礼記ニ、在醜一不爭ト、ナル高キヲ、疾シナラシテ、平等ニスルヲ、一ト云フハ、左傳ニ、一寵アリ、一寵ノ土ヲトリノケテ、平地ニナラズトナリ、草ヲ蔓リテ平等ニスルヲ、蔓一ト云フ、サレハ書經ニ、島一菜一トイヘルハ、其種類上下ハ差

夷 華 夏

狄

刑モ見ヘスシテ、瓊居セル椽子ニトリテ、一トイヘルナルベシ  
 礼記ニ、北方曰一トアリ、一ハ本ハルカニツビキテ遠キヲ云、唐土ハ、北方ハ地ツビキニテ、胡國アリ、故ニ稱スルカ、春秋ノ比赤一白一ナトイヘルハ、周人ノ地圖ニ、其地ヲ赤ク繪トリ白ク繪トリタルニ因リテ、稱スルモノナリトイヘリ、其一ト稱スルハ、中國ニ入コミテ居レハ、一未北方ヨリ来レル種類ナル故ニ、稱スルナルヘシ  
 詩自彼氏一、莫敢不來、一葉トアリ、西戎ノ中ノ一種ノ夷ノ稱ナリ、生一トハ、コレニテ唐ニ通路ナキ一ノノナリ、熟一ハ、コレマテ通路ヲシツケタル一ノコレハ、北方夷狄ノ漢土ヨリ稱スル名ナリ、總シテ一ハ、物ノ内ヨリ別ニノキ出テ、一カニ持タル義ナル故ニ、戈ノ枝ニナリテ、別ニ出タル慶ヲ一ト云ヒ、牛ノ領ニ垂レタルモノヲモ一トイハス、漢土ノ北方ノ夷ハ、漢ニ属セスシテ、一カニ持テ國ヲナセ

羗

胡



戎

蠻

虜

ル故ニ、亦トイフト見ユ  
 西方ノ夷ヲト云フ、傲シテ内ヘイリコム物ノ名  
 ナリ、故ニ五兵ヲモ五トイフ、周ノ比、西方ニ都アリ  
 リタル故ニ、西方ノ夷犬ノ氏トイフ、征シタルア  
 リ、其外西方ノ夷多ク中国ニ群聚シテ居邑トシタ  
 ルト多、陸渾之トナトノ類コレナリ  
 南方ノ夷ヲト云フ、古ハ楚國ノ人ヲモトイフ  
 孟子ニ、今也南ノ缺舌之人トイヘル是ナリ、俗語ニ  
 ハ、小兒ノワルサラスルヲ作トイフ、一ノ字ニ未  
 リテワルキ邪魔ヲスルコ、ロアル故ニ、詩、小雅、如  
 髦如、我是用、憂トアリト見ユ  
 トラヘラル、一フ、此方ノ内ニスエ夕人ヲ、ト云  
 フ、敵ヲ見下シテ稱シテ、ト云フナリ、夷狄ヲト  
 ラヘ来リテ、家来ニシテ使フテ、其モノカ逃ケテ逃  
 ラレヌヤフニシテ使フ故ニ、傳、降、臣、奴、僕  
 トナト云ヘリ、史記ノ周亞夫カ傳ニ、可襲而一也ハ、  
 トニシテ使ヒモノニスヘシト云コ、口ナリ、

鄙

村

郷

邊トナリ、本ハ並ヨリハ、適ニオトリタル野ニシテ  
 思フトテ、ト云フ又、總別城下ハ、四方ヨリ聚リ至ル  
 所ニテ、何事モ、融通スル故ニ、人物モ自然ニ物コシ  
 備ハリテ、見事ナリ、邊土ハ、偏ツマリテ、他ヲ知ラヌ  
 故ニ、並ヨリハ、遙ニオトリタル風俗多シ故ニ、ト  
 エフ、サレ故ニ、都ニ對シテ都ト云フ、春秋ニ、齊侯  
 伐我北ト云、魯ノ北方ノ邊土ノ邑ヲ謂フ、左傳、隱  
 元年ノ西ト云、西方ノ邊土ノ邑ナリ、伍子胥カ、耕於  
 トトハ、邊土ニ別コシテ耕シラシテ居タルトナリ、  
 萬二千五百家、爲ト、向也、衆所向也トアリ、礼記ニ  
 五十杖、於家六十杖、於七十杖、於國トアリ、國語ニ  
 管子制國、以爲二十、一トアル見シ、城下ノ人ヲ  
 シワケケタル一聚ヲト呼ハル、トニテ、萬二千五  
 百家ニハ、限ヲヌナリトシ、管子ニモ、五家爲軌、六  
 軌爲邑、十邑爲率、十率爲里トアリ、三千家ナリ、鶡冠  
 子ニハ、五家爲伍、十伍爲里、四里爲偏、十偏爲一トア  
 リ、二千家ナリ、史記、孔子世家、生於魯昌平、陬邑ト  
 アルヲ見レハ、イツレニモ、一邑ヲスベタル、大ク



坊  
 一、リノ名ナリト三、五代史一行傳ニ飛鳧、一、匡聖  
 里アリ、玉海ニハ、樂城、一、三、柱里アリ、唐以後ハ、邑ヲ  
 里トイ、夕リト見ユ、水、經ニ、汝水ノ注ニ、南縣治傳  
 一、アリ、長垣縣、遠伯、一、アリ、一、ハ、又縣ニス、ベタルモ  
 ノナリ、轉用シテ、在所ト云、一、稱ス、莊子ニ、乘彼白  
 雲、至於帝、一、ハ、夫帝ノ居ル在所ト云、一、ナ、火、昔書、王  
 揮、一、贊ニ、奄有水、一、ト、イ、ハ、水、邊ノ在所ト云、一、  
 ナリ、醉、一、ハ、醉テ居トコロノ興味ヲ在所ト云、一、テ、稱  
 シタルモ、一、ナリ、故、一、ハ、モト居リタル在所ト云、一、窮  
 一、ハ、外ハ、通路ノ出来、又在所ナリ、  
 六朝ノ比ヨリ、士民ノ數百、或數千聚リ居ルトコロ  
 一、四、周二垣、或堰ナトテ、設ケテ、兩方ニ門ヲ置キ、天  
 一、ト、構ツ、一、ニシテ、分チテ、コレヲハ、棊トテ、名ツケ  
 テ、此トニ、次第ヲ立テ、稱シタルト見ユ、北史、魏  
 宋室傳ニ、秦主翰、孫、禎、淮南人ノ相率テ、投附スル  
 者、三千餘家ヲ、城東、汝水之側ニ、置キ、名ツケテ、曰、歸  
 義、一、ト、イ、ハ、リ、又北史、揚、伯、醜、傳ニ、揚、伯、醜、人ノ子ヲ  
 失ヒシ者ノ爲ニ、古テ、汝子、在、懷、遠、一、南門、東道、北壁、

上トアリ、然レハ、兩方ニ、一、ノ入口トシタル門アリ  
 ト見ユ、東道、北壁トイ、ハ、ル、一、門ヲ出テ、東ヘトリテ  
 行ク、左ノ方ハ、皆、一、中ノ人家ノウヲナルヲイ、ハ、ル  
 ナルヘシ、然レハ、四、周皆垣アリト見ユ、唐書、讓、皇帝  
 憲、傳ニ、勝業、一、安興、一、環、列、興、慶宮側トアレハ、一、中  
 ノ街ノ形ノ曲リタルモノモ有リタリトミユ、宋史  
 卽簡、傳ニ、孫、汚、簡、カ、里門ニ、榜シテ、曰、德壽、一、ト、アル  
 ヲ見レハ、門ニ、皆、一、名ヲ額ニ、書キテ、アリタリト見  
 ヲ益州、記ニ、成都之、一、百有、三十、第、四、曰、碧、鷄、一、ト、ア  
 ルヲ見レハ、次第ヲ立テ、稱シタルト見ルヘシ、西湖  
 志ニ、清、何、一、与、典、礼、一、對、ト、アルハ、一、門ノ街ヲ夾、三  
 テ、相對シタルモノトミユ、白居易、カ、詩ニ、道、々、音、槐  
 街、相、去、八、九、一、ト、アルハ、即、一、外ノ街ヲ行ク間ニ、八  
 九ノ、一、門ヲ登ルヲイ、ハ、ルナリ、郡ノ民居、モ、一、ア  
 リト見ヘテ、白居易、醉、題、郡、樓、詩ニ、半、酣、憑、檻、起、四、顧、  
 七、堰、八、門、十、六、一、ト、アリ、對、街ノ、八、門、ハ、見、一、樓、下、ニ  
 隱、レ、タル、八、門、ハ、カ、ク、レ、テ、アル、故、ニ、二、八、十、六、一、ト  
 カソヘタルナルヘシ、七、堰、ハ、堰ヲハ、一、ノ外カコヒ







巷

ニテハ、段々ニ連リテ、相通スル様ニシテ、並テアル  
 モノナル故ニ、表朗カ詩ニ、透進萬雉列、隱軫千一布  
 ト作レリ、説苑ニ、春、臨淄三百一トアルモ見ルヘシ  
 又戦国策ニ、夕過市門、掉臂不顧トイヘルモ、西征賦  
 ニ、感市ノ之、葢井トイヘルモ、市町ヲシキリタル門  
 ノ下ナルヘシ、戦国策ニ、孝莊カ、中山之君、窮一益巷  
 之士者、七十家ト言タル、窮一ハ、其町ハツレノ未ノ  
 ノノナナルヘシ、又礼記ニ、為人子者、三賜不及車馬  
 故州ノ郷黨、稱其孝也トイヘリ、史記、滑稽傳ニ、若乃  
 州ノ之會、男女雜坐トイヘリ、州一ハ、其州トシテ、居  
 ル処ノ、一内ト云ナリ、郷黨トイヘハ、一郷ニ教一ア  
 黨ナリ、州一ハ、小ナリ、郷黨トイヘハ、一郷ニ教一ア  
 ル内ニテ、他一ノ已カ一ヘ近ク、常ニ往來交熟スル  
 処ヲモ兼テ云ヒタルモノナリ、唐書、薛元賞傳ニハ、  
 都市多、狹、少年、剽劫、坊一トアルニヨレハ、一八即坊  
 門ナリ  
 コウダノ、ナリ、説文ニ、一邑中、道也、直曰街、曲曰  
 トイヘリ、コレハ、通街ハ、トオリ町ニテ、直ニトオリ

市

ツバキアルモノニテ、其街ヲ夾ニテ、コウウカアリテ  
 小路ノ入ロニハ、間アリテ、入ルニテ、街ヨリ曲カ  
 リテ、其巷ニ入ル故ニ、曲トハ、之タルナルヘシ、夢華  
 録ニ、街ノ東西、兩一謂之大小、貨行ト云ハル類ニテ  
 見ルヘシ、古詩ニ、長衢羅夾一トイヘルモ、街ヲ其四  
 達スヘキニヨリテ、長衢ト云タルマテニテ、其街ヲ  
 夾ニテ、一アルヲ云タル意ハ、ヤハリ前ト同シ  
 ナリ、ホテ此一ニモ、大小アリ、夢華録ニ、自大一口南  
 去、迤真觀トアリ、又別ニ有、幽坊小一トモアリ、阮一ハ  
 即小一ノナリ、サレバ、大トテモ、街ヨリハ小ナ  
 ルモ、一ノナルカ、莊子ニ、公、子貢車不容一トアリ、大車  
 ニテ、一ハ乗リテ入ラレヌ、又一トイヘルニテ、街ヨ  
 リハ小ナルモ、見ルヘシ、永一ハ、官女ノ局ナリ、宮  
 門ノ内ニ、小路アリテ、其小路ヲ夾ニテ、部屋列リ、夕  
 ル処ナルヘシ、又寰宇記ニ、諸葛武侯八陣圖、聚細石  
 為之中間、相去九尺、正中、開北一ト悉、廣五尺トアルハ、  
 石間ノ路ノ正中ノ道ハ、ヨリハセハ、キ故ニ、名付  
 ケテ、一トイヘルモノナリ、王贊カ詩ニ、宣平坊、衰、掄



林トアルヲ見レハ坊中ニモ又トワケタルリ  
 コロアリタリトコニユコレハ坊中人ノ開ヘワリ  
 コミタル小路ナルヘシ、夢華錄ニ潘樓東去十字街  
 以東地趙十萬宅南中山正店東榆林北鄭皇后宅  
 トアリ、榆林八十字ノ頭ノ処ニテ宣平坊ヨリノ  
 又ケ路ノ小路ニテ十字ヲナシタル街東ニアリ  
 テトモニ十字ヲナシタルモノナルヘシ、夢華錄ニ  
 臨汗河大街西南至横街西去通御街曰麥稍トアリ  
 ルコレモ横街ヨリ御街ニ通スル又ケ路ノ小路ナ  
 ルヘシ

市

トハ貨物ヲ交易スルトコロナリ、易ニ日中爲市致  
 天下之民聚天下之貨トアリ、古ハ日ノ中ハカリ  
 ラナシタルニヤ、周礼ニハ朝一タリアリサレ、夜  
 ト云ハ、唐宋ヨリ三ニ、三輔黃圖ニ、長安市有九各  
 方二百六十步、六ノ一、在道西、三ノ一、在道東トアリ、大  
 業雜記ニハ、豐都一、周八里、通門十二、其內可百二十  
 行三千餘肆、菴瓦脊平、通望如一、榆柳交蔭、通衢相注  
 トアリ、大小ノ相違アレ、凡イツ

ヲトリテ、四周ニ垣ヲ設ケ、門ヲ設ケタルモノナリ  
 一、其中ニ、別ニ間屋中買賣手ノ屋居アリト云、  
 長安ノ一大サハ、今ノ尺一百廿又ハカリニ過サレ  
 ハ、小ナルモノナリ、西都賦ニ九ノ一、開塲貨列、隧分、  
 プルヲミレハ、夕、持ヨリテ店ヲ出シテ交易スレ  
 トト見ユ、三輔黃圖ニ常滿倉之地、爲槐一列、槐數百  
 爲隧、無墻屋トアリ、コレハ諸生ノ書籍樂器ノ類ヲ  
 交易スル処トイヘリ、列隧トイフハ、一塲ノ内ニテ  
 幾行ニモ通ヲアケテ、肆ヲハリタルトナルヘシ、史  
 記、日者傳ニ、司馬季主上於長安東トアリ、又嚴君  
 平ト、筮干成都トアルハ、ト者トモアリタルト  
 見ユ、又三輔黃圖ニ直トハ物無ニ價ノ一ナリト  
 アリ、後、摩書、王充常游洛陽ト、肆閱、賣書トアレハ  
 書モ一ニナラヘテ賣リシト云、杜甫力詩ニ、長安  
 一上酒家眠、眠トイヘルコトキハ、唯長安ノ城下ノ賣  
 酒家ヲ云フ故ニ、一上ト云タルモノト見ユ、一塲ノ  
 一ヲ云タルニハアラスト見ユ



邑

周礼ニ、四井、為一、方三里トイヘリ、然レ庄、詩ノ商、  
 翼々ナトイヘルハ、天子ノ都ヲトイヘリ、周礼ノ  
 説トハ、格別ノ一ナリ、按スルニ、一ハ、其国内ニ、身ヲ  
 付ケ置ク処ヲ、別段ニシテ、我々ニシタルヲ云フ名  
 ニテ、大小ノ定限ナシ、論語ニ、千室之、一、百乘之家、又  
 十室之、一トモアルニテ見ルヘシ、史記、舜紀ニ、一、年  
 而所居成聚、二年成、一、三年成都トイヘハ、聚ヨリハ  
 大ニ、都ヨリハ勢ナキモノナルベシ、又大夫ノ知行  
 所ヲト云フ、左傳ヲ觀ルニ、春秋ノ時、マテモ、其知  
 行所ニ屋敷アリテ、時々、国都ヨリ、其ノノ屋敷ヘ往  
 キテ居ルト有リ、又ト見ユ、御叔在、一、將飲酒トイ  
 ヘルニテ、觀ルヘシ、史記、將侯傳ニ、郭解、在、一、屋、不  
 見、敬トイヘルハ、同シク、一、中ノ屋ニ在ルニト云  
 フコ、口ナリ、又春秋ノ時ノ人、自、其国ヲ他人ニ對  
 シテ、稱スレハ、敬トイヘルハ、タ、謙辭ニテ、国ヨ  
 リ小キモ、チル故ニ、ソレニ比シテ云タルモ、ナリ  
 周礼、地官、小司徒ニ、九夫、為、一、井、四井、為、一、邑、  
 廢、一、文ニハ、古者、八家、共、一、井、トアリ、コレハ、皆、一、田

井

裡

ヨリ出タル説ナルヘシ、然レ庄、古ヨリ市井ト云フ  
 一、アリ、管子ニ、就市トイヘルコレナリ、市ニハ、  
 田ノ法、八家共、一、ト云フ、無レハ不通ノ事ナリ、  
 ハ唯、八方ヨリ、一ニ相聚リテ、未テ、一處ニ居ルヲ云  
 フ名ナリ、サレハ、中央ニ、市場アリテ、其処ヲ、八井ヨ  
 リ、聚リ、圍繞シテ、居ヲ為シタル処ヲ、市ト云フナ  
 ルヘシ、漢書ノ刑法志ニ、一、国百里、提封、萬、トイハ  
 リ、又井泉ノ井ハ、井戸ノ一ナリ、礼記ニハ、内外不共  
 一トアリ、礼ニハ、男女同シク汲ムトヲサケタルト  
 ト見ニ、荆州記ニ、賈誼、所、穿、一、上、飲、下、大、伏、似、壺、トア  
 リ、深州記ニハ、諸葛亮ノ一、深、四、尺、餘、廣、一、尺、五、寸、ト  
 アリ、小ナル一ナリ  
 一ニニ義アリ、一ハ、一、教ノ一、一、州ノ一、一、ナリ、  
 教ニハ、古今ノ教実、各、不同アルト、先儒ノ論ニ詳ナ  
 リ、州ノ一、一、ハ、三、輔、黃、圖ニ、長、安、關、一、一、百、六、十、宰、居  
 櫛、比、門、巷、修、直、有、宣、明、建、陽、昌、陰、尚、冠、修、城、黃、棘、堯、煥  
 商平等、一トイヘルニヨレハ、即チ六朝ノ地ニ、坊ト

里



里

云タルモノヲ一ト云タリト見ユ、論語ニ、東ノ子産  
 トイヒ、爾隣ノ郷黨トイヒ、左傳ニ、觀優至干魚ト  
 イヒ、梁伯益其國命曰新トイヒ、宋、祭喜使伯氏司  
 ヲト云等ヲミレハ春秋時ヨリト云タルトアリ  
 ト見ユ、唐書張嘉貞傳ニ、時號牙居坊曰鳴珂トアリ  
 レハ、唐ノ比ニ云タル坊ハ即ナリ、白居易力、履道  
 一表滋カ義合里ナト皆同シナルヘシ、シカレ尺  
 一トイハ、其居ルトコロノ地ノ德カマハノ名ナリ、州  
 一トイハ、其居ル土地、里ハ居ル場所ナリ、白居易  
 場カ池上、篇序ニ、履遠一之勝在西北、偶西開北垣第  
 一第、即自氏、曼祭天退老之地トアリ、コレハ、西北ノ  
 隅ノ西門口ノ北ガハノ第一番目ノ犀敦ハ、祭天ノ  
 隱居ヤシキト云フナリ、コレニ松レハ、履道トモ  
 東西ニ、長キ巷アルモノナリトシユ  
 爾雅云、郊外謂之牧、牧外謂之野ト説文ニ云、郊外也  
 トアリテ、兩説合ワズ、按スルニト云ハ、スヘテ、草  
 ノハハナリニシテ治メサルノ意アル字ナリ、故ニ、

野

礼ヲ知ラス儀ナキモノヲ一人ト云フニテ見ルヘ  
 シ、國ノ郊ノ地、皆コレヲ治メテ田トス、郊ヨリ外ハ  
 田トセスシテ、草木ヲ生ヘナリニシテ置キテ、牛馬  
 ノ草飼場トスルコトニテ、コレヲ牧ト云ス、牧ニハソ  
 レヲ掌トル役人アリ、牧地ノ餘ハ、皆トイフ、詩ニ、  
 一有蔓草、又率彼中、一トイハルニテ、草多キヲ見  
 ルヘシ、又我行其、一トイハルニテ、草多キヲ見  
 ヲモミルヘシ、周礼ニモ、國ノ之道、十里有廬、廬有飲  
 食、三十里有宿、宿有路室、路室有委、五十里有市、市有  
 候館、候館有積、以待朝聘之官也、トイハルハ、郊外ノ  
 他、田ヨリノ往來道筋ニハ、立テ場并宿、又ハ市アリ  
 テ、事不自由ニナキ様ニシテ、立テ置ノコトヲイハル  
 モノナリ、又周礼、迎人ニハ、令小職人注旅、客ノ薪炭  
 蔬材之属トイヘリ、柴ヲカルトコ只炭ヲコシユ  
 ル處、一菜ヲ作ルハ、タケ、材木ヲ切リ出ス、林等モ、皆  
 一ニアルトナルコトニシテ、韓詩外傳ニハ、少原之  
 一ニ、婦人ノ著薪ヲ刈リシトアリ、列子ニハ、鄭ノ樵  
 者ノ一ニテ、鹿ヲ獲タリシトアルモ、柴ヲカルコトヲ



村

ハミナリニシケテイヘルモノナリ、又易ニハ君子  
 在<sub>レ</sub>トアリ、書ニ無遺賢トアリ、賢者ノ世ヲ避ル  
 モノモ皆一ニカクル、トイヘリ  
 一ト云モノハ、古ノ邑ニテ、一ノ名ナリ、六朝ノ比ヨ  
 リ称シ出シタル名ナリト見ユ、南史沈約傳延字思  
 長頓川太守始居縣東鄉之博陸里餘烏トアリ、隋  
 書李德鏡カ傳德鏡性至孝ナルヲ、楊達詣其廬、冠  
 之因改<sub>レ</sub>所居<sub>一</sub>名<sub>ヲ</sub>孝敬<sub>ト</sub>里<sub>ヲ</sub>為<sub>レ</sub>和順<sub>ト</sub>トアルヲミレ  
 ハ、郡ノ中ニ里アリテ、村ノ里中ニ分チタルモノナ  
 リ、里ハ大ニ、一ハ小ナル故ニ、里一ツニスル所モ  
 アルヘシ、旧唐書烈女傳ニハ、鄭神佐女、護父喪、遷至  
 琅丘縣進賢鄉、馬青リ<sub>ニ</sub>母合葬<sub>ト</sub>アリ、処ニヨリテ  
 ハ、郷ニ里ト<sub>一</sub>、一ツニナリタル所モアルヘシ、旧  
 唐書五行志ニ、今西内兼天門、正當唐興<sub>一</sub>、大槐樹ハ  
 即<sub>レ</sub>門樹也、有司以<sub>レ</sub>行列不正將<sub>レ</sub>去<sub>レ</sub>之、文帝曰、高祖嘗  
 坐<sub>レ</sub>此樹下、不可<sub>レ</sub>去也トアルヲミレ、ハ、門ニアリタ  
 ル槐樹アリタリト見ユ、他ノ一モ、皆門アリ、木アル  
 一多カリシニヤ、サテ一ノ家數ハ、定限アリシトミ

落

一、南史羅劭傳ニ、蜀中積弊非<sub>一</sub>、百家之<sub>一</sub>、不過<sub>一</sub>、教家  
 有<sub>レ</sub>食<sub>ト</sub>アリ、杜甫カ詩ニ、寄<sub>レ</sub>食<sub>ト</sub>家<sub>一</sub>、アリ、周權カ詩  
 ニ、流水<sub>ニ</sub>教家<sub>ト</sub>アリ、乱後ニテ家數ノ減シタルト  
 ヲ云タル所モアルヘシ、始ヨリ教家ニテ、一ト名ツ  
 ケタル所モアルヘシ、サレハ、至極僻遠ノ山トナト  
 ハ、門ナトハ無カルヘキトナリ、一ハ本段々ニアツ  
 マリ来居テ、一邑トナリタルモノ、各ニテ、即古ノ  
 聚邑ヲ兼テ称シタルモノナリ  
 博雅ニハ居也トアリ、綱目集覽ニハ、人<sub>ト</sub>所<sub>ニ</sub>聚<sub>レ</sub>居<sub>ト</sub>、故謂  
 之<sub>レ</sub>村<sub>ト</sub>、屯<sub>ト</sub>、聚<sub>ト</sub>トアリ、後漢書竇憲傳ニハ、嚴昌頓  
 之區<sub>ト</sub>アリ、按スルニ、前漢最錯カ傳<sub>ニ</sub>為<sub>レ</sub>申周虎<sub>ト</sub>  
 注ニ以<sub>レ</sub>竹<sub>ト</sub>、篋<sub>ト</sub>相連<sub>ト</sub>、邊<sub>ト</sub>落<sub>ト</sub>之<sub>ト</sub>也トアリ、ワリ竹ヲ連子<sub>ト</sub>  
 邊トシテ、カコイタル藩籬ノトナルヘシ、サレハ、村  
 一ナト云モ邊<sub>ト</sub>土<sub>ト</sub>ノ田舍住居ニテ、籬ヲモ備ヘズ、タ  
 ヅ竹ガキニテモ、村居ノグルリヲ、カコイタルヲ云  
 タルナルヘシ、タ<sub>ト</sub>居也トバカリ云ヘルハ、粗ナル  
 解ナルヘシ



廛

説文ニ、一晦半也、一家之居ナリトイヘリ、詩ニ、胡取  
禾三百、一トハ、九晦半ヲ、三百合セタル土地ニ、生シ  
タルホドノ、禾ノ數ヲ、取納ル、トアラシヤト云々  
ルナリ、市ハ、一晦半ヲハ、家居ノ地トシテ、家ノ立  
ナラビタル市ヲイフ、都ハ、邑トナト、皆同シ意味ナ  
リ  
軍ノノナリ、人事門ニ出ス

郊團

爾雅ニハ、邑外謂之、トアリ、按スルニ、国城ノ外ハ  
周礼ニヨレハ、六郷アリ、六郷ニハ、田モアリ、邑居モ  
アリテ、六郷ノ外ヲト云フト見ユ、ト野トノサ  
カヒハ、畿ト云モノコレナリ、李度、西都賦ニ、分圻連  
乎馮翊、畫ト接、平岐陽トアレモ見ルヘシ、孟子  
ニ、一関之内トアルニヨレハ、戦国ノ比ニハ、関ヲス  
エアリタリト云、敵ヨリ来リ襲ヘハ、此ハ関ヨリ  
内ヘハ、入マシトシテ、城壘ヲ築キ、人衆ヲニメテ、拒  
ニ守ルナリ故ニ、礼ニ四ト多、壘、卿大夫之辱也、ト  
ハ云タルナリ、天子親トストハ、天帝ヲ、此トニ祀ル

甸

トナリ、サテ此ト云ハ、六郷ノ内ニテノトナリ、左  
傳ニ、賓孟適トアルモ、礼記ニ、大學在トイヘル  
モ同シトナリ、サテ又此ト云ハ、内ヲ遠近ニ分チテ、国  
ニ近キヲ近ト云ヒ、遠ク野ニ近キヲハ、遠ト云  
周礼ニ見ユ、礼記ノ疏ニ、周制、天子畿内千里、遠ト百  
里、以此差之、遠ト上公、五十里、侯、四十里、伯、三十里、子、  
二十里、男、十里、近ト各半之トイヘリ、尚書傳ニハ、百  
里ノ国、二十里之トアリ、皆其大畧ヲツモリテ云タル  
モノナルヘシ、出ト云トハ、ト出ツルニ非ス、ト  
ニ出ツルトナリ  
書五百里ト服トイヘリ、天子ノ畿内千里ノ外、五百  
里ノ間ヲ云フ、左傳ノ注ニハ、郭外、曰郊、郊外、曰甸、ト  
イヘリ、其外ニト云フ、稱スルトアリ、周礼、九夫為井、四  
井為邑、四邑為丘、四丘為甸、トアリ、シカレ、一服ノ義  
云、素專ヲ田ヲ治ムル地トシタル義アルニヨリテ、  
又其義ヲ以テ云タルアリ、詩、信彼南山、維禹之、ト  
イヘルコレナリ、後世因テ亦此ニ義ヲ分ツ、宋、鮑照



郭

丸東臨<sub>二</sub>吳<sub>一</sub>トイヘル其比吳地ハ服ニアタル故ナリ楚<sub>一</sub>海<sub>一</sub>東<sub>一</sub>西<sub>一</sub>ト皆同シト服ノ義ナリ又丘<sub>一</sub>ナト云シハ四丘<sub>一</sub>為<sub>レ</sub>ト説ニヨリテ云ヘルモノナリ謝<sub>一</sub>朏<sub>一</sub>雜<sub>一</sub>英<sub>一</sub>滿<sub>一</sub>芳<sub>一</sub>王<sub>一</sub>勃<sub>一</sub>柳<sub>一</sub>驚<sub>一</sub>初<sub>一</sub>葉<sub>一</sub>命<sub>一</sub>安<sub>一</sub>貞<sub>一</sub>カ仙<sub>一</sub>掌<sub>一</sub>臨<sub>一</sub>秦<sub>一</sub>トナトハダ<sub>一</sub>郊<sub>一</sub>ノ字<sub>一</sub>ノ代<sub>一</sub>リニ用<sub>レ</sub>ヒテ其意ハ周<sub>一</sub>禮<sub>一</sub>郊<sub>一</sub>ト又維<sub>一</sub>禹<sub>一</sub>之<sub>一</sub>ノ語<sub>一</sub>ニ本<sub>一</sub>ヅキテ用<sub>レ</sub>ヒタルモノナリ

秋名ニ、廓也、廓落、在城外也トイヘリ城ノソトケルワノナリ城ヨリ外ニアリテ其内ウチヒラケタルモノ故ニト云フナリ東西南北皆稱ス、負郭之民、負<sub>レ</sub>田<sub>一</sub>トハ、壁<sub>一</sub>ノ任<sub>一</sub>居<sub>一</sub>スル民、若<sub>一</sub>ハ田ナリ孟子ニ三里之城七里ノトアリ、城ヨリ大ナルト大<sub>一</sub>柴<sub>一</sub>此<sub>一</sub>ワリナルモノト見<sub>一</sub>ユ蜀<sub>一</sub>都<sub>一</sub>賦<sub>一</sub>ニ金城石<sub>一</sub>トアリ此ハ石ヲ積<sub>一</sub>上<sub>一</sub>ケテ、壁<sub>一</sub>トシテ至極<sub>一</sub>堅<sub>一</sub>固<sub>一</sub>ナルトイヘリ山<sub>一</sub>ハ山城<sub>一</sub>トナリ水<sub>一</sub>ハ水郷<sub>一</sub>ノ城<sub>一</sub>トナリ

城ノソトグルワノナリ春秋ニ、伐<sub>一</sub>曹<sub>一</sub>入<sub>一</sub>其<sub>一</sub>トア<sub>一</sub>郭ト同シモノヲサセリ然<sub>レ</sub>トイヘハ城ノ

郭

壇

外ヲカコイタル城ト云コ、口ナリトイヘハソトカハノ城ト云コ、口ナリ揚子<sub>一</sub>清<sub>一</sub>言<sub>一</sub>ニ大<sub>一</sub>哉<sub>一</sub>天地之<sub>一</sub>為<sub>一</sub>萬<sub>一</sub>物<sub>一</sub>郭<sub>一</sub>五<sub>一</sub>經<sub>一</sub>之<sub>一</sub>為<sub>一</sub>衆<sub>一</sub>説<sub>一</sub>ト云ヒテト郭ト並用<sub>一</sub>ス西<sub>一</sub>京<sub>一</sub>賦<sub>一</sub>ニハ、營<sub>一</sub>郭<sub>一</sub>トアリ

字<sub>一</sub>書<sub>一</sub>ニ封<sub>一</sub>土<sub>一</sub>祭<sub>一</sub>必<sub>一</sub>トアリ書<sub>一</sub>ニ為<sub>一</sub>三<sub>一</sub>同<sub>一</sub>壇<sub>一</sub>トアレハ古<sub>一</sub>ノ神<sub>一</sub>ヲ祭<sub>一</sub>ルニハ、必<sub>一</sub>ス<sub>一</sub>ラ<sub>一</sub>キ<sub>一</sub>ツ<sub>一</sub>キ<sub>一</sub>タルトト三<sub>一</sub>ム

左<sub>一</sub>傳<sub>一</sub>ニ闔<sub>一</sub>廬<sub>一</sub>室<sub>一</sub>不<sub>一</sub>崇<sub>一</sub>トイヘルヲ三<sub>一</sub>レハ古<sub>一</sub>人<sub>一</sub>ノ室<sub>一</sub>中<sub>一</sub>ニハ、別<sub>一</sub>ニ<sub>一</sub>土<sub>一</sub>ヲ<sub>一</sub>高<sub>一</sub>ク<sub>一</sub>シ<sub>一</sub>テ<sub>一</sub>上<sub>一</sub>ノ<sub>一</sub>間<sub>一</sub>ト云フ様<sub>一</sub>ナルモノニ作<sub>一</sub>リ<sub>一</sub>テ<sub>一</sub>居<sub>一</sub>ル<sub>一</sub>ナ<sub>一</sub>ル<sub>一</sub>カ<sub>一</sub>闔<sub>一</sub>廬<sub>一</sub>ハ<sub>一</sub>一<sub>一</sub>ラ

他<sub>一</sub>ノ<sub>一</sub>人<sub>一</sub>君<sub>一</sub>ノ<sub>一</sub>如<sub>一</sub>ク<sub>一</sub>高<sub>一</sub>ク<sub>一</sub>セ<sub>一</sub>ラ<sub>一</sub>レ<sub>一</sub>サ<sub>一</sub>リ<sub>一</sub>シ<sub>一</sub>ト<sub>一</sub>見<sub>一</sub>ユ<sub>一</sub>屈<sub>一</sub>原<sub>一</sub>九<sub>一</sub>歌<sub>一</sub>ニ<sub>一</sub>燕<sub>一</sub>雀<sub>一</sub>鳥<sub>一</sub>鵲<sub>一</sub>巢<sub>一</sub>堂<sub>一</sub>トイヘリコレハ<sub>一</sub>ス<sub>一</sub>ベ<sub>一</sub>テ<sub>一</sub>堂

ハ<sub>一</sub>土<sub>一</sub>ヲ<sub>一</sub>以<sub>一</sub>テ<sub>一</sub>築<sub>一</sub>ア<sub>一</sub>ゲ<sub>一</sub>タル<sub>一</sub>故<sub>一</sub>ニ<sub>一</sub>ト<sub>一</sub>イ<sub>一</sub>ヘ<sub>一</sub>ル<sub>一</sub>モ<sub>一</sub>ノ<sub>一</sub>ナ<sub>一</sub>リ<sub>一</sub>幸<sub>一</sub>之<sub>一</sub>魏<sub>一</sub>書<sub>一</sub>ニ<sub>一</sub>詔<sub>一</sub>シ<sub>一</sub>テ<sub>一</sub>朕<sub>一</sub>每<sub>一</sub>歲<sub>一</sub>秋<sub>一</sub>日<sub>一</sub>命<sub>一</sub>羣<sub>一</sub>臣<sub>一</sub>講<sub>一</sub>武<sub>一</sub>平<sub>一</sub>壤<sub>一</sub>所<sub>一</sub>幸<sub>一</sub>之<sub>一</sub>必<sub>一</sub>立<sub>一</sub>宮<sub>一</sub>トアリコレハ<sub>一</sub>御<sub>一</sub>幸<sub>一</sub>ノ<sub>一</sub>時<sub>一</sub>宮<sub>一</sub>ヲ<sub>一</sub>ノ<sub>一</sub>如<sub>一</sub>ク<sub>一</sub>ニ<sub>一</sub>築<sub>一</sub>上<sub>一</sub>テ<sub>一</sub>タル<sub>一</sub>モノ<sub>一</sub>ヲ<sub>一</sub>イ<sub>一</sub>ヘル<sub>一</sub>モノ<sub>一</sub>ナ<sub>一</sub>リ<sub>一</sub>ス<sub>一</sub>ヘ<sub>一</sub>テ<sub>一</sub>物<sub>一</sub>ヲ

大<sub>一</sub>切<sub>一</sub>ニ<sub>一</sub>シ<sub>一</sub>テ<sub>一</sub>ト<sub>一</sub>リ<sub>一</sub>ア<sub>一</sub>ツ<sub>一</sub>カ<sub>一</sub>フ<sub>一</sub>ト<sub>一</sub>キ<sub>一</sub>ノ<sub>一</sub>行<sub>一</sub>ニ<sub>一</sub>ハ<sub>一</sub>必<sub>一</sub>ス<sub>一</sub>ト<sub>一</sub>ラ<sub>一</sub>キ<sub>一</sub>ツ<sub>一</sub>キ<sub>一</sub>其<sub>一</sub>上<sub>一</sub>ニ<sub>一</sub>テ<sub>一</sub>ス<sub>一</sub>ル<sub>一</sub>ト<sub>一</sub>ナ<sub>一</sub>リ<sub>一</sub>史<sub>一</sub>記<sub>一</sub>ニ<sub>一</sub>高<sub>一</sub>祖<sub>一</sub>ノ<sub>一</sub>淮<sub>一</sub>陰<sub>一</sub>侯<sub>一</sub>ヲ<sub>一</sub>大<sub>一</sub>將<sub>一</sub>ニ<sub>一</sub>拜<sub>一</sub>ヒ<sub>一</sub>ント<sub>一</sub>テ<sub>一</sub>ト<sub>一</sub>ラ<sub>一</sub>キ<sub>一</sub>ツ<sub>一</sub>キ<sub>一</sub>其<sub>一</sub>上<sub>一</sub>ニ<sub>一</sub>テ<sub>一</sub>拜<sub>一</sub>禮<sub>一</sub>ヲ

實字解 卷之二



行ヒシヲ載ス、儀礼聘礼ニ入、竟一肆為壇、書階  
 帷其北無宮トイヘルヲ、元教、總公カ説ニハ、築一而  
 卑、曰壇、一為壇、一象堂也、一卑、故画地为階、必書階  
 者、習升降之儀也ト云ヒ、又無宮、謂不為外垣ト云ヘ  
 リ、然レハ、一ニヨリテハ、外ニ垣ヲ付ケルヲスル  
 ニヤ、又卑キモノハ、一トハカリハ、稱スヘカラスル  
 ニヤ、又左傳ニ、子産相、鄭伯以如楚、舍不為一外僕言  
 曰、昔先大夫相、先君適四國、未嘗不為一、ト云ヒ、シカ  
 ハ、子産カ答ニ、大適小、則為一、小適大、苟舍而巳、焉用  
 一ト云ヒ、其下ニ、小國不困、懷服如歸、是故作一、以昭  
 其功、宣告後人、無怠於德ト云ヘルヲ觀レハ、此一ハ、  
 皆其會ノ礼ヲ行フ堂ノ代リニ用ユルモノニテ、礼  
 畢リテハ、夷セシテ、遺シオク、一ニセルト見ユ、  
 然レハ、凡會盟ノ事ニハ、皆一ヲ用ヒシ、一ナルヘシ  
 深州記ニ、劉備為漢王、權住沔陽城、城下ニ盟ハレシ  
 カ、其盟一、今ニアリトイヘリ、三國ノ比、一テモ盟一  
 ヲ用タルヲアリタリト見ユ、サテ、一ノ制ハ、水徑注  
 ニ、魯ノ雩一、高サ三丈トアリ、臺ノ如キモノナルヘ

シ、後漢書、祭祀志注ニハ、上帝ノ一、圓八、觚徑五、丈、高  
 サ九尺、后土一、方五丈、六尺トアリ、横ハ、ハヒロキ  
 モノナリ、然レ、凡魯ノ雩一、ヨリ、ヒクキモノナリ、先  
 蠶一ハ、高サ一丈、方ニ丈、為一、出、陛、陛ノ廣五尺トア  
 リ、上リ一ヲハ、四方ヘ刑ニハリ出シテ、附タルモノ  
 ナリ、又唐書、礼樂志ニハ、幾層モツキタル一モアリ、  
 四向陛トテ、上リ一ヲハ、ハリ出サスシテ、附ケタル  
 モノモアル一ハ、見ユ、又唐詩ニ、青石一、辺、一、枝、竹、十  
 トイヘルハ、石ヲツミテ、コシラヘタルモノト見ユ  
 輿地志ニ、七里瀨有嚴子陵釣處、今山辺有石、上平、可  
 坐、十人、臨水、名為嚴陵釣、トアリ、コレハ、自然ノ  
 石ノ一ニ似タルヲ一ト名付ケタルモノナルヘシ  
 サテ、社稷一ハ、後漢書、祭祀志ニ、方一、無屋、有墻、門、而  
 巳トイヘリ、コレハ、ヤ子ノアルヘキモノナレ、凡無  
 キヲイヘルナリ、唐書、礼樂志ニハ、燎一ニハ、三、十、戸  
 アルヲイヘリ、コレハ、燎柴ヲ積、タ、タ、ノ、ニ、ノ、上  
 四、周ニ垣アリテ、其一、方、口、ヲ、殘、シ、テ、柴、ヲ、モ、ヤ、ス、小  
 口トシタルモノナルヘシ







畷

説文ニハ、雨陌間道也、廣サ六尺トアリ、畷一畷一ハ、  
吳都賦ニ見ユ、井田ノ間ノ田ト田トヲ、連一シタル  
モノ故ニ、一ト名ツケタルモノトミユ、西都賦ニハ、  
畷一畷無數トアリ、此間道ナルモノハ、甚々多キモノ  
ナル故ニイヘルモノナリ

閘

紳ト同シ、下レ、閉城門也トイヘリ、城門ノ上ヨリ、落  
シテ閘レテ、下レ、ナリ、水口ノ樋ノ口ヲラロス戸ヲ  
モ、亦一ト称ス、水一岸一浦一壩一澳一堰一ナト称  
ス、木一アリ石一アリ、石ヲキリクハシテコシラヘ  
タルヲ碛一ト云フ、宋史河渠志ニイツ、開ラハ、放一  
閘一啓一ヲロスヲ下一ト云ス、コシラヘルヲ起一  
置一立一ナトイヘリ、舟ノ過ルヲ度一ト云フ  
廣韻ニハ、甲區、畔、埒也ト云ヘリ、草又ハ竹ナトノ並  
ヒ生ヘツ、キテ、外面ノツ、キツラフナシタルス  
一ト云、竹譜ノ注ニ、竹六十年易根、輒結實而枯死、其  
實落土、復生、六十年、遂成一トアルコレナリ、故筆  
迹ノキハ、ノ付キタルニモ、借リ稱ス、畫墁ニ、十、ハ、  
墨成山水、烟雲慘淡、脫去筆墨、畦一ト云ヘル是

町

曠

詩ノ邶風、町一鹿場ヲ、毛傳ニハ、町一鹿跡ト注セシ  
ヨリ、字書ニモ、禽獸所踐之處也ト注セリ、此ハ誤解  
ニテ、一ハ、イツレ、田ノ畦ノルイナリト知レル故ニ、  
許有、在カ詩ニハ、東畦与西一決々流水声ト作り、柳  
經ハ、甲岸藏町一ト作レリ、愚按、一ノ音断ト近シ、田  
ノ畔ニ、土ヲ封メ、田ヲ界スルノ名ニテ、田間ノ小道  
ヲ町ト云ヒ、田外ノ小道ヲ一ト云ナルヘシト思フ  
一ナリ

畹

畔

説文ニハ、田ニテ畹也トイヘリ、屈原離騷、滋蘭之九  
畹、注ニ、十、ニ、畹、為一、又魏都賦注ニハ、班固カ説ヲ  
引テ、三十畹トス  
字書ニ、田界ナリトイヘリ、本此方ニツキタルハ、彼  
方ニ付ク義ナリ、故ニ又轉用シテ、ソムト訓ス、用  
一ノ田モヤハリ同シ、意ニテ、此方ノ田ニ付キ十カ  
ラ、又彼方ノ田ニ付ク一ニナリテ、間ノ界ヲナシタ  
ル土ノ一ナリ、故ニ史記周本記ニ、耕者皆讓一トア  
リ、一ハ中間ノ所ニテ、爭ヒヤスキ、処ナルヲハ、辭讓  
シテ、人ノ物ニセントシタル一ヲ云ヘルナリ、左傳



場

墟

子産カ、行無越、思加農之有、トハ此、ヲスコセハ  
 他ノ界ヘカ、ル、ル、故ニ、カタク其際ヲカキリニ立  
 テ、越サ、ル、ヲイ、タルモノナリ  
 説文ニ、甲畔也、大界、曰疆、小界、曰、トアリ、詩ニ、疆  
 有瓜トアリ、伊昔切ニテ、トハ別字ナリ、邊塞ノ疆  
 フ邊トイフ、劉名、濟カ地賦ニハ、偃干戈於邊ト  
 アリ又、郊トイフ、殊ハ殊域ノナリ  
 説文ニ、大丘ナリトイヘリ、按スルニ、丘上ノ平ナル  
 空地、又ハ、地ノ火シ高クテ、其上ノ平面ナル、処ヲ皆  
 ト稱スヘシ、新序ニ、齊桓公出遊、見郭氏之、問于  
 野人、曰、是、何為、ト云タルハ、城アトノ空地ニナリ  
 タルヲトイヘリ、左傳ニ、唐叔封于夏、上、康叔封于  
 殷、一、又ハ有華、少皞之、トイヘルハ、夏殷ノ城ナ  
 トノアリタル、アトノ空地ヲイヘリ、亦雅西北之義  
 者有崑崙、崙、之、璆、琳、琅、玕、鳥、トイヘルハ、タミ、山、上、ノ  
 平ナル空地ノナリ、ベシ、苻子ニ、遊、道、遙、之、トイ  
 ヘルハ、ハ、空隙ノ地ニテ、ツカヘナキ意ヲ以テ、  
 ト云タルモノナリ、村ト云ハ、村ノアルノナリ

又杜甫カ、喬木村、古タリナトコレナリ

實字解卷之二終



